

高知市のスポーツに 関する調査報告書

令和6年3月

高知市スポーツ推進審議会

目 次

第 I 章 市民の健康とスポーツに関する意識調査	1
1 調査の概要	1
(1) 調査目的	1
(2) 調査対象	1
(3) 標本数	1
(4) 調査方法	1
(5) 調査期間	1
(6) 回収結果	1
(7) 回答者の属性	1
2 調査結果の概要	1
■ 回答者について	1
(1) 性別	1
(2) 年齢	1
(3) 職業	1
■ 健康や体力について	2
(1) 健康状態	2
(2) 健康づくりのための行動（複数回答）	2
■ 運動・スポーツ活動について	3
(1) この1年間の実施頻度	3
(2) 実施場所（複数回答）	4
(3) 不便を感じるか	5
(4) 運動・スポーツをする理由（複数回答）	7
(5) 運動・スポーツをしなかった理由（複数回答）	7
(6) 行った・行っている・将来やりたい種目（複数回答）	9
(7) 運動・スポーツをする相手（複数回答）	10
(8) クラブ・グループ加入	11
① 加入クラブ・グループの種類（複数回答）	11
② クラブ・グループ加入の動機（複数回答）	12
③ 運動・スポーツの種目（複数回答）	13
④ クラブ・グループに加入したいか	14
(9) 「地区体育会」を知っているか	15
a 「地区体育会」に参加しているか	15
(10) 「地区体育会」に入会していない理由（複数回答）	16
(11) 「障害者スポーツ」を知っているか	17
a 「障害者スポーツ」に参加しているか	17
(12) この1年間に、地域の運動・スポーツ行事に参加したか	18

① 行事を何で知ったか（複数回答）	18
② 参加しなかった理由	19
(13) 今後、地域の運動・スポーツ行事に参加したいか	19
(14) 学校部活動の段階的な地域移行に関心があるか	20
① 指導者やボランティアとして関わることに関心があるか	20
■ 運動・スポーツ施設について	21
(1) 運動・スポーツ施設の利用条件（複数回答）	21
(2) スポーツ振興に重要なこと（複数回答）	22
■ 各質問におけるその他欄自由意見	23
健康や体力について	23
運動・スポーツ活動について	24
運動・スポーツ施設について	33
(資料)調査票	36

第Ⅱ章 スポーツ指導者の実態調査

1 調査の概要	43
(1) 調査目的	43
(2) 調査対象	43
(3) 標本数	43
(4) 調査方法	43
(5) 調査期間	43
(6) 回収結果	43
(7) 回答者の属性	43
2 調査対象者の属性	43
(1) 性別	43
(2) 年代	44
(3) 職業	44
(4) スポーツ指導員資格取得後年数	45
(5) 現在持っている資格	45
資格の活用順位	46
(6) スポーツ指導員資格の取得動機	46
(7) スポーツ指導員資格取得の効果	47
(8) 効果ありの理由（複数回答2つまで）	47
(9) 効果なしの理由（複数回答2つまで）	48
(10) スポーツ指導に携わる主な動機（複数回答3つまで）	49
(11) 主な活動内容	50
(12) 定期的に指導しているか	51
(13) 指導の頻度	52
(14) 何曜日に指導しているか	53
(15) 1回あたりの平均指導時間	53

(16) 主として指導している実技種目（複数回答3つまで選択）	54
(17) 指導の重点	55
(18) 指導の成果	55
(19) 主な指導対象者（複数回答3つまで）	56
(20) 主な指導対象組織	57
(21) 指導の場所	58
(22) 報酬をもらっているか	59
(23)	59
① 報酬を定期的にもらっているか	59
② 報酬金額	59
③ 報酬内容	60
(24) 指導活動にやりがいを感じているか	60
(25) さらに高めたい技術，知識，能力（複数回答3つまで）	61
(26) 指導にあたり困っていること（複数回答3つまで）	62
(27) 地区体育会の活動に参加しているか	63
① 主な参加内容	63
② 参加しない理由（複数回答）	64
(28) スポーツ指導員が地区体育会で果たすべき役割	65
(29) 指導者間の連絡・調整	65
(30) 地区体育会が抱えている問題点（複数回答）	66
(31) 学校部活動地域移行での指導者としての関わりへの関心	67
(32) 自由記述欄の回答まとめ	68
(資料) 調査票	71
○ 委員名簿	79

第 I 章 市民の健康とスポーツに関する意識調査

1 調査の概要

(1) 調査目的

市民の健康・体力に関する意識，運動・スポーツ活動への参加状況，運動・スポーツ施設についての要望等を把握して，第5次高知市スポーツ推進計画を策定するための基礎資料とする。

(2) 調査対象

市民及び市民ウェブモニター

(3) 標本数

970 人

(4) 調査方法

- ① QRコード，本市ホームページ（スポーツ振興課）及びLINE からアンケートフォームへ入力するウェブアンケート調査及び高知市総合運動場，東部総合運動場及び針木運動公園での自己記入式による質問紙調査（無記名式）
- ② 市民ウェブモニター（公募により登録している市内に住んでいる，または市外に住んでいるが，市内に通勤・通学している18歳以上の者）がパソコンやスマートフォンによりアンケートフォームへ入力するウェブアンケート調査

(5) 調査期間

- ① 令和5年9月1日～15日（QRコード，本市HP，LINE）
- ② 令和5年9月11日～22日（市民ウェブモニター）

(6) 回収結果

回答者 970 人

表 1 回答者の属性

(7) 回答者の属性

表 1 のとおり

属性	回答	回答者数	割合(%)	属性	回答	回答者数	割合(%)
性別	男性	373	38.5%	職業	自営業等(農業等含む)	36	3.7%
	女性	591	60.9%		会社・団体・官公庁等 常勤	597	61.5%
	無回答	6	0.6%		パートタイマー・アルバイト	137	14.1%
年齢	10歳未満	0	0.0%		学生(児童・生徒)	11	1.1%
	10代	9	0.9%		家事専業	67	6.9%
	20代	85	8.8%		無職	117	12.1%
	30代	168	17.3%		その他(看護師)	1	0.1%
	40代	225	23.2%		その他(不動産鑑定士)	1	0.1%
	50代	280	28.9%		その他(派遣)	2	0.2%
	60代	120	12.4%	無回答	1	0.1%	
	70代	72	7.4%	合計	970	100.0%	
80代以上	11	1.1%					

2 調査結果の概要

■ 回答者について

(1) 性別

回答数 970 人の内，男性が 373 人(38.5%)，女性が 591 人(60.9%)であり，約 4 対 6 の割合となった。

(2) 年齢

50代が 28.9%で最も多く，40代(23.2%)，30代(17.3%)，60代(12.4%)の順に回答数が多く，20代(8.8%)，70代(7.4%)，80代以上(1.1%)となり，10代は 0.9%と最も少なかった。(以降 10 歳未満は回答無のため，分析及び図・表中の記載省略。)

(3) 職業

会社・団体・官公庁などの常勤が 61.5%を占め，パートタイマー・アルバイト(14.1%)，無職(12.1%)，家事専業(6.9%)，自営業等(農業等含む)(3.7%)，学生(児童・生徒)(1.1%)，その他(0.4%)は専門職(不動産鑑定士，看護師及び派遣社員)であった。

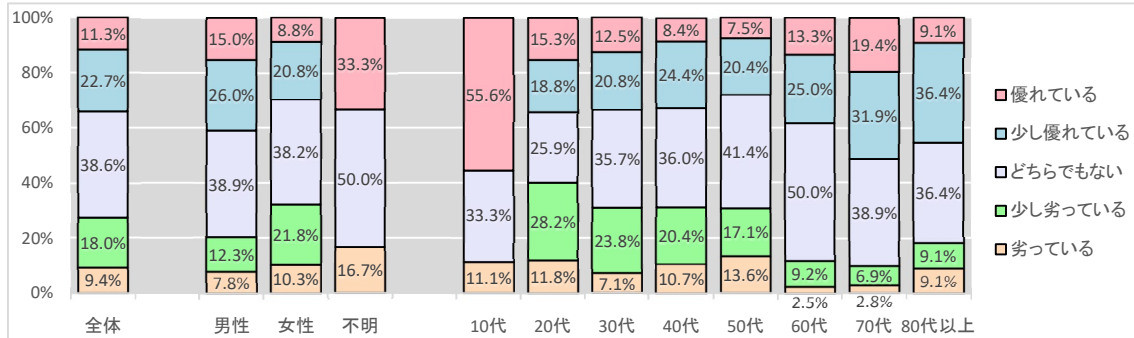
■ 健康や体力について

(1) 健康状態

健康状態の認識（優れている、劣っているなど）については、「どちらでもない」と回答した方の割合が全体の38.6%で最も多かった。

「優れている」「少し優れている」という回答があわせて34.0%あり、「少し劣っている」「劣っている」という回答はあわせて27.4%となっている。

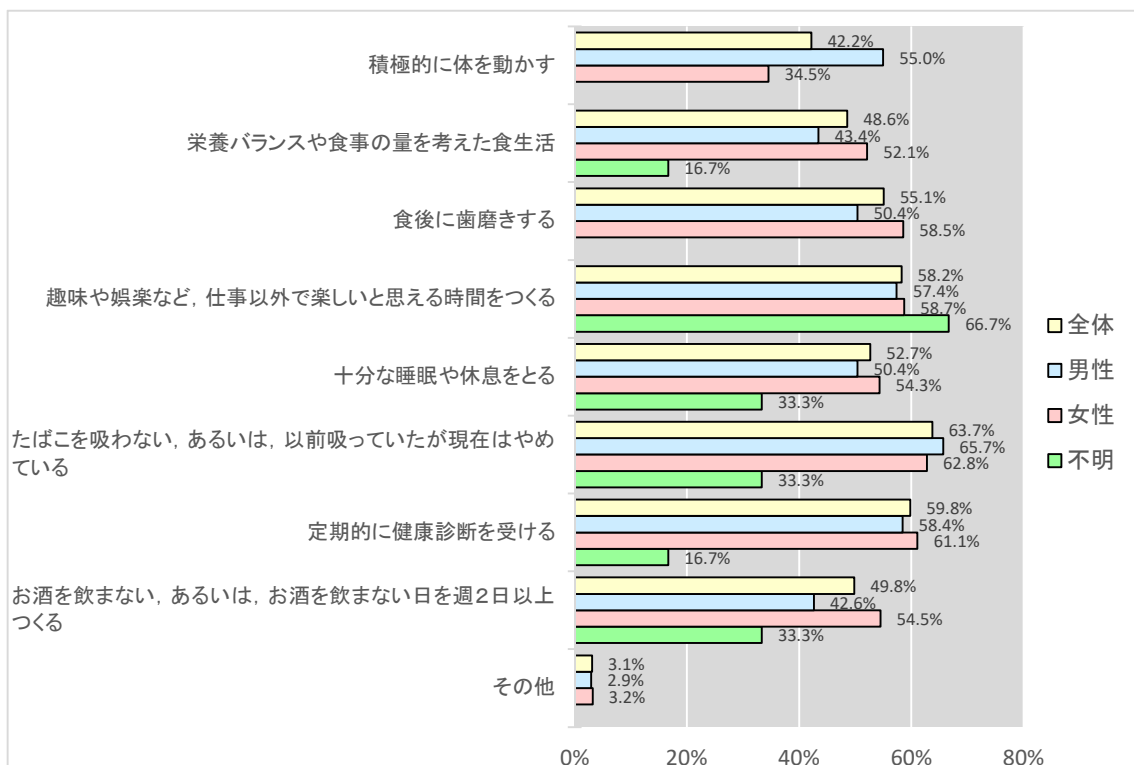
図1 健康状態



(2) 健康づくりのための行動（複数回答）

健康づくりのために、全体では「たばこを吸わない、あるいは、以前吸っていたが現在はやめている」63.7%、「定期的に健康診断を受ける」59.8%、「趣味や娯楽など、仕事以外で楽しいと思える時間をつくる」58.2%、「食後に歯磨きする」55.1%、「十分な睡眠や休息をとる」が52.7%となっている。

図2 健康づくりのための行動



■ 運動・スポーツ活動について

(1) この1年間の実施頻度

この1年間にどのくらいの頻度で運動・スポーツを実施したかを聞いたところ、週に1～2回実施していると回答した方の割合は22.4%、週3回以上実施している人は26.1%となっており、週1回以上の実施率は48.5%である。また、「まったくしていない」も24.9%あった。

男性は、「週に3回以上」33.2%、「週に1～2回」27.1%と週に1回以上の割合が60.3%と高く、「まったくしていない」は15.8%であるのに対して、女性は「週に3回以上」21.7%、「週に1～2回」19.5%と週に1回以上の割合は41.2%となり、「まったくしていない」30.5%となっている。

図3 この1年間の実施頻度

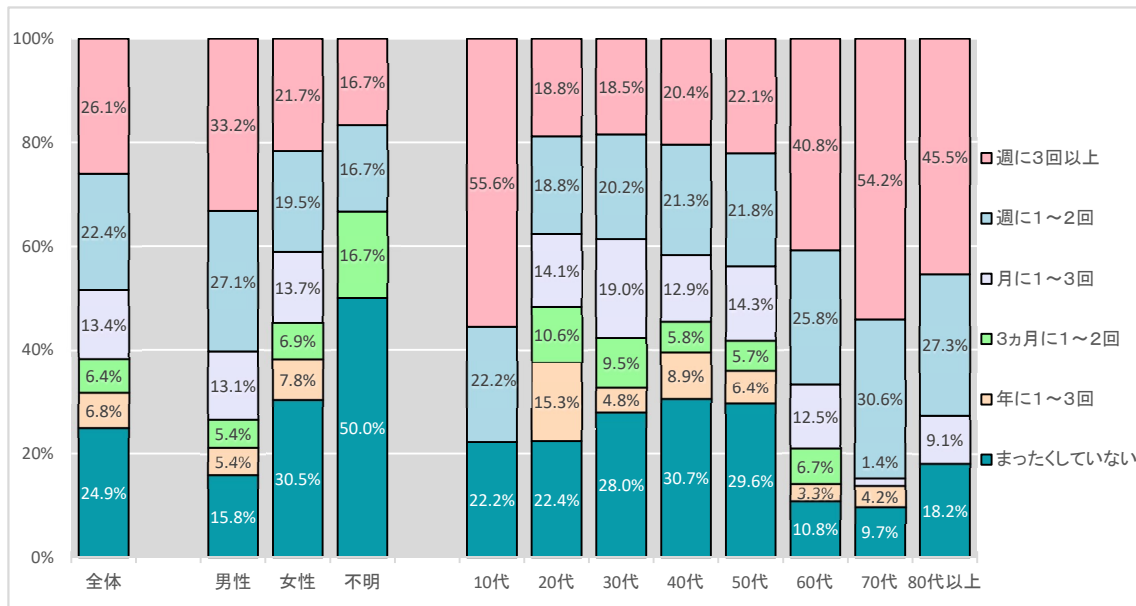
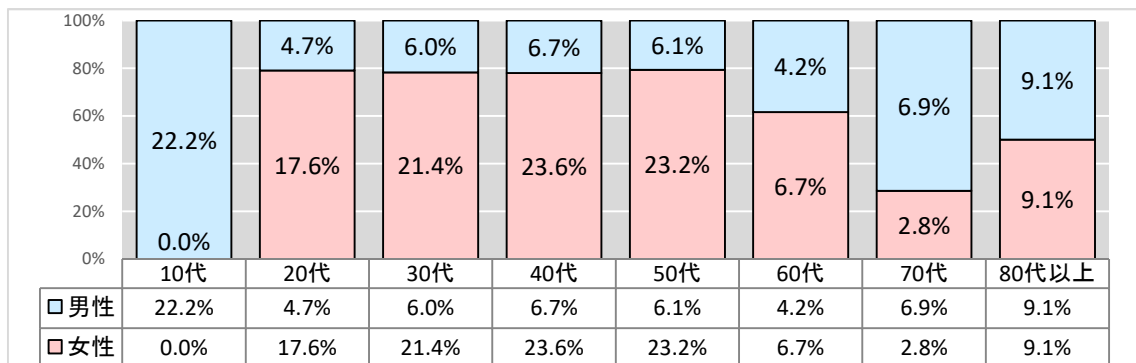


図4 実施頻度「まったくしていない」男女比

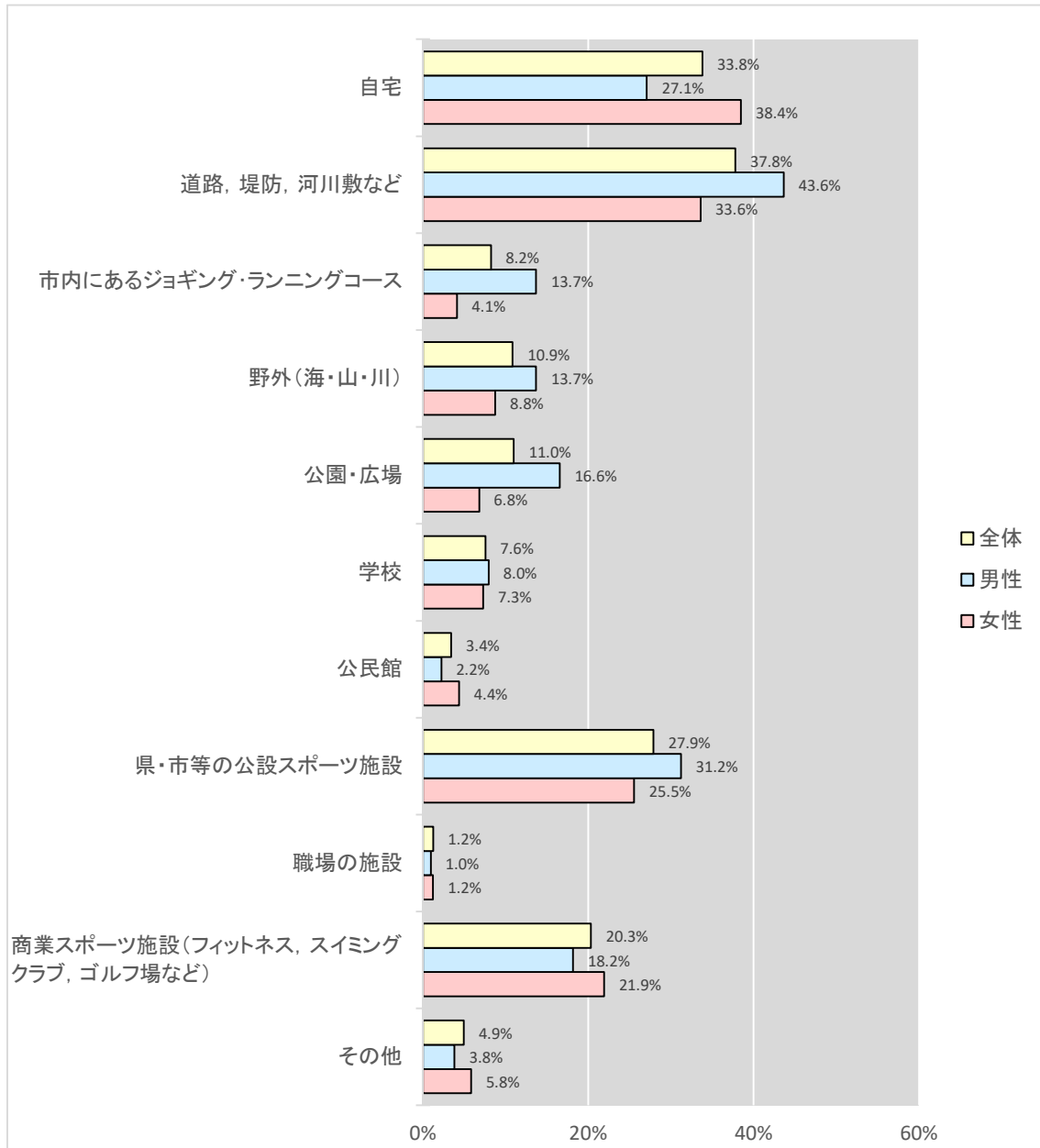


(2) 実施場所（複数回答）

運動・スポーツの実施場所としては、「道路、堤防、河川敷など」37.8%や「自宅」33.8%と回答する方の割合が高かった。

また、「県・市等の公設スポーツ施設」27.9%、「学校」7.6%、「公民館」3.4%で、あわせて38.9%となっており、公共スポーツ施設の利用率は高く、「商業スポーツ施設（フィットネスクラブ、スイミングクラブ、ゴルフ場など）」も20.3%と、比較的高い利用率となっている。

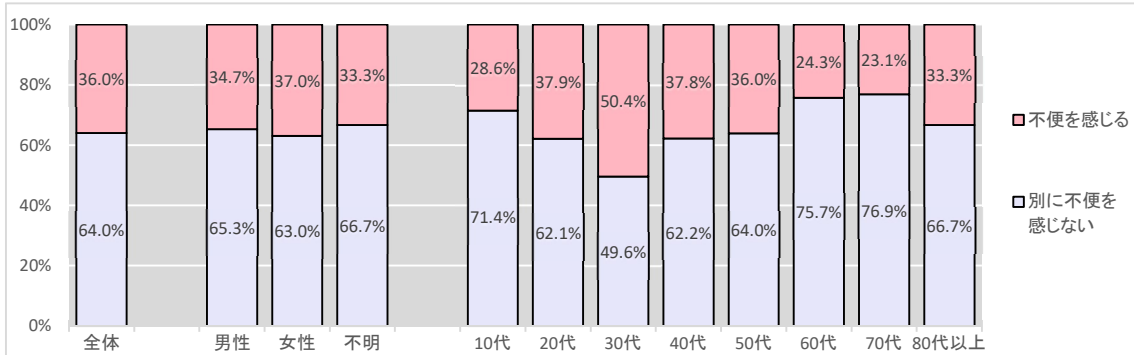
図5 実施場所



(3) 不便を感じるか

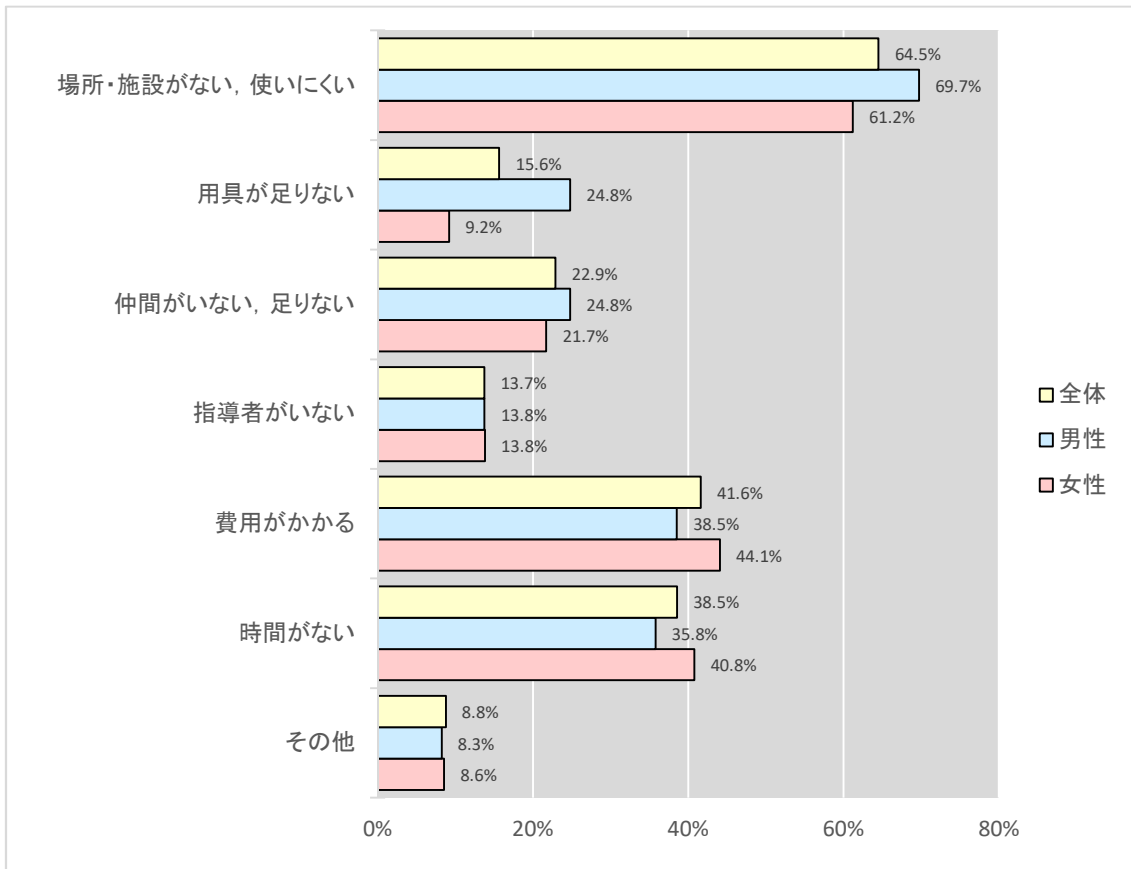
運動・スポーツをするときに不便を感じるか聞いたところ、回答したうち64.0%の方が「別に不便を感じない」と回答した。

図6 不便を感じるか



不便を感じる理由としては、「場所・施設がない, 使いにくい」64.5%が最も多く、「費用がかかる」41.6%, 「時間がない」38.5%となった。

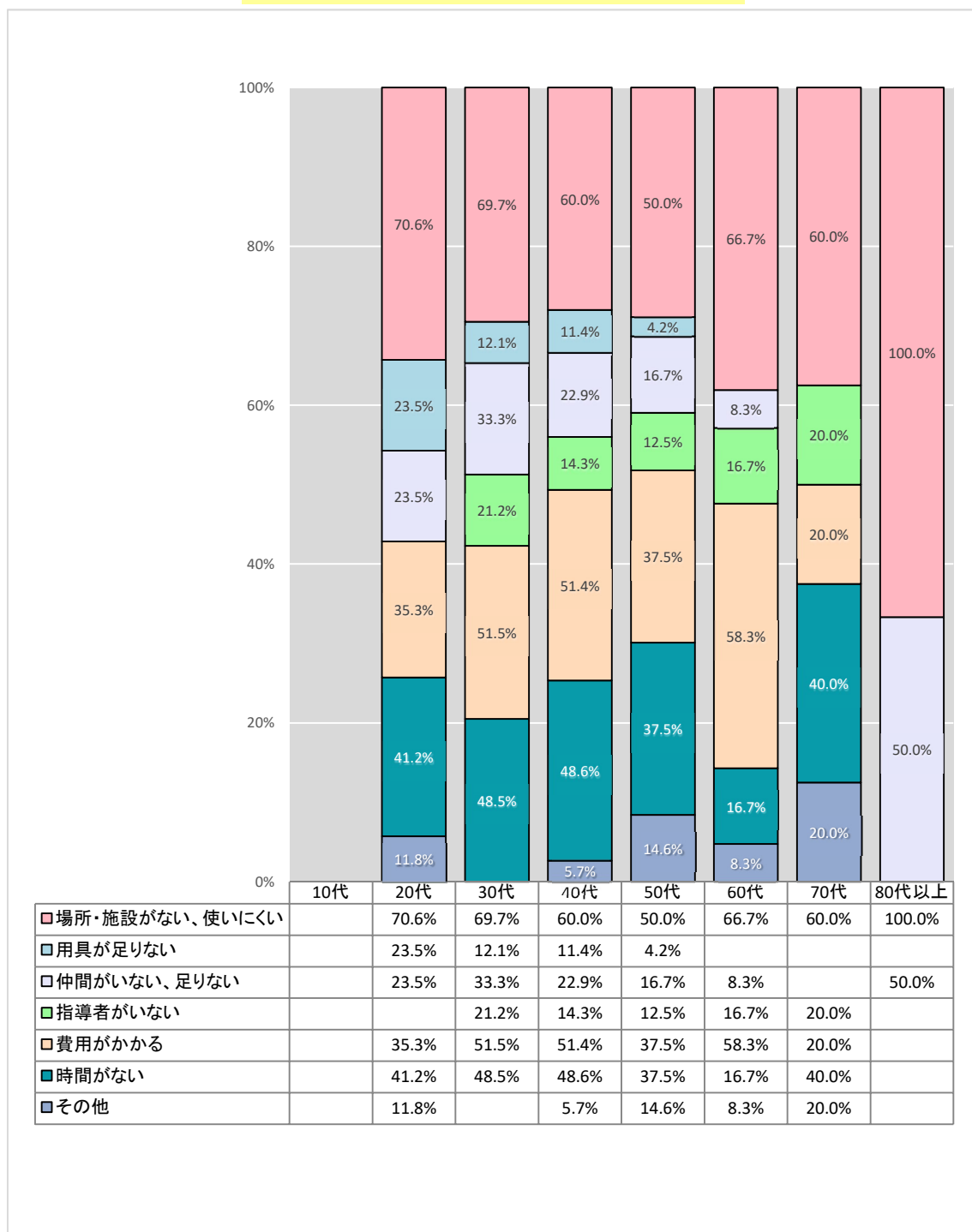
図7 不便を感じる理由



女性について年代別にみると、10代を除くすべての年代で「場所・施設がない、使いにくい」と回答した方の割合が最も高かった。

また、「費用がかかる」と回答した方の割合は、30代・40代・60代で高く、「時間がない」は、20代・30代・40代で高かった。

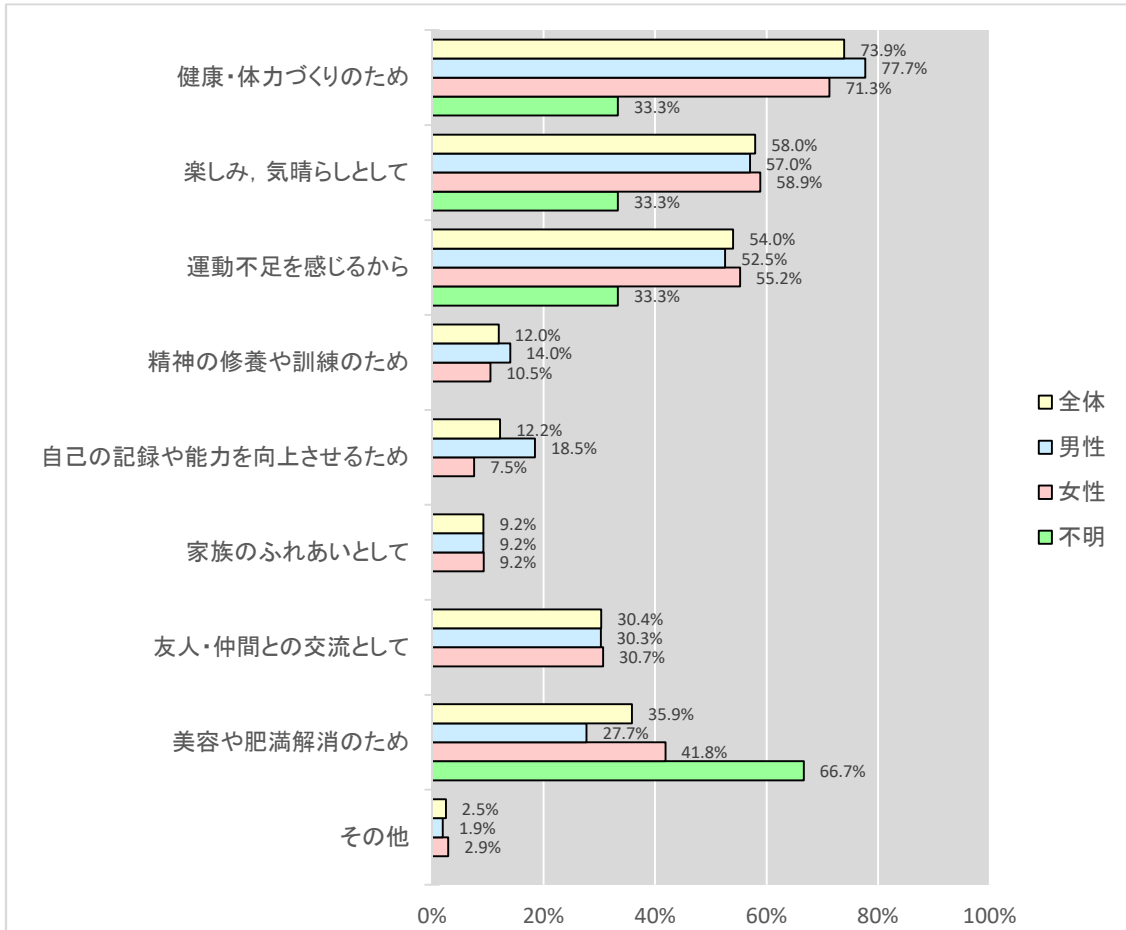
図8 女性が不便を感じる理由（複数回答）



(4) 運動・スポーツをする理由（複数回答）

運動・スポーツをした理由について聞いたところ、「健康・体力づくりのため」が73.9%と最も多く、次いで「楽しみ、気晴らしとして」58.0%、「運動不足を感じるから」54.0%となった。

図9 運動・スポーツをする理由



(5) 運動・スポーツをしなかった理由（複数回答）

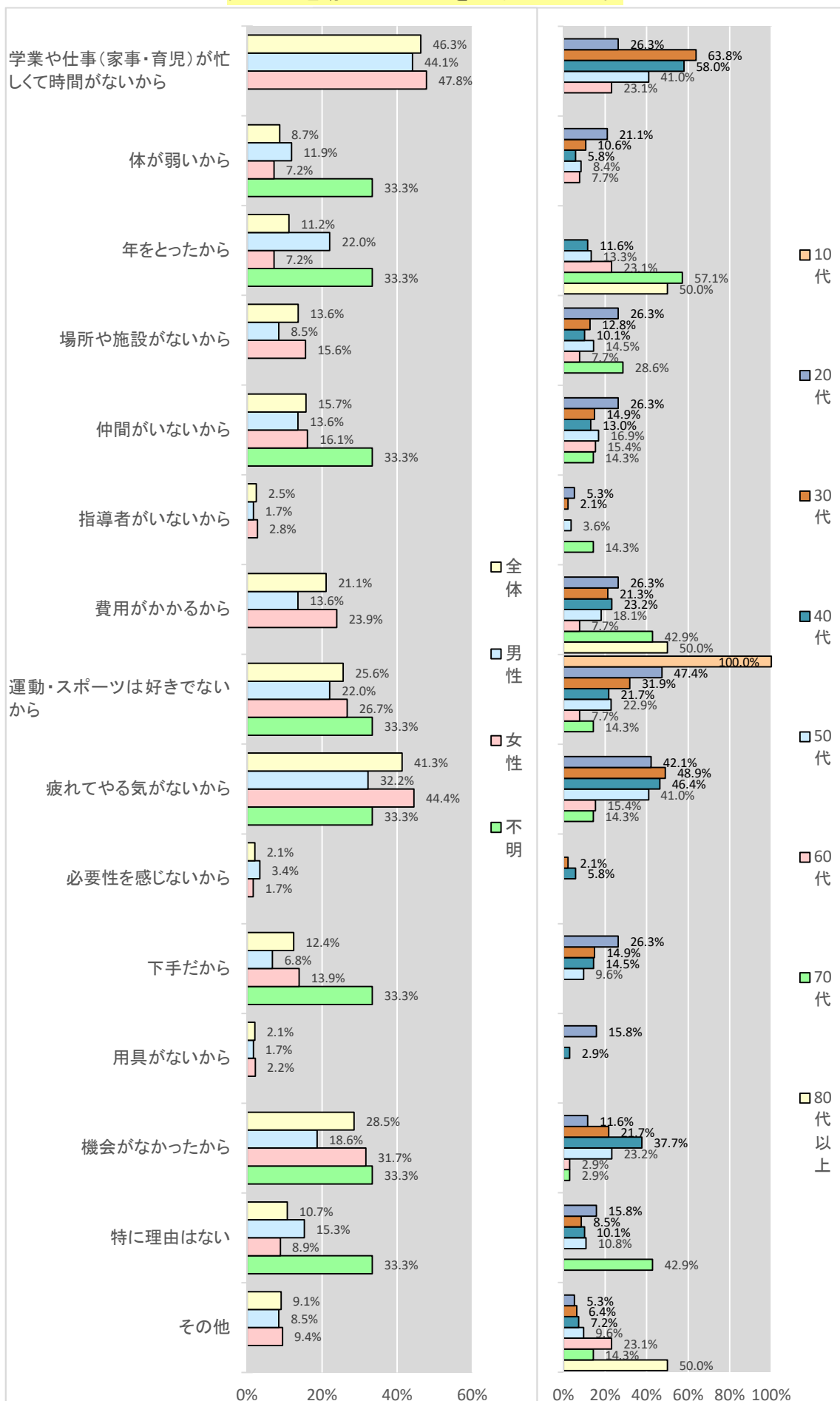
この1年間、運動・スポーツをしなかった理由としては、「学業や仕事（家事・育児）が忙しくて時間がないから」と回答した方の割合が46.3%と最も高く、30代63.8%、40代58.0%、50代41.0%、20代26.3%となっている。

次いで、「疲れてやる気がないから」41.3%においても、30代48.9%、40代46.4%、20代42.1%、50代41.0%となっており、学業や仕事で忙しく、疲れて運動・スポーツをする余裕がないことがうかがえる。

「運動・スポーツは好きでないから」25.6%では、10代100.0%、20代47.4%、30代31.9%、50代22.9%、40代21.7%と若い世代で多く、「下手だから」12.4%では、20代26.3%、30代14.9%、40代14.5%、50代9.6%となっている。

また、「機会がなかったから」は、28.5%だった。

図 10 運動・スポーツをしなかった理由



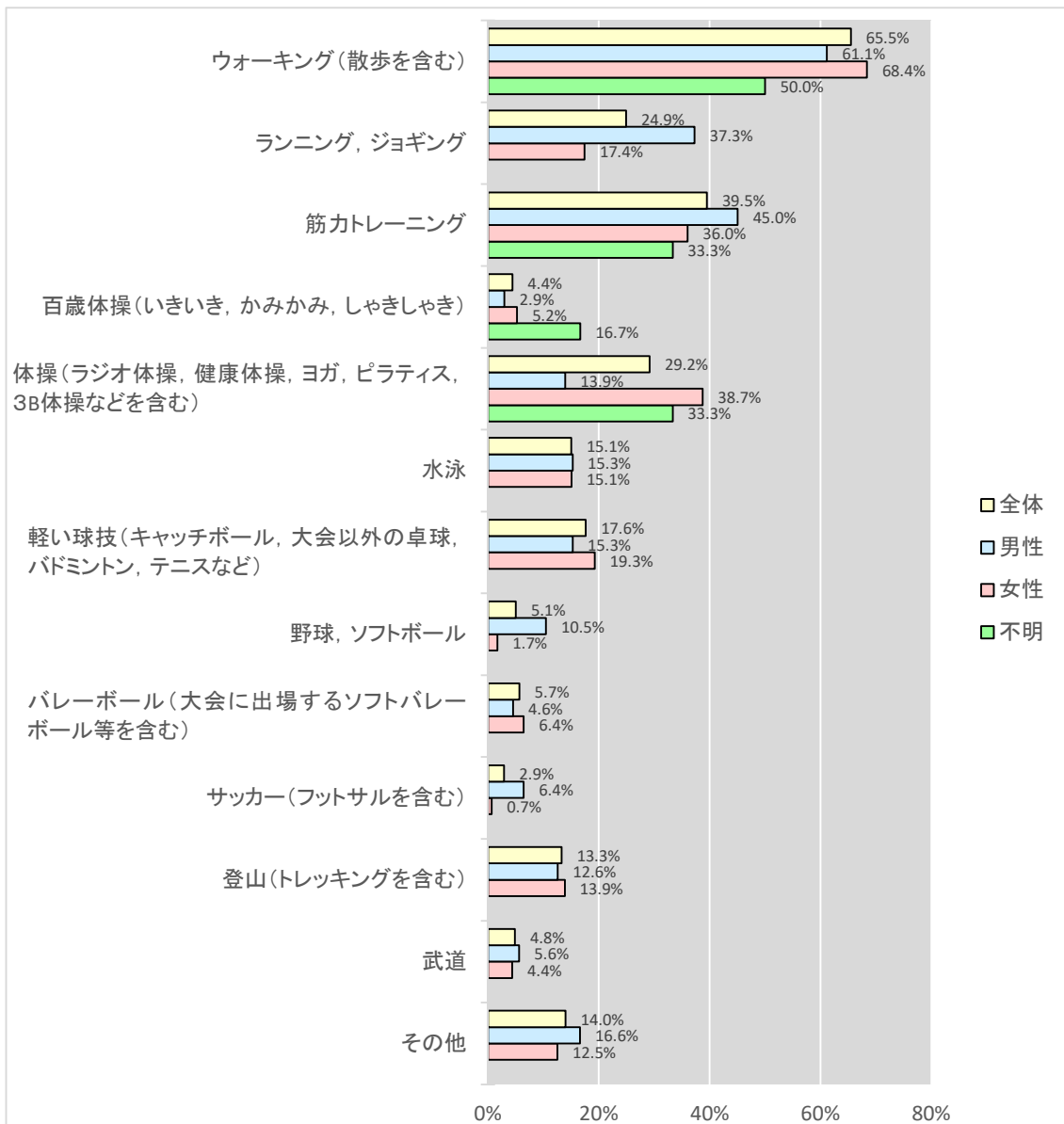
(6) 行った・行っている・将来やりたい種目（複数回答）

現在実施している、あるいは今後実施したい運動・スポーツの種目について聞いたところ、「ウォーキング（散歩を含む）」と回答した方の割合が65.5%で、関心が高いことが分かった。

「筋力トレーニング」や「ランニング、ジョギング」への関心は、男性の方が女性より高く、「体操（ラジオ体操、健康体操、ヨガ、ピラティス、3B体操などを含む）」では、圧倒的に女性の関心が高い。

「野球・ソフトボール」や「サッカー（フットサルを含む）」は男性の関心が高く、「軽い球技（キャッチボール、大会以外の卓球、バドミントン、テニスなど）」では女性の関心も高く、「水泳」、「バレーボール（大会に出場するソフトバレーボール等を含む）」、「登山（トレッキングを含む）」や「武道」においては、男女差はあまりなかった。

図 11 行った・行っている・将来やりたい種目



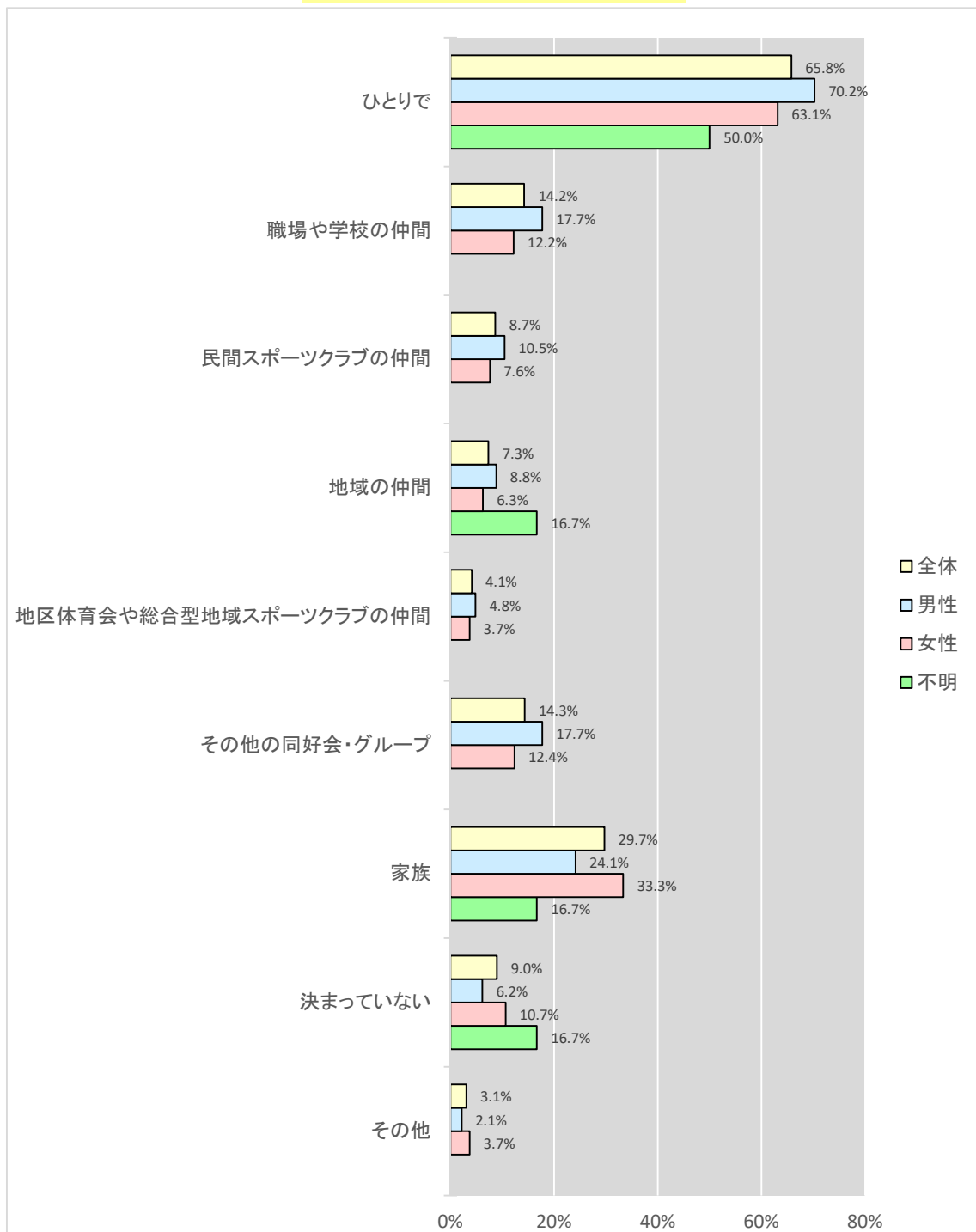
(7) 運動・スポーツをする相手（複数回答）

運動・スポーツを行うときの相手（仲間）について聞いたところ、「ひとりで」と回答した方の割合が65.8%と最も高かった。

次に「家族」29.7%、「その他の同好会・グループ」14.3%、「職場や学校の仲間」14.2%となり、身近な人と活動する割合が高くなっている。

「地域の仲間」7.3%、「地区体育会や総合型地域スポーツクラブの仲間」4.1%と地域社会を基盤とするグループ活動をする割合は少なかった。

図 12 運動・スポーツをする相手

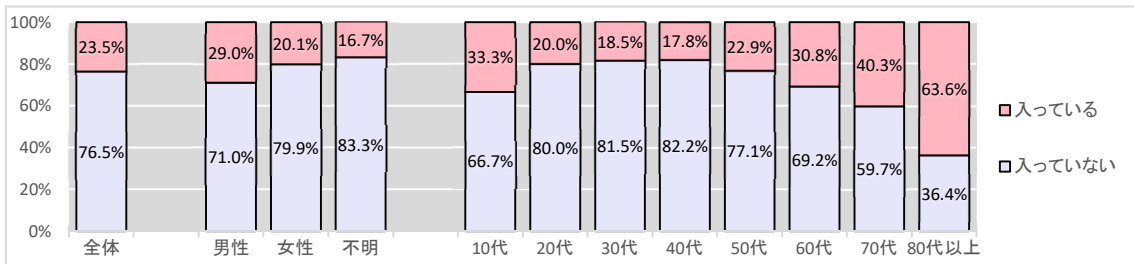


(8) クラブ・グループ加入

運動・スポーツのクラブ・グループに加入している割合は23.5%で、全体からみると少ない。

10代と60代以上は30%を超えているが、20代から50代までは30.0%未満であり、加入率が低くなっている。

図13 クラブ・グループ加入

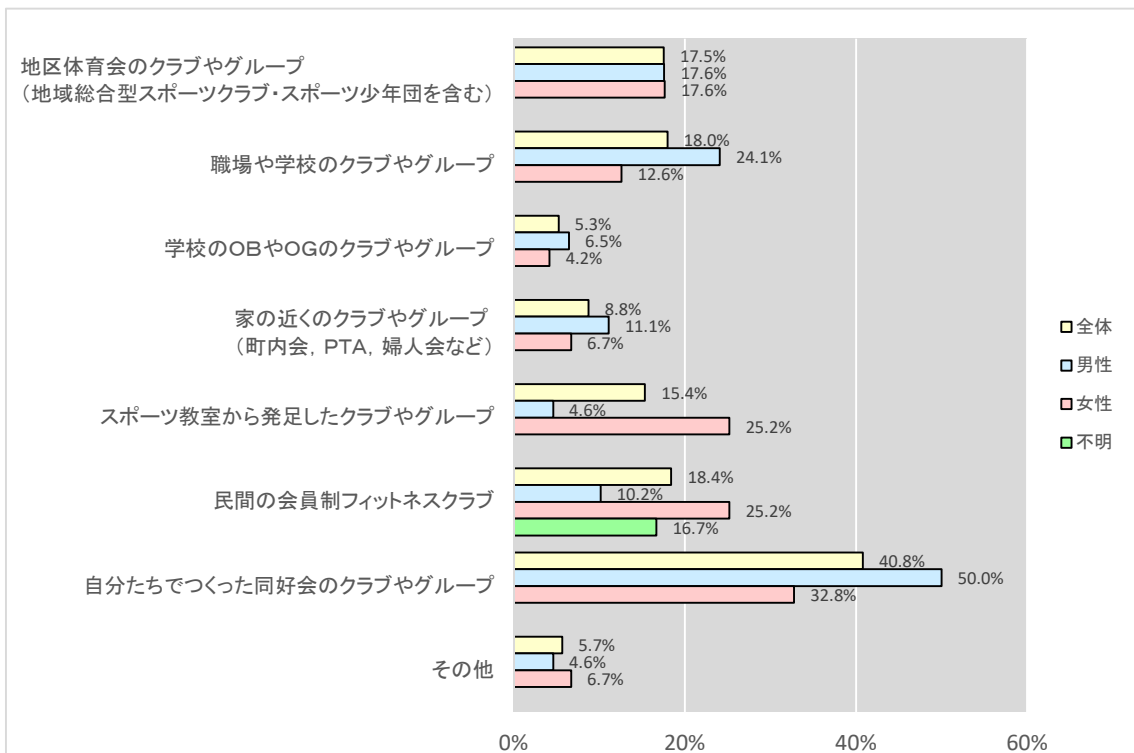


① 加入クラブ・グループの種類（複数回答）

クラブ・グループに加入していると回答した方に、どのようなクラブやグループに加入しているか聞いたところ、「自分たちでつくった同好会のクラブやグループ」と回答した方の割合が40.8%と最も高かった。

次いで、「民間の会員制フィットネスクラブ」18.4%、「職場や学校のクラブやグループ」18.0%、「地区体育会のクラブやグループ（地域総合型スポーツクラブ・スポーツ少年団を含む）」17.5%となっている。

図14 加入クラブ・グループの種類

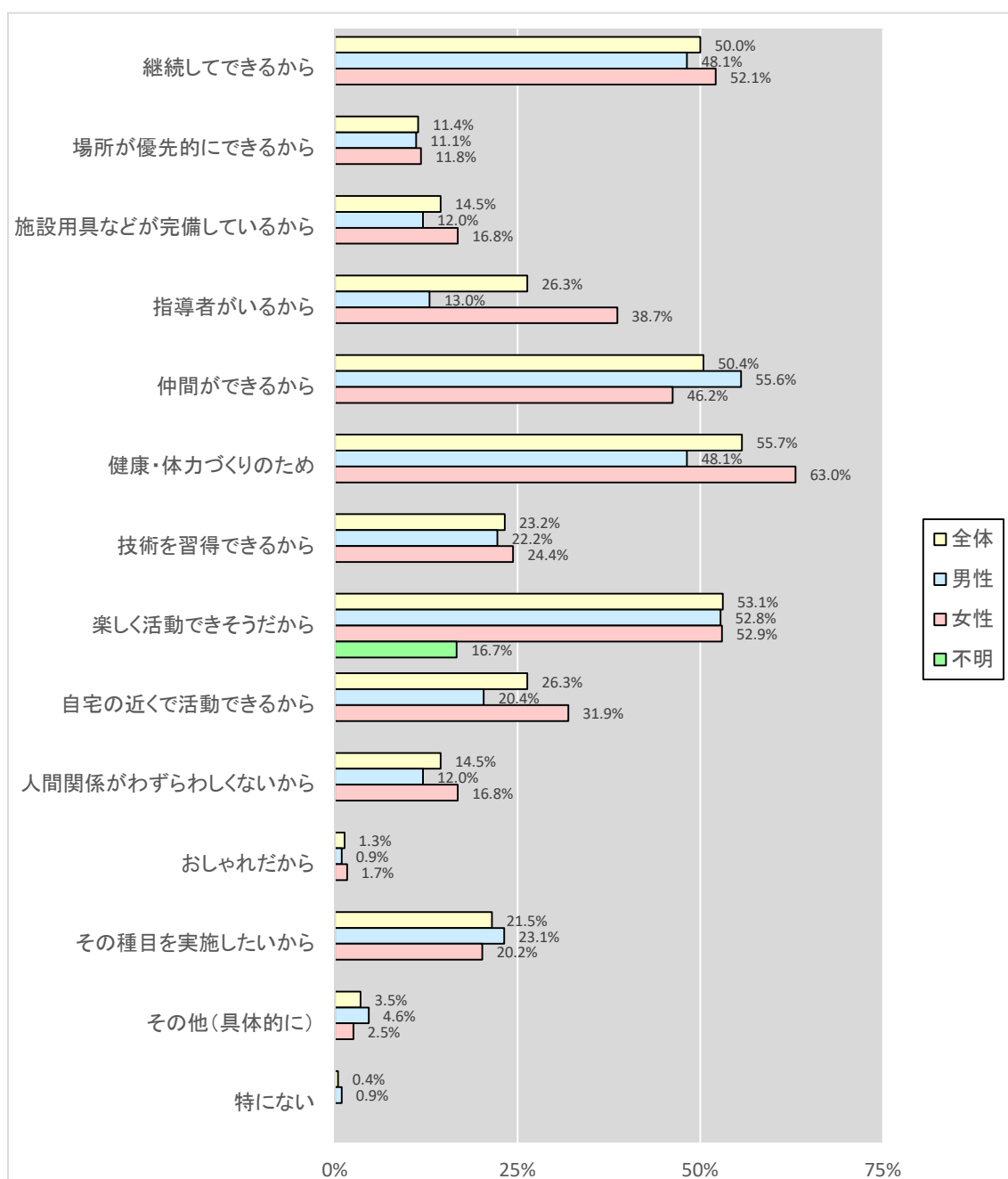


② クラブ・グループ加入の動機（複数回答）

クラブ・グループに加入していると回答した方に、加入動機を聞いたところ、「健康・体力づくりのため」55.7%、「楽しく活動できそうだから」53.1%、「仲間ができるから」50.4%、「継続してできるから」50.0%となっている。

また、「指導者がいるから」と「自宅の近くで活動できるから」はともに26.3%で、「技術を習得できるから」23.2%、「その種目を実施したいから」は21.5%、「施設用具などが完備しているから」と「人間関係がわずらわしくないから」が14.5%、「場所が優先的にできるから」11.4%となった。

図 15 クラブ・グループ加入の動機



③ 運動・スポーツの種目（複数回答）

参加しているクラブやグループの種目は、「テニス・硬式テニス」・「バドミントン」（21人）、「筋力トレーニング」（20人）、「野球」と「マラソン・ランニング・ジョギング」（13人）、「ソフトバレーボール」・「卓球」（12人）、「バレーボール」・「ヨガ」（11人）、「ソフトボール」（9人）などとなっている。

表2 クラブやグループに参加している種目

種目	人数	種目	人数	種目	人数	種目	人数
テニス	29	テニス・硬式テニス	21	野球			13
		ソフトテニス	4	武道	12	空手	6
		スポンジテニス	3			合気道	2
		バウンドテニス	1			居合・抜刀道	1
		柔道	1				
バレー	27	バレーボール	11			なぎなた	1
		ソフトバレーボール	12			太極拳	1
		スカッシュバレー	4	ソフトボール			9
フィットネス	26	筋力トレーニング	20	サッカー	9	サッカー	4
		フィットネス、トレーニングジム	4			フットサル	5
		有酸素運動	1	ゴルフ	9	ゴルフ	6
		美容パーソナルジム	1			ターゲットバードゴルフ	2
		パークゴルフ	1				
陸上	21	陸上	7	水泳			7
		マラソン、ランニング、ジョギング	13	バスケットボール			6
		短距離走	1	登山			4
バドミントン			21	自転車	3	自転車	2
体操・ ヨガ等	20	ヨガ	11			サイクリング	1
		ピラティス	2	ハンドボール			2
		100歳体操	2	ウォーキング			2
		健美体操	2	スキー			2
		3B体操	1	アイスホッケー			1
		バランス体操	1	キックボクシング			1
		ラジオ体操	1	パラグライダー			1
卓球	19	卓球	12	クレー射撃			1
		ラージボール卓球	7	トライアスロン			1
ダンス	15	ダンス	3	ハイキング			1
		社交ダンス	2	パラスポーツ			1
		エアロビクス	2	バランスボール			1
		ズンバ	2	マネージャー			1
		ジャズダンス	1	未回答			2
		タップダンス	1				
		フラダンス	1				
		クラシックバレエ	1				
		舞踊	1				
		よさこい	1				
合計人数							267

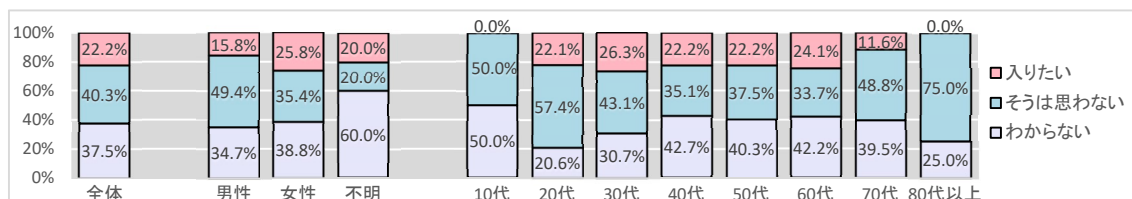
④ クラブ・グループに加入したいか

現在、クラブやグループに加入していない方に、今後加入する意思があるかどうか聞いたところ、「入りたい」と回答した方の割合は22.2%、「そうは思わない」40.3%で、「わからない」37.5%となった。

男女別にみると、「入りたい」の男性は15.8%で女性の25.8%より10ポイント少なく、「そうは思わない」が男性49.4%、女性35.4%となった。

年代別でみると、10代と80代では、「入りたい」の加入希望が0.0%になっている。

図16 クラブ・グループに加入したいか



加入するとすれば、入りたい種目は、「ヨガ・ホットヨガ」(22人)、「バドミントン」(19人)、「テニス・硬式テニス」(17人)、「マラソン・ランニング・ジョギング」(10人)、「ダンス」・「バレーボール」(9人)などとなっている。

表3 入りたいと思う種目

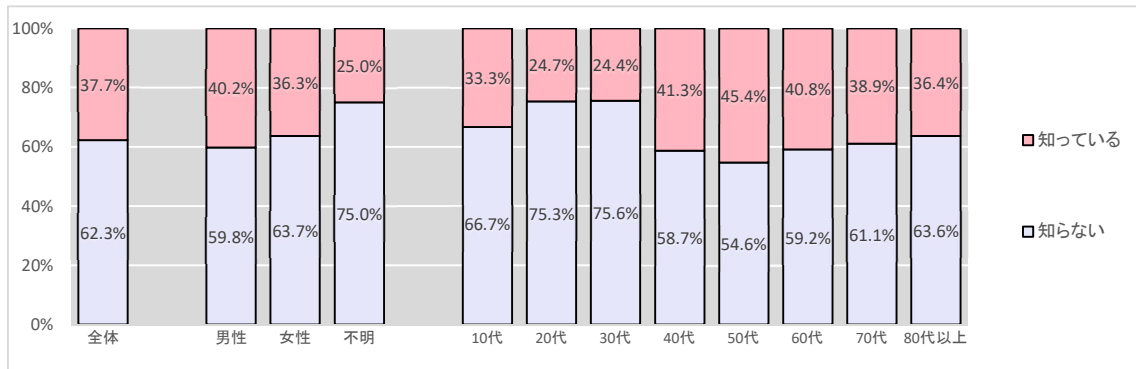
種目	人数	種目	人数	種目	人数	種目	人数
体操・ヨガ等	34	ヨガ, ホットヨガ	22	バスケットボール	8	バスケットボール	7
		ピラティス	5			3on3	1
		ストレッチなどの柔軟体操	6	サッカー	7	サッカー	5
		健康体操	1			フットサル	2
テニス	20	テニス・硬式テニス	17	登山	5	登山	4
		ソフトテニス	3			トレッキング	1
バドミントン			19	ゴルフ			4
ダンス	15	ダンス	9	球技			4
		エアロビクス	2	ウォーキング			4
		社交ダンス	1	野球			3
		リズムダンス	1	ソフトボール			3
		バレエ	1	サイクリング			2
		よさこい	1	ハンドボール			1
陸上競技	13	陸上競技	3	ボーリング			1
		マラソン, ランニング, ジョギング	10	ゲートボール			1
バレーボール	13	バレーボール	9	ボルダリング			1
		ソフトバレー	3	トランポリン			1
		スカッシュバレー	1	アーチェリー			1
フィットネス	10	筋力トレーニング	4	フェンシング			1
		トレーニングジム	4	スポーツチャンバラ			1
		ウェイトリフティング	1	障害者向けスポーツ			1
		クロスフィット	1	ポッチャ			1
武道	9	弓道	3	体力テスト			1
		合気道	2	ネットをはさむ競技			1
		太極拳	2	何かやってみたい			1
		武道	1	未定, 特になし			3
		テコンドー	1				
卓球			8	合計人数		205	
水泳			8				

(9) 「地区体育会」を知っているか

地区体育会を「知っている」と回答した方の割合は37.7%で、「知らない」は62.3%である。

40代以上にはやや知られているが、20代(24.7%)、30代(24.4%)では知名度が低くなっている。

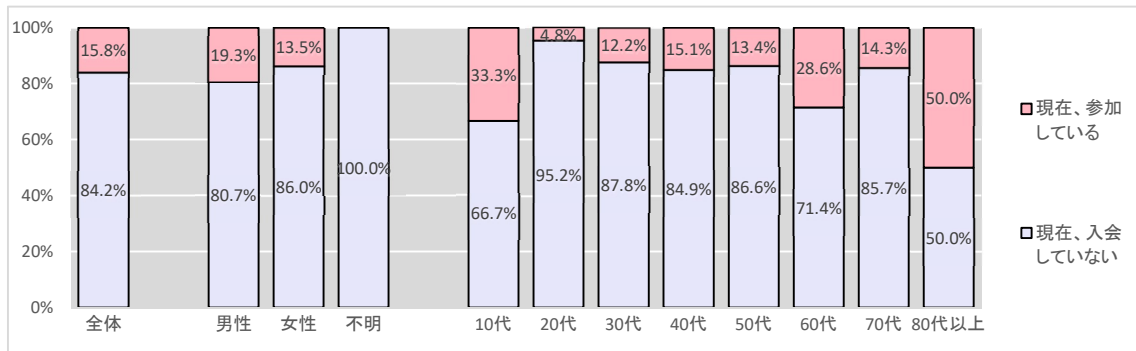
図17 「地区体育会」を知っているか



a 「地区体育会」に参加しているか

現在、地区体育会に参加していると回答した方の割合は15.8%であったが、20代においては、4.8%と参加率が低くなっている

図18 「地区体育会」に参加しているか

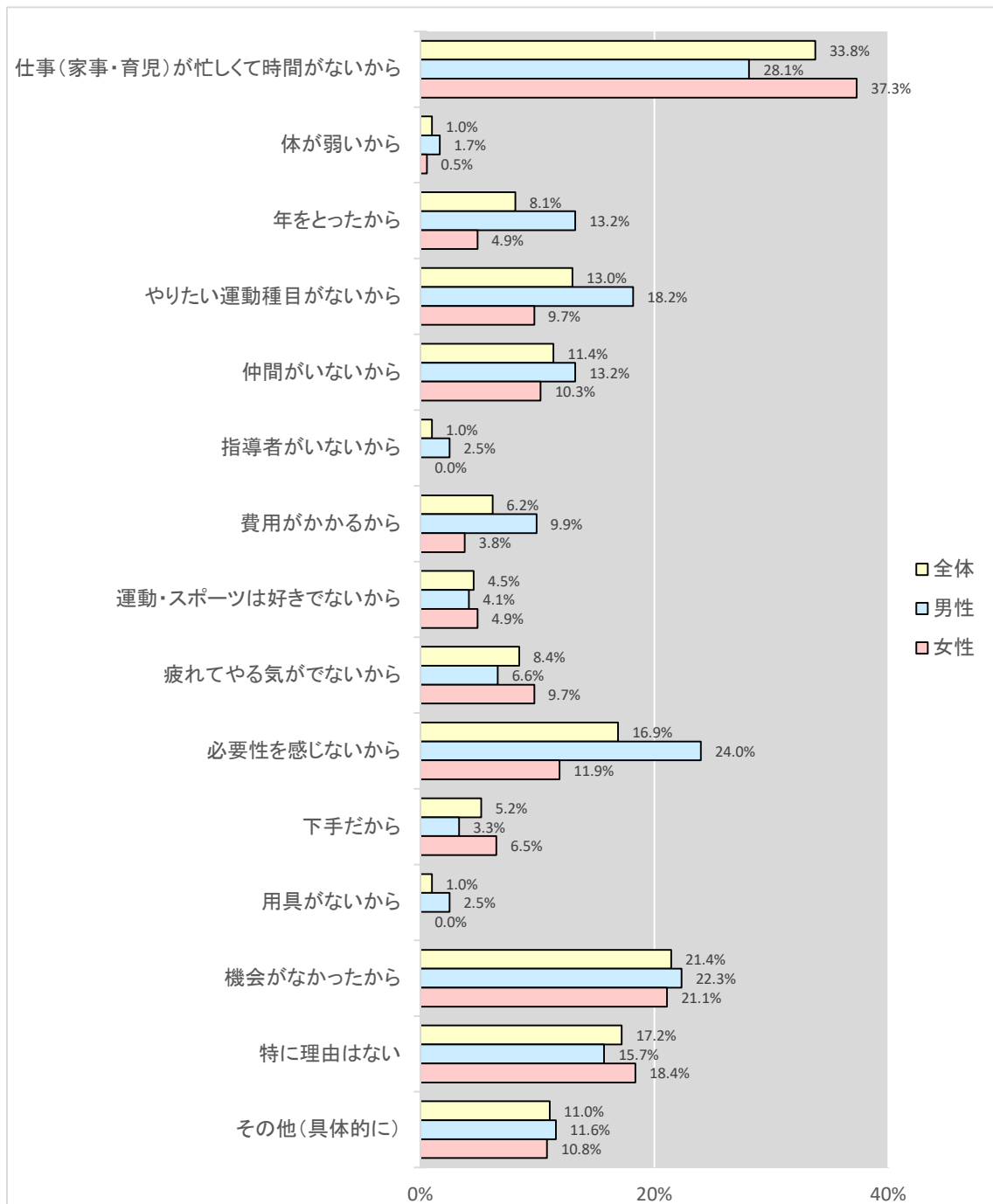


(10) 「地区体育会」に入会していない理由（複数回答）

地区体育会に入会していない方に理由を聞いたところ、「仕事（家事・育児）が忙しくて時間がないから」33.8%、「機会がなかったから」21.4%、「特に理由はない」17.2%、「必要性を感じないから」16.9%、「やりたい種目がないから」13.0%、「仲間がいないから」11.4%となっている。

その他の自由記述（P29）には、「人間関係、人付き合いが面倒」、「情報が無い、活動状況が不明」、「きっかけがない、誘われない」といった意見があった。

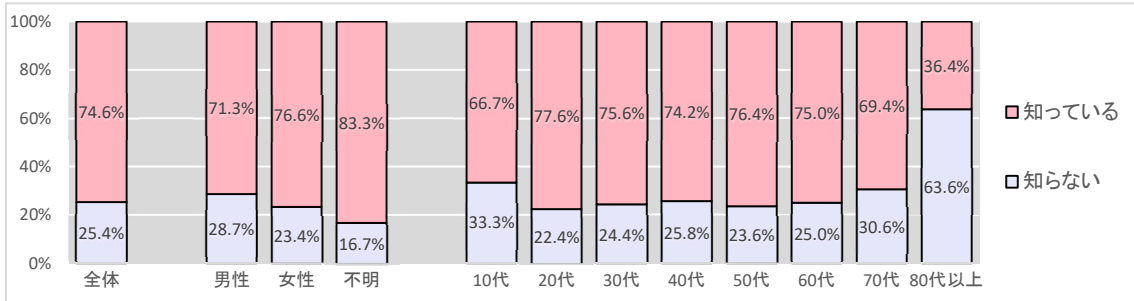
図 19 「地区体育会」に入会していない理由



(11) 「障害者スポーツ」を知っているか

障害者スポーツについて「知っている」と回答した方の割合が、74.6%と高いものとなっている。

図 20 「障害者スポーツ」を知っているか

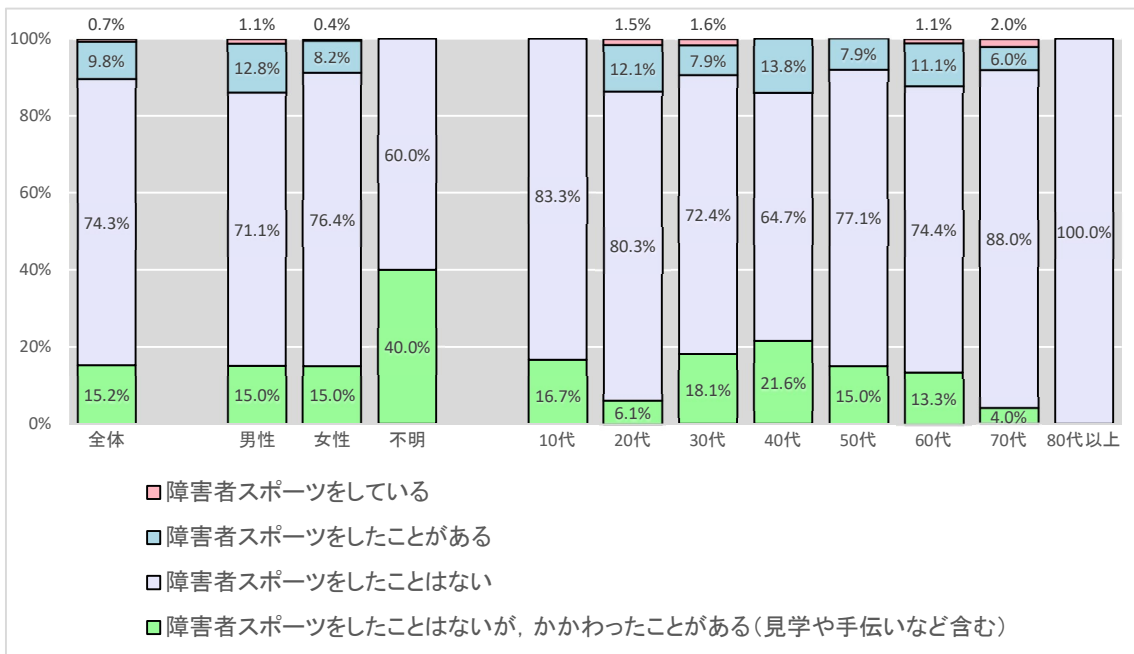


a 「障害者スポーツ」に参加しているか

障害者スポーツを「している」が0.7%、「したことがある」が9.8%と実際に経験している方の割合は低かった。

また、「したことはないが、かかわったことがある（見学や手伝いなど含む）」が15.2%となっていた。

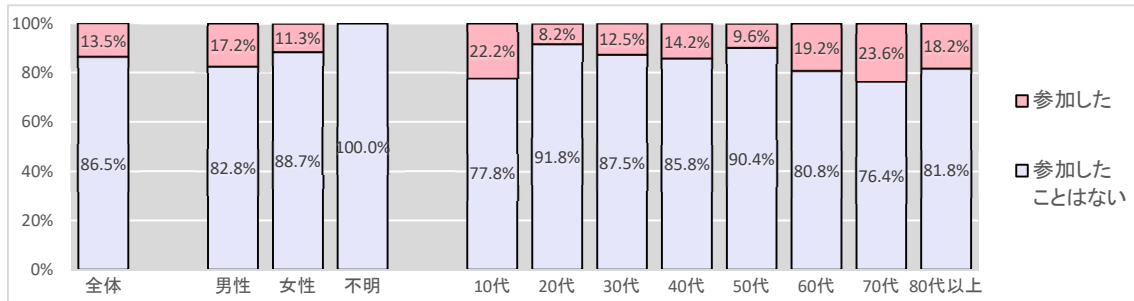
図 21 「障害者スポーツ」をしたことがあるか



(12) この1年間に、地域の運動・スポーツ行事に参加したか

この1年間に、地域の運動・スポーツ行事に「参加した」と回答した方の割合は13.5%となっていた。

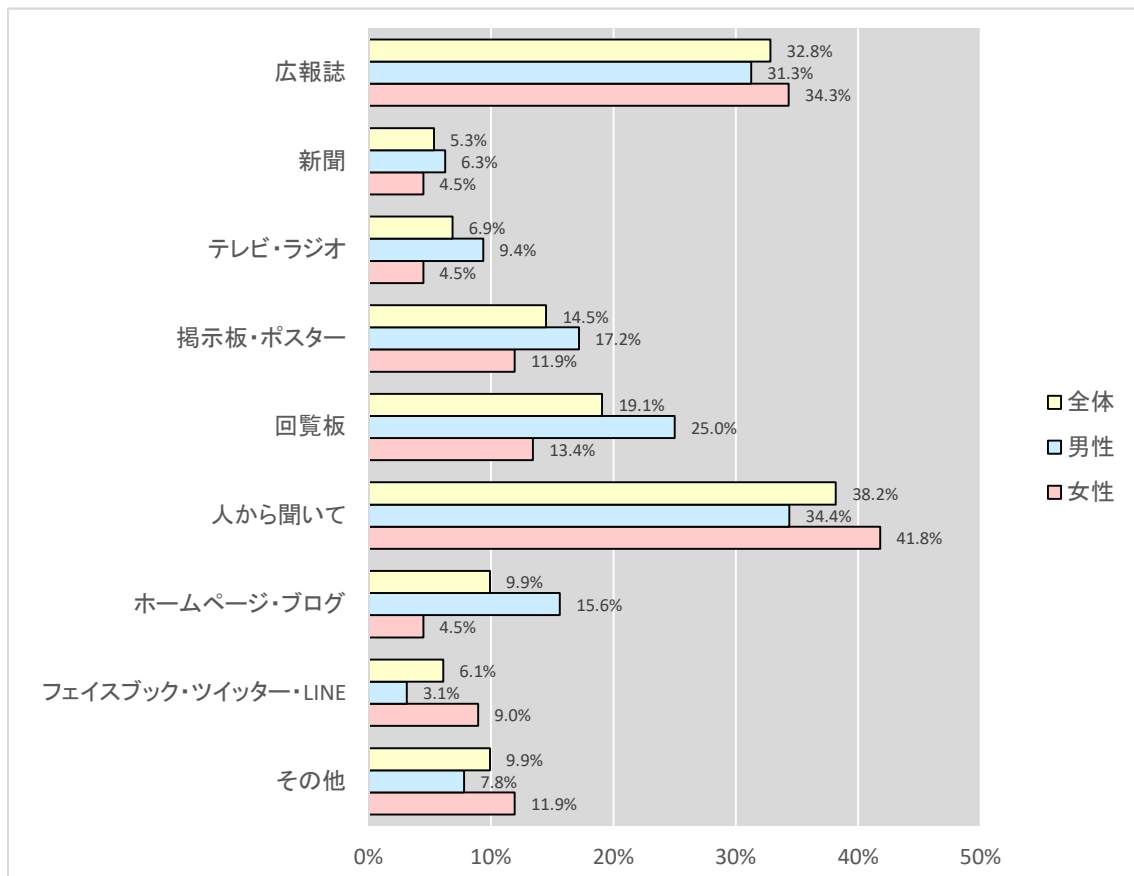
図 22 この1年間に、地域の運動・スポーツ行事に参加したか



① 行事を何で知ったか（複数回答）

参加したイベントの開催についてどのような手段で情報を得たか聞いたところ、「人から聞いて」38.2%、「広報誌」32.8%、「回覧板」19.1%、「掲示板・ポスター」14.5%であり、「ホームページ・ブログ」9.9%、「フェイスブック・X（旧 Twitter）・LINE」6.1%とSNS等による情報入手はまだ少ない。

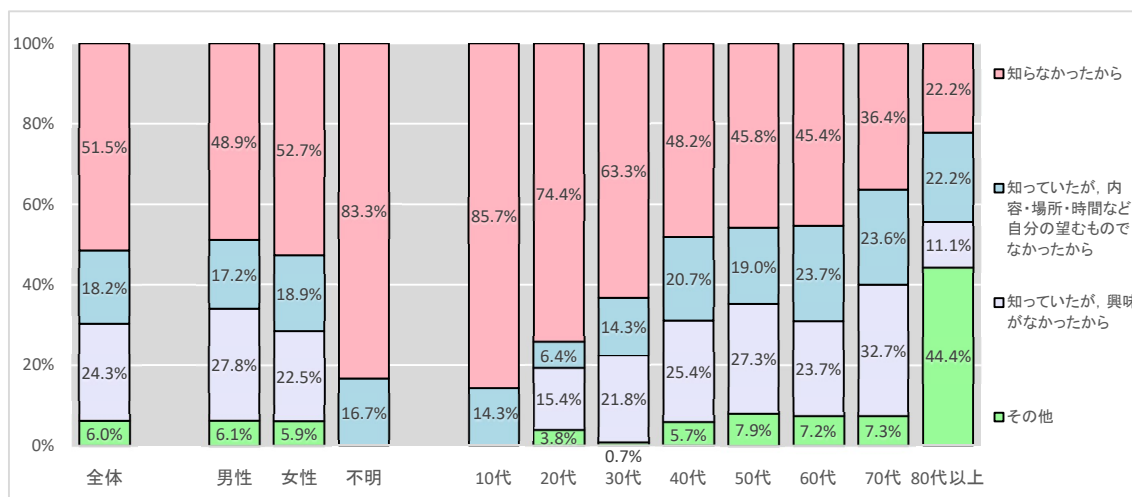
図 23 行事を何で知ったか



② 参加しなかった理由

参加しなかった主な理由は、「知らなかったから」が51.5%と最も多く、30代以下の若い世代では60%を超えていた。

図 24 参加しなかった理由

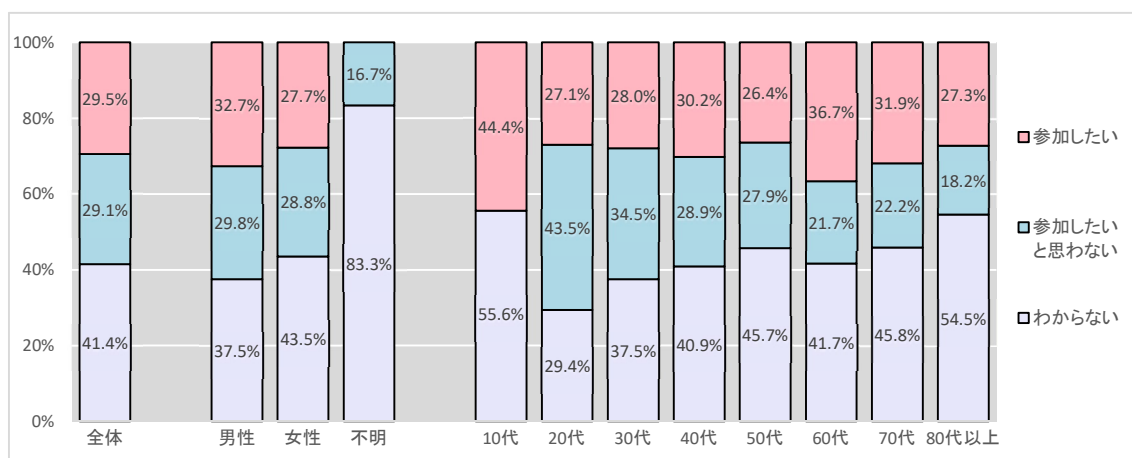


(13) 今後、地域の運動・スポーツ行事に参加したいか

今後の参加の意志については、「参加したい」が29.5%で、「参加したいと思わない」が29.1%となっている。

また、「わからない」と回答した方の割合が41.4%と最も高かった。

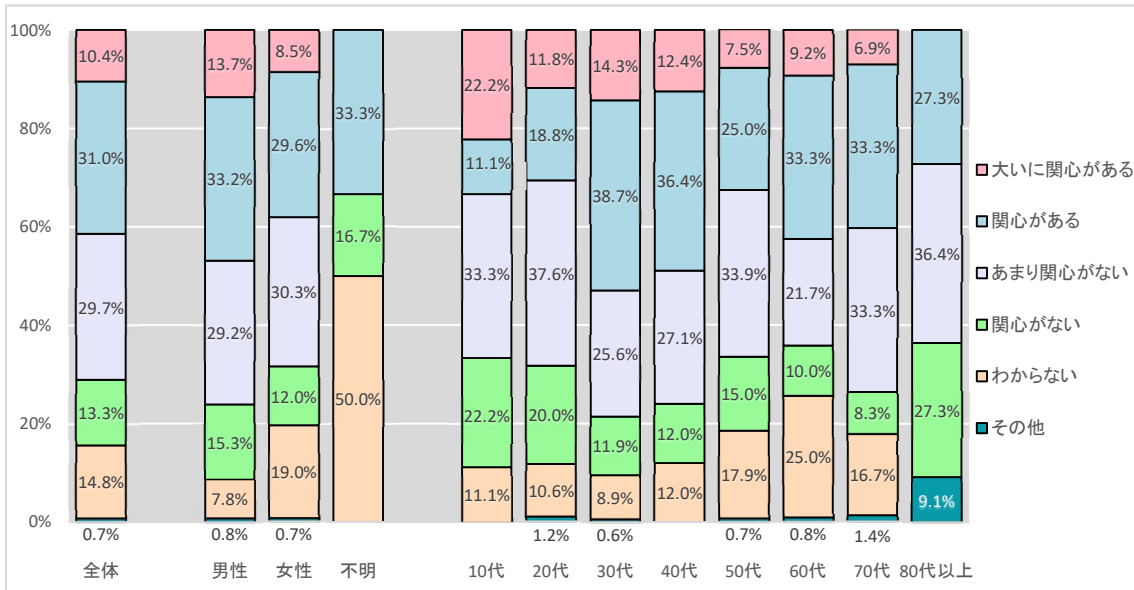
図 25 今後参加したいか



(14) 学校部活動の段階的な地域移行に関心があるか

学校部活動の段階的な地域移行について聞いたところ、「大いに関心がある」10.4%、「関心がある」31.0%となっており、「大いに関心がある」または「関心がある」と回答した方を年代別に見てみると、30代（53.0%）、40代（48.8%）、50代（32.5%）、60代（42.5%）、70代（40.2%）となった。

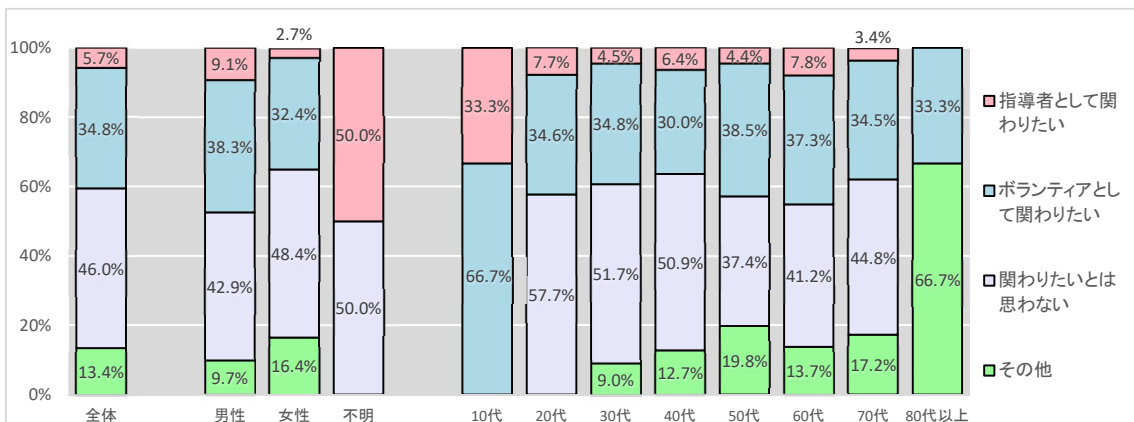
図 26 学校部活動の地域移行に関心があるか



① 指導者やボランティアとして関わることに関心があるか

大いに関心がある、関心があると回答した市民に関わりについて聞いたところ、「指導者として関わりたい」5.7%、「ボランティアとして関わりたい」34.8%、「関わりたいとは思わない」46.0%となった。

図 27 指導者やボランティアとしてかかわることへの関心



■ 運動・スポーツ施設について

(1) 運動・スポーツ施設の利用条件（複数回答）

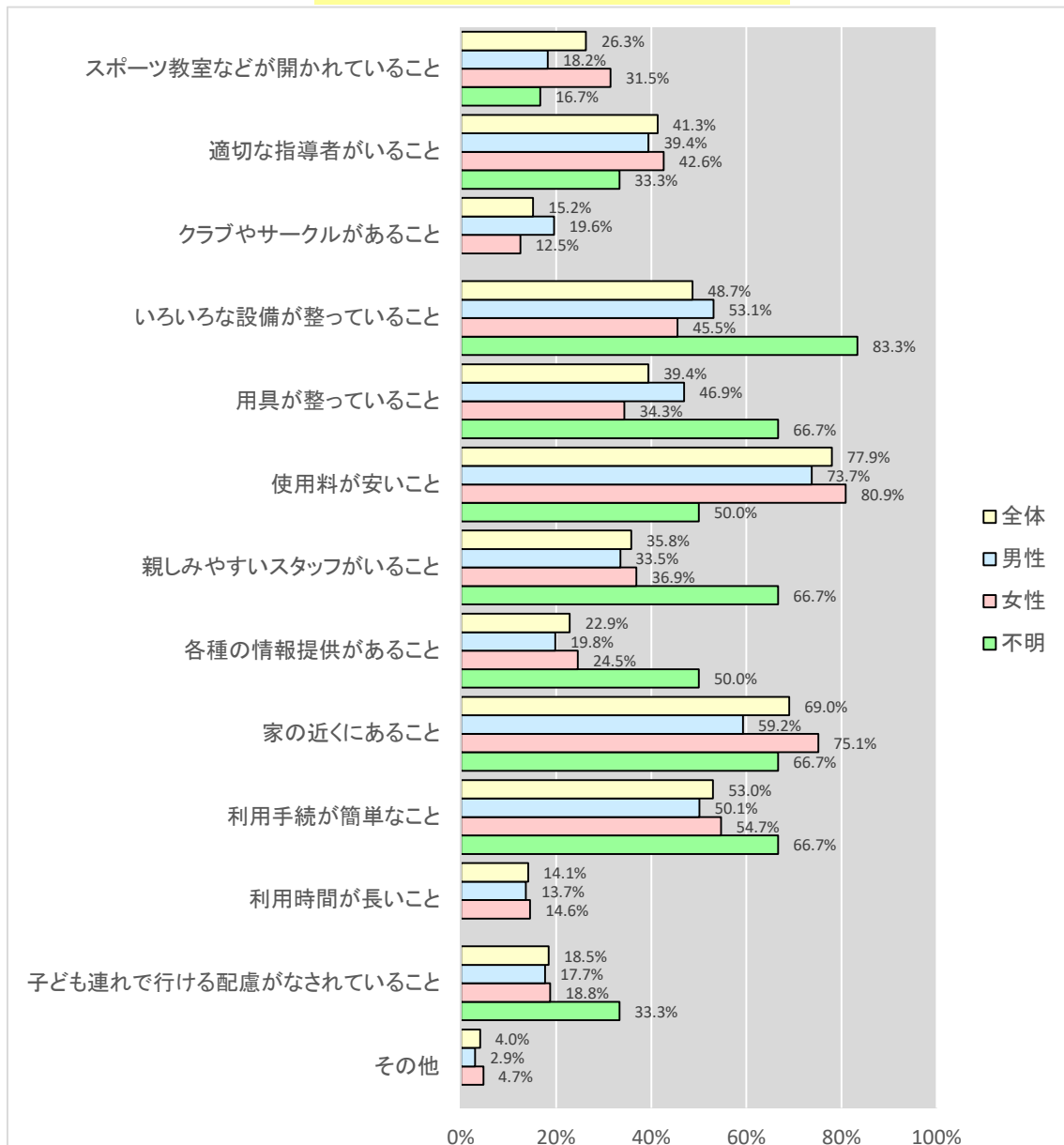
運動・スポーツ施設を利用する際の条件として、最も関心がある項目は「使用料が安いこと」の77.9%であった。

次に、「家の近くにあること」69.0%、「利用手続きが簡単なこと」53.0%、「いろいろな設備が整っていること」48.7%、「適切な指導者がいること」41.3%、「用具が整っていること」39.4%、「親しみやすいスタッフがいること」35.8%などが多くあげられた。

男女差でみると、男性では、「いろいろな設備が整っていること」53.1%や「用具が整っていること」46.9%の希望が多く、女性は「家の近くにあること」75.1%、「スポーツ教室などが開かれていること」31.5%の希望が多くあった。

「利用時間が長いこと」や、「子ども連れで行ける配慮がなされていること」については、男女の差は少なかった。

図 28 運動・スポーツ施設の利用条件

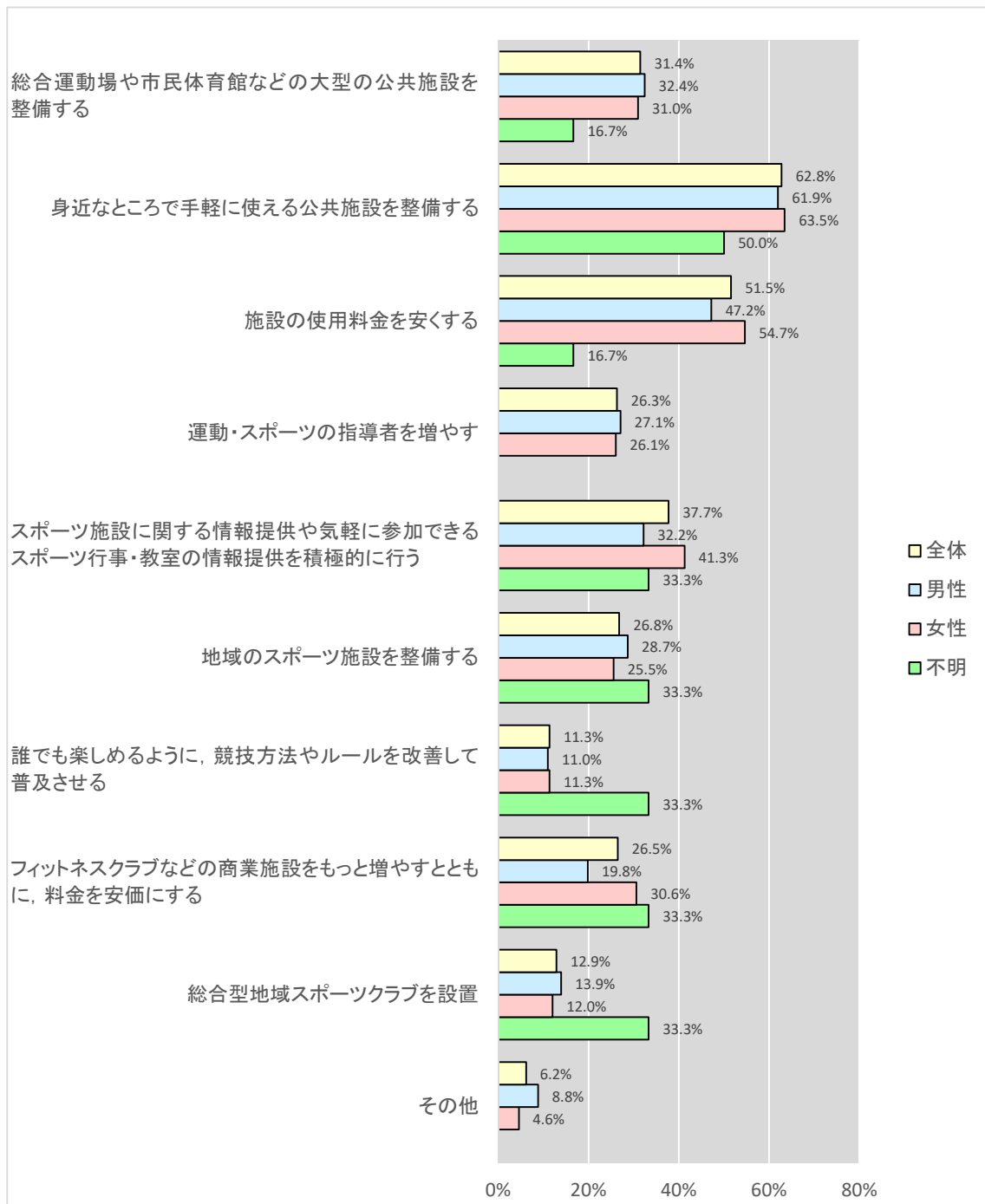


(2) スポーツ振興に重要なこと（複数回答）

将来の本市のスポーツ振興のために必要なことについては、「身近なところで手軽に使える公共施設を整備する」62.8%が最も多く、「施設の料金を安くする」51.5%、「スポーツ施設に関する情報提供や気軽に参加できるスポーツ行事・教室の情報提供を積極的に行う」37.7%、「総合運動場や市民体育館などの大型の公共施設を整備する」31.4%などとなっていた。

その他の自由記述（P34）からも、現在ある施設の修繕等維持管理、スポーツ教室や施設利用に関する運営面への要望がみられる。

図 29 スポーツ振興に重要なこと



■ 各質問におけるその他欄自由意見

健康や体力について

(2) あなたが、健康づくりのために行動していることは何ですか。

9 その他	年齢	性別
いきいき100歳体操	70代	女性
お酒は毎晩少しだけいただきます	70代	女性
ストレスをためない	50代・60代	男性
ストレスをためないストレスがたまったら気分転換を考える	40代	女性
スポーツ少年団やクラブで指導に携わっています	50代	女性
できるだけ毎日ストレッチをする	30代	女性
ラジオ体操を、室内で、やっています	70代	女性
起床後のストレッチ	50代	女性
筋トレする	40代	女性
健康を祈る	50代	男性
散歩	50代	女性
自転車通勤をする	50代	男性
食事の質を向上させる	50代	女性
定期的な筋トレ、市内移動には出来るだけ自転車か徒歩	60代	男性
定期的に運動をする	50代・60代	女性
読書で脳活と思考の幅を広げてます	10歳未満	女性
半身浴	50代	男性
歩く	50代	女性
毎朝のウォーキング	50代	女性
毎日ストレッチ	40代	女性
野菜を意識的に摂取する	50代	男性
友人や仲間と話をする	80代以上	男性
鍼灸マッサージ	60代	男性

運動・スポーツ活動について

(2) あなたは、その運動・スポーツをどこで行いましたか。

11 その他(具体的に)	年齢	性別
アパート横にある駐車場で、早朝の空いている時	60代	男性
イオン高知内の徒歩	60代	男性
キラヴィ生涯学習センター	50代	男性
スキー場	40代	男性
スタジオ	50代	女性
ダンス教室	50代	女性
ふれあいセンター	50代	女性
ぽかぽか温泉での歩行浴1時間	50代	女性
よさこい	30代・50代	女性
よさこいの練習のため様々な施設で運動した	20代	男性
よさこい祭りに参加	30代・40代	女性
家から街往復ウォーキング、サウナで自重トレ	50代	男性
帰省先の市町村運営のスポーツ施設	30代	女性
健康福祉センター	60代	女性
個人の家	70代	女性
個人経営の施設	60代	女性
個人指導者施設	60代	女性
仕事で	50代	男性
市営ジム	60代	男性
自転車	40代	女性
自転車通勤	40代	男性
習い事	30代	女性
所属団体の教室	60代	女性
職場から自宅までウォーキング	50代	女性
職場の建物	50代	女性
職場の更衣室	40代	女性
職場の行き帰り	40代	女性
職場の敷地内	60代	男性
早歩き散歩を毎日朝、夜30分以上する	70代	女性
卓球場	50代	男性
地域運動会	60代	男性
通勤	40代	女性
無料の市の施設で指導者に参加料を支払って楽しく運動をしています	70代	女性

(3) あなたが運動・スポーツをしようとする時、なにか不便を感じることはありませんか。→1 不便を感じる

特にどんな不便を感じますか

g その他(具体的に)	年齢	年齢
エアコンがない	50代	女性
エアコンがなく暑い	30代	男性
シャワーを浴びる場所がない	30代	男性
バリアフリー設備が整っていない	20代	女性
雨の日でもできる屋内テニスコートがない	50代	女性
運動が苦手	50代	男性
往復の車の運転が不安	70代	女性
家事、仕事の段取りをしてからでないと出来ない	50代	女性
河川敷の雑草が何年も刈られてないので階段を使えない	50代	男性
快適に自転車で移動できるくらい段差の少ない道が整備されると嬉しい	50代	女性
公園や道路の除草整備が不十分	30代	男性
公設スポーツ施設の希望する予約日がなかなか取れない	60代	女性
市体育館は公共交通機関が不便	70代	男性
自動車が危険を及ぼしてくる	30代	男性
車で行くしか方法がないのに駐車場がない	50代	女性
暑い	20代	女性
身体を動かして暑く汗をかいても、エアコンがなかったり、きかなかつたりで、気分が悪くなる	50代	女性
適切に管理された冷水機が欲しい	40代	男性
道路をウォーキング中に交通事故に遭いそうになることが時々起こる	40代	女性
日差しが強いのでシミになりそうでジム以外でウォーキングなどできない	40代	無回答
日中の仕事で疲れ果ててしまって、終業後に十分な運動をする体力が残らない	40代	男性
病気のため十分にできない	50代	女性
練習場所が県内で限られていて、その場所に行くまで片道30分以上かかり、通うのに大変	40代	女性

(4) あなたが運動・スポーツをしたのはどのような理由ですか。

9 その他(具体的に)	年齢	性別
アンチエイジング	60代	男性
ストレス解消	40代	女性
移動するため	20代	女性
引っ越した時に知人もなく暇で、楽しみを作ろうとし、近所にスイミングスクールがあったから入会	70代	女性
介護予防運動指導のため	70代	男性
既存の道場で一人自分の、好きなように、身体を動かす	70代	女性
気軽に始められるスポーツがあったので	70代	女性
子どもの学校行事	40代	女性
子どもの水泳教室に同行するため	40代	女性
持病がある	60代	女性
自己の記録や能力を維持させるため	60代	男性
地域の役に立ちたいと考えたから	60代	女性
糖尿病だから食後の高血糖対策	60代	男性
買い物や通院などのついで	40代	女性
龍馬マラソンファンラン付き添いのため	30代	女性
老人クラブ連合会の中の講座より	80代以上	男性

設問(1)で、「6 まったくしていない」を選んだ人にお聞きします。

(5) この1年間に運動やスポーツをしなかったのはどのような理由からですか。

15 その他(具体的に)	年齢	性別
くも膜下出血で手術をし、その後20kg太ったため、スポーツ活動で腰や膝に負担がかかることを懸念	50代	女性
コロナ禍だったから	50代	女性
コロナ禍になってから	50代	女性
スポーツは大嫌いです	60代	男性
家から車で行かないと近くにないから	30代	女性
家で毎日床を拭き掃除しているし、ストレッチをしているので	40代	女性
気温が高いから	20代	女性
仕事で身体を動かす時間が多い為	40代	女性
自分でできるストレッチなどはしている	50代	女性
習慣がない	50代	女性
出産してワンオペなのでジムに行ける時間がなくなった	30代	女性
障がい者になり、きっかけが無い	50代	女性
整形疾患により出来ない	40代	女性
足首に障害が有る為です	70代	女性
太っているから	40代	男性
椎間板ヘルニアの手術後の体調が優れないため、現在、再手術を行うかどうかを担当医と相談中	80代以上	男性
妊娠中だったから	30代	女性
膝が悪くなっているから	60代	女性
膝を痛めているから	50代	男性
病氣療養中なので	60代	女性
歩いて通勤とか会社では階段移動など、ちょこっと運動で運動した気分	40代	女性
無職なのにスポーツだけやるのは気が引けるから	50代	男性

(6) あなたがこの1年間に行った運動・スポーツと、現在行っているものを含めて、将来やりたいと思う運動・スポーツについて。

種目	男性	女性	無回答	全体
ウォーキング（散歩を含む）	228	404	3	635
ランニング, ジョギング	139	103	0	242
筋力トレーニング	168	213	2	383
百歳体操（いきいき, かみかみ, しゃきしゃき）	11	31	1	43
体操 （ラジオ体操, 健康体操, ヨガ, ピラティス, 3B体操などを含む）	52	229	2	283
水泳	57	89	0	146
軽い球技 （キャッチボール, 大会以外の卓球, バドミントン, テニスなど）	57	114	0	171
野球, ソフトボール	39	10	0	49
バレーボール （大会に出場するソフトバレーボール等を含む）	17	38	0	55
サッカー （フットサルを含む）	24	4	0	28
登山 （トレッキングを含む）	47	82	0	129
武道	21	26	0	47
その他	62	74	0	136
合計	922	1,417	8	2,347

13 その他回答	人数	その他回答	人数	その他回答	人数
ゴルフ	15	車椅子バスケ	1	フィットネス	1
サイクリング	14	ハンドボール	1	クロストレーナー	1
ダンス	9	卓球	1	トレッドミル	1
自転車	7	パークゴルフ	1	ダーツ	1
バドミントン（軽い運動ではない）	6	アイスホッケー	1	ハイキング	1
スキー	6	アーチェリー	1	陸上競技	1
バスケットボール	5	ボウリング	1	農作業	1
よさこい	5	バイクツーリング	1	歩く	1
サーフィン	4	波乗り	1	サウナ	1
ストレッチ	3	カヌー	1	川遊び	1
テニス	2	パラグライダー	1	宅トレ	1
ロードバイク	2	トランポリン	1	階段登り	1
ズンバ	2	ボルダリング	1	パラスポーツ手伝い	1
太極拳	2	バレエ	1	していない	13
合気道・まねごと	2	ジャズダンス	1	未回答	5
ゲームソフト フィットネス	2	タップダンス	1	合計人数	136
ゲームソフト ボクシング	2	フラダンス	1		

(7) あなたが、運動やスポーツを行うときの主な相手（仲間）は誰ですか。

9 その他回答	回答数
友人	15
恋人・パートナー	2
参加者	1
スタジオで出会った人たち	1
パーソナルジムのトレーナー	1
スポーツ少年団の子どもたち	1
休日は仁淀川町の観光ガイドをして山歩き	1
現在していない	4

(8) あなたは、現在、運動・スポーツのクラブやグループに入っていますか。

→ 1 入っている

① どのようなクラブやグループですか。

8 その他(具体的に)	年齢	性別
ショップのチーム	40代	男性
ダンススクール	60代	女性
パーソナルジム	30代	女性
ママさんバレーボール	50代	女性
教室	50代	女性
県外の武道団体	50代	男性
個人のスタジオ	50代	女性
高知県スキー連盟	40代	女性
指導者が経営するクラブ	60代	女性
先輩達がつくったクラブチーム	50代	男性
町内会のゴルフコンペ	70代	男性
登山愛好家	60代	女性
老人クラブ主催のクラブ(南部健康施設内で)	80代以上	男性

② そのクラブやグループに加入した動機は何ですか。

13 その他(具体的に)	年齢	性別
チームに賛同したから	50代	女性
加入したほうが得	50代	男性
県内に良い指導者がいなかった	50代	男性
自身が代表者だから	30代	男性
地域の子供達をバレーボールを通じて健全に育てることが、地域への奉仕と考えているから	60代	男性
地域の役として誘われたから	60代	女性
友だちに誘われたから	50代	男性
誘ってくれたから	40代	女性

設問(9)で、「1→b 現在、入会していない」を選んだ人にお聞きします。

(10) 地区体育会に入会していない理由は何ですか。

15 その他(具体的に)	年齢	性別
何をしているかわからない	50代	女性
活動や入会について詳しくわからないから	50代	女性
活動状況が不明	60代	男性
間質性肺炎なので、他人と同じ様に出来ない	80代以上	男性
休日は家族や子どもとの時間を優先しています	30代	男性
近隣住民との関わりが煩わしい	50代	女性
拘束されると嫌だから	60代	女性
行ききっかけがない	40代	女性
子どもがまだ小さいから	40代	女性
子どものスポ少活動時に参加していたが、子ども卒業と同時に退会	40代	女性
自分でクラブチームを作っているから	60代	女性
自分で好きな事や時間を気にせずできるため	60代	男性
手軽に自転車で行ける範囲にないから	60代	男性
人間関係	50代	女性
人間関係が面倒 気軽ではない	30代	女性
人見知りのため	40代	女性
人付き合いが苦手だから	30代	女性
人付き合いが面倒だから	40代	女性
組織運営が不透明	40代	男性
他人とスポーツは、やりたくない	60代	男性
他人と交わりたくない	50代	男性
体力がない	70代	女性
地域体育会の情報がない、どんなことをやっているか？	70代	男性
地区が変わり何処で何のスポーツを行っているかわからない	50代	男性
地区によって活動にバラつきがあり、活動実態も見えにくい	50代	男性
地区に携わる仕事のため、特定の団体に所属しづらいから	20代	女性
地区運動会に誘われる事がないから	50代	女性
特定の人が集まってやってると思ってる、閉鎖的イメージ有り	70代	女性
入らなくても不便してないし、入るメリットも方法も知らないから	40代	男性
夫が体育会メンバーなので、あえて入っていない	50代	女性
夜の活動しがなく時間があわない	60代	女性

(12) あなたは、この1年間に、高知市や教育委員会、地区体育会、自治会、町内会などが催した地域の運動・スポーツ行事（運動会、スポーツ教室、体力テスト、各種大会など）に参加したことはありますか。

→1 参加した

① それは何で知りましたか。

9 その他	年齢	性別
Instagram	30代	男性
DM	50代	男性
スカッシュバレー	70代	女性
仕事で関わっている	20代	女性
事務方及び選手として参加	60代	男性
自分が体育会会長	60代	男性
手紙が届いた	50代	女性
小学校から持ち帰ったちらし	40代	女性
職員掲示板	30代	女性
体育会の役員だから	40代	男性
地域の役として、体験会に参加した	60代	女性
特定健診受診者への手紙	60代	女性

→参加したことはない

② それは主にどのような理由からですか。

4 その他(具体的に)	年齢	性別
1人で参加することに抵抗があった	40代	男性
きっかけがない, 子どものスポーツ教室メインとなり自分1人で何かというのは, 気がひける	40代	女性
コロナでほぼ開催されてなかった	70代	女性
コロナで開催されなかった	70代	男性
コロナで自粛していたから	50代	女性
コロナで中止になっていたから	50代	女性
コロナ禍のため	50代	女性
コロナ感染対策	50代	男性
コロナ関係でまだ活動できなかった	50代	女性
コロナ等により, 地区運動会等開催されていないので, 参加していない	50代	女性
すでにできているグループに一人では参加しにくいから	60代	女性
スポーツをする時くらいは町内会や自治会など地域の人間関係を気にしたくない	40代	女性
過去に参加したから	50代	男性
開催日に仕事とかで, なかなか時間が合わない	50代	女性
開催日を知らなかった	50代	男性
間質性肺炎だから	80代以上	男性
気にしていなかった	50代	男性
近隣住民との関わりが煩わしい	50代	女性
県外から引っ越してきて間がない	60代	男性
参加しようと思って情報収集していない だからどのようなものがいつ行われているか全く知らない	40代	女性
参加する機会がない	50代	女性
参加者(部員)が少ないと子どもの体調不良などでドタキャンしたときにリスクが大きいのでこの足を踏む	40代	女性
仕事が不規則で忙しいから	60代	女性
仕事の拘束時間が長く土日仕事のため	30代	女性
子どもが成長し, 参加するきっかけがなくなったため	40代	女性
市のスポーツ行事はボランティア参加していた	60代	女性
時間的に余裕がないから	40代	女性
実施しているか分からない	50代	女性
集団が苦手	40代	女性
新型コロナ感染拡大のため	50代	女性
身体的に, 参加出来ない	70代	女性
積極的な時間を作らなかった	40代	女性
他の用事を優先させているから	50代	女性
多忙	50代	男性
体調不良のため, 運動することが困難である	80代以上	男性
体力に自信がないから	50代	女性
対人恐怖なので	50代	男性
知っていたとしても(医療従事者なので)時間に余裕がない 仕事が終わる時間も不規則で, 休みの日は用事	50代	女性
知らなかったが, 興味はない	40代	男性
地区の運動会, まだコロナで中止だった	50代	女性
地区運動会へは参加していたが, ここ数年はコロナで実施されていないため	60代	男性
町内会が地区運動会に参加しなくなったから	40代	男性
町内地区が不参加を決定したため	60代	女性
部活動に励んでいたため	20代	女性

(14) 学校部活動の段階的な地域移行が検討されていますが、関心がありますか。

6 その他	年齢	性別
知らなかった	30代	女性
いいことだと思うが自分は高齢で無理	70代	女性
学校では時間割内のクラブ活動程度が妥当 地域にも人材は年配者しかいないと思う	50代	女性
関心がなくはない	50代	女性
全く関心がない	60代	男性

① 「1 大いに関心がある」、「2 関心がある」と答えた方にお聞きします。
指導者やボランティアとして関わることに関心がありますか。

4 その他	年齢	性別
種目による	40代	男性
どこでどのように行うかによっては普段使用している施設が使用できなくなるのでは?と心配している	50代	女性
競技力向上にどのような影響を及ぼすのか興味がある	60代	男性
子どもいるので、動向が気になる	30代	女性
子どもたちがやりたいスポーツに取組みやすいシステムであるよう願います	40代	女性
市町村がどう対応、対策をするのか気にしている	40代	男性
積極的に関わりたいとは思っていないが、必要があれば関わってもよい	50代	女性
すべての生徒にとって有意義な形になることを望む	70代	男性
たまに見学など、様子を見たい	50代	男性
どういう結果になるか関心がある	60代	女性
どう変わるか興味がある	50代	女性
どちらでもよい	40代	女性
どのような体制になるのか興味がある	50代	女性
一緒に教えてもらいたい	50代	女性
一緒に参加できる友人がいれば	40代	女性
学校によって、専門知識がある者や外部指導者が関わっていることに不公平を感じる	50代	女性
学生の相手というのは、少し身構えてしまいます	40代	女性
活動を見て考えたい	50代	女性
関わりたいが、年齢的に無理かな?	70代	女性
関わり方がわからない	30代	女性
関われるほどの体力・知力を持っていない	60代	女性
機会があったら参加したい	50代	女性
強制的にならないならば、ボランティアとして参加したい	50代	男性
教師の部活動指導による健康被害(疲労や精神的不調など)が軽減されるのであればぜひと思っている	30代	女性
行政側の指導者、管理者が欲しい	60代	男性
高齢なので無理かな?と思います	70代	女性
参加したい	50代	男性
参加する方	40代	女性
子どもが在学など、理由があれば関わりたい	30代	女性
子どもが部活をするから	30代	女性
子どもたちにスポーツに関心を持ってもらい、長くスポーツを続けていけるような環境整備が必要	50代	男性
子どもがスポーツをしていたので、地域移行は必要であると思っている	50代	女性

子どもがちょうど中学生になるから	30代	女性
子どもが対象になるかもしれないから	40代	女性
子どもが部活をするなら関わることもあると思う	30代	女性
指導する能力技術がない	70代	男性
指導者・ボランティアとして関わりたい	80代以上	男性
指導者としてもボランティアとしても関わりたい 質問項目が悪いですね	40代	男性
私立と公立の力が違いすぎる 公立ももっと本格的な指導を受けられる機会を増やしてほしい	40代	女性
時間が許す範囲で関わりたい	50代	男性
時間などの縛りがないか 家族がいれば思うようにならないかも	70代	女性
時間や距離など条件が合えばやってみたい	40代	女性
将来孫が、部活をするようになったら関わりたい	60代	女性
小学生と保育園に通う子どもがいるので、将来スポーツに関わる事があるならば、地域スポーツに興味あり	40代	男性
少子高齢化&人口減少の中、現実的に無理	60代	男性
情報を知りたい	40代	女性
状況により	50代	女性
積極的には自身の体力に自信がない	60代	女性
体調が回復すれば、何らかの形で関わりたい	80代以上	男性
地域移行した場合、保護者が指導者となる場合も多く、公平に指導、選手起用が出来ると思えない	50代	女性
地域移行の詳細がわからないので答えられない	50代	男性
内容によって考えたい	50代	女性
本当に教員の働き方改革になるのか注目している	40代	女性
良いとは思いますが、関わる時間がない	30代	女性

運動・スポーツ施設について

- (1) 運動・スポーツ施設を利用する際、どのような条件が整っていればよいと思いますか。

13 その他(具体的に)	年齢	性別
いつでも使用できる施設があること	70代	男性
キャパが大きいこと	30代	男性
シャワー, 更衣室, ロッカー, 備品	40代	女性
服装を気にせず, 色んなところにあつて, 服装も気にしない, 仕切りがある	30代	女性
ネットで予約できる	40代	男性
ハードな運動でない(ヨガやピラティスなどの)レッスンがある	40代	女性
一人でも気軽に参加できる雰囲気	40代	女性
一人で気軽に利用できること	50代	女性
衛生的なこと	50代	女性
交通の便がよい	80代以上	女性
公共交通機関で行ける	80代以上	女性
高齢者向けのメニューを増やして欲しい	70代	男性
混雑していないこと	50代	男性
仕事の終わる時間が不規則なのでいつ参加してもよい自由参加ならいい	50代	女性
子どものころ体育の時間に嫌な思いしかしていないので行きたくない	40代	女性
施設が衛生的で清潔であること	20代	女性
施設内で利用するスペースが, 他の利用客と明確に区別されていること	30代	男性
室内で空調が効いてるところ	40代	男性
春野の雨天コースのような, 雨や日差しをしのげて, なおかつ無料で利用できるところが増えてほしい	20代	女性
常連だからと言ってでかい顔をしないところ	40代	女性
整備が行き届いた満足な施設であること	40代	男性
清潔なところ	30代	女性
清潔な環境であること	50代	女性
清潔感がある 変な人がいない	30代	女性
清潔感があること	20代	女性
早朝, 深夜利用や託児(人による手厚いサービスより環境が整っていればいい, 厳しいと思うが無人でもいい)	30代	女性
駐車場が完備されていること	40代	男性
定期的に使えたらいい	70代	女性
徒歩圏にない場合は駐車場が充分にあること	40代	女性
都会と比較して, 街中に公園が少ないと思います 幼児や高齢者が安心して散歩ができる公園整備を希望します	40代	女性
道具を持っていくので, 車が停めやすいこと	40代	女性
美しく整備, 管理されていること	30代	女性
必要最低限の設備があればそれでいい	40代	男性
綺麗に掃除されていると良いと思います	50代	女性

(2) 将来、高知市におけるスポーツ振興に関して。

10 その他(具体的に)	年齢	性別
(心理的、距離的両方の意味で)身近な運動の場として公園がありますが、球技禁止などとなり遠慮してしまう 自由に使える工夫があればありがたい	30代	男性
クーラーの設置をして欲しい	50代	男性
スポーツ教室は、平日昼間が多くて参加できないから、土日や夜間を増やす	50代	男性
スポーツ用具のメンテナンスをしっかりとって欲しい	70代	男性
トランポリンがしたいです	20代	女性
プールは修繕工事で長期間使用中止になることが多い その場しのぎではなく建物自体の改築してほしい	60代	男性
プロのスポーツの試合を誘致できる環境	30代	男性
もみじ橋から潮江橋までの鏡川南側に北側同様に、直通に歩ける様コースとして整備して欲しい	60代	男性
よさこいドームのように、財政的なこともあるのですが十分な状態でないと怪我の原因にもなるので、ある程度取捨選択する中で、対応出来るものはしてほしい	40代	男性
以前はあったが、マッサージ器(高齢者には)必要と思います	60代	男性
運動するとポイントが貯まる	40代	女性
学校解放に高齢者の割引がありますが、高齢者ばかりでは会場の設営に苦労します お金より利用勝手も	80代以上	女性
興味がない	40代	女性
継続して運動したい いきいき百歳体操さえ場所すら確保しづらいのは大変!	70代	女性
公共交通機関のアクセスを良くする	30代	男性
今ある施設も老朽化が原因で敬遠されている所があります 針木運動公園のテニスコートは、ひび割れ、剥がれがひどく、ボールのイレギュラーでテニスを楽しめる状況にありません いつケガをしてもおかしくない状況です 施設の確認やニーズをもっと個別に見れば、今ある施設でも活かせると思います こんな意見を伝える窓口も分かりにくいです	40代	女性
困難だとは思いますが、公園での球技禁止の緩和	30代	男性
子どもが気軽に参加できる各種スポーツの体験教室 レベルごとに複数回実施を毎年継続して行う	40代	女性
市営、県営のフィットネス施設(エアロビクスやヨガなど)	60代	女性
施設が多すぎてすべての維持管理が十分にできていないと感じる 施設を作っても維持管理できないのであれば作るべきではない	40代	男性
施設の解放だけでなく、利用者の使い勝手についての希望も聞いて欲しい	80代以上	女性
施設の利用時間(営業時間)をもう少し伸ばしてもらいたい	40代	男性
実施しようと思ったときに既に予約が入っており、何か月も先まで埋まっているなど、施設を借りられない	40代	男性
障害のある人も健常者とともに気軽に参加できるものがあると嬉しいです	50代	女性
常在の担当を一人は置いてマナー指導等を徹底して行う	20代	男性
色々と調整が必要になりますが、例えば、クラブチーム等を巻き込んで、子どもが練習等に参加できる仕組み等、子どもの頃から様々なスポーツに接する機会を創出することも必要では	50代	男性
真夏の暑さ対策での個人対策してますけど、チェックしてくれる人がいたら安心です	60代	男性
託児所つきであるなど、未就学児がいても参加できること	20代	女性
単発の教室・イベントがあれば参加しやすい	40代	女性
地域で参加できる活動を増やす	50代	女性

地球温暖化により夏場が特に暑くなってきており、総合体育館に冷房を完備していただきたい	60代	男性
中学校区単位での学校開放施設等の利用調整会議の設置	50代	男性
本アンケートにおいても完全に無視されているような多様なスポーツ振興に力を入れる	40代	男性
民間との提携	40代	男性
用具が古すぎる	20代	男性
利用者の中でポス的な存在を作らない	60代	男性
サイクリング専用道など道の整備(一部だけでも)登山は筆山が近くて歩きやすく最高です	30代	女性
スポーツの良さ、面白さ、大切さなどを広める(方法が難しいかなあ 体験者の口コミ、勧誘広がりが一番かな?)	50代	男性
スポーツ教室の実施時間帯に夜間を加える(曜日によって夜間がないため)	50代	女性
各地域の「ふれあいセンター」などで、誰でも気楽に参加できるメニューを企画すること また、「運動・スポーツ」と「健康維持」のねらいを区別・明確にして、それぞれに合ったメニュー企画を立案すること	70代	男性
学校運動施設の整備と利用範囲の拡張	60代	男性
帰省先のプール使用料は大人200円、子ども100円でした おむつの子は無理、流れるプールと遊泳用プールがあり、スイミングの練習をしつつ、気分転換ができてとても良かった 高知にもそれぐらい安価な施設が数箇所欲しい 少ないと人が殺到して密で困る	30代	女性
競技種目がスポーツと思われがちだが、身体を動かすこと全てがスポーツであることをもっと広める 各自の身体レベルに合わせて自由にスポーツの選択ができるよう、多数の選択肢を提供し、気軽にスポーツに参加してみようと思える環境づくりをする そして、始めたスポーツが楽しいにつながり、楽しいから継続し、継続するから健康な身体づくりになる 健康につながる持続可能なスポーツ環境づくりを目指すこと	40代	女性
参加しないほうが損だと思わせる	50代	男性
子どもたちが歩いて行ける距離に適切な公園を作り、それを整備する 先ずは子どもが気軽に運動することができる公園を各地に整えることが最重要だと思う 残念ながら今の高知は子どもが暮らしにくいと思う 子どもを見守る県民の心の温かさが不足していると思う	30代	女性
施設を清潔に保つ	50代	女性
車がなくても高齢者になっても通える場所に、地域に根差した施設整備を希望します	40代	女性
若い人、学生がスポーツをするのであれば、身近で地域の支えがあって、スポーツの素晴らしさを教えて下さるプロフェッショナルが指導者になることが望ましい もしくはそのスポーツに長けた人によって作られる学びの場所作り	40代	男性
受付など、スタッフだと思う いい雰囲気だと、また行きたくくなります 駐車場も、あれば助かります	50代	女性
色んな人と共にスポーツを楽しむ、ということは理解しているが、今まで参加したことない人やスポーツに馴染みのない人も巻き込みたいのであれば、一人からでも運動できる環境を整えていく必要があると思う	30代	男性
新たに体育施設を設けるのもありがたいが、まず既存の施設で築年数が経っているものや、メンテナンスが行われてない施設の見直しをしていただきたい(高知市の市営体育館など)	20代	女性
整備した施設や公園で、誰もが思う時にすぐ運動ができる環境	50代	女性
仲間づくり	40代	女性
未就学児がいても参加できること(託児所つきなど)	20代	女性
魅力的な告知にする(お年寄り向けの告知はよく目につきます)	40代	女性

高知市民の健康とスポーツに関する意識調査

この調査は市民のみなさまの健康とスポーツに関する状況を知り、高知市のスポーツ振興における基礎資料を得るために実施しております。あなたが健康やスポーツについて日ごろ感じていることや、実際に行っている様子をお答えください。

回答はすべて統計的に処理しますので、個人が特定されることはありません。ご協力をお願いいたします。

高知市スポーツ推進審議会・高知市

問合せ先：スポーツ振興課（088-823-2630）

※ 回答にあたっては、特別の指示がない限り、該当する番号や記号を○で囲んでください。

■ あなた自身についてお聞きします

(1) 性別

- 1 男性
- 2 女性
- 3 無回答・その他 ()

(2) 年齢

- | | |
|---------|---------|
| 1 10歳未満 | 6 50代 |
| 2 10代 | 7 60代 |
| 3 20代 | 8 70代 |
| 4 30代 | 9 80代以上 |
| 5 40代 | |

(3) 職業

- 1 自営業等（農業等含む）
- 2 会社・団体・官公庁などの常勤
- 3 パートタイマー・アルバイト
- 4 学生（児童・生徒）
- 5 家事専業
- 6 無職
- 7 その他 ()

■ 健康や体力について

(1) 同じ年齢の同性の人と比較した場合、あなたの健康状態は、次のどれにもっともあてはまりますか。

- 1 優れている
- 2 少し優れている
- 3 どちらでもない
- 4 少し劣っている
- 5 劣っている

(2) あなたが、健康づくりのために行動していることは何ですか。あてはまる番号すべてに○をしてください。

- 1 積極的にからだを動かす
- 2 栄養バランスや食事の量を考えた食生活
- 3 食後に歯磨きする
- 4 趣味や娯楽など、仕事以外で楽しいと思える時間をつくる
- 5 十分な睡眠や休息をとる
- 6 たばこを吸わない、あるいは、以前吸っていたが現在はやめている
- 7 定期的に健康診断を受ける
- 8 お酒は飲まない、あるいは、お酒を飲まない日を週2日以上つくる
- 9 その他 ()

■ 運動・スポーツ活動について

(1) あなたは、この1年間に運動や体操、スポーツ活動（体育授業を除く）をどのくらい行いましたか。

- 1 週に3回以上
- 2 週に1～2回
- 3 月に1～3回
- 4 3ヵ月に1～2回
- 5 年に1～3回
- 6 まったくしていない → 設問(5)へ

(2) あなたは、その運動・スポーツをどこで行いましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 自宅
- 2 道路、堤防、河川敷など
- 3 市内にあるジョギング・ランニングコース
- 4 野外（海・山・川）
- 5 公園・広場
- 6 学校
- 7 公民館
- 8 県・市等の公設スポーツ施設
- 9 職場の施設
- 10 商業スポーツ施設（フィットネスクラブ、スイミングクラブ、ゴルフ場など）
- 11 その他（具体的に：)

(6) あなたがこの1年間に行った運動・スポーツと、現在行っているものを含めて、将来やりたいと思う運動・スポーツ活動について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 ウォーキング (散歩を含む)
- 2 ランニング, ジョギング
- 3 筋力トレーニング
- 4 百歳体操 (いきいき, かみかみ, しゃきしゃき)
- 5 体操 (ラジオ体操, 健康体操, ヨガ, ピラティス, 3B体操などを含む)
- 6 水泳
- 7 軽い球技 (キャッチボール, 大会以外の卓球, バドミントン, テニスなど)
- 8 野球, ソフトボール
- 9 バレーボール (大会に出場するソフトバレーボール等を含む)
- 10 サッカー (フットサルを含む)
- 11 登山 (トレッキングを含む)
- 12 武道
- 13 その他 ()

(7) あなたが、運動やスポーツを行うときの主な相手 (仲間) は誰ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|----------------|
| 1 ひとりで | 6 その他の同好会・グループ |
| 2 職場や学校の仲間 | 7 家族 |
| 3 民間スポーツクラブの仲間 | 8 決まっていない |
| 4 地域の仲間 | 9 その他 () |
| 5 地区体育会や総合型地域スポーツクラブの仲間 | |

(8) あなたは、現在、運動・スポーツのクラブやグループに入っていますか。

- 1 入っている 2 入っていない → 設問④へ

↓

設問①②③へ

① どのようなクラブやグループですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 地区体育会のクラブやグループ (地域総合型スポーツクラブ・スポーツ少年団を含む)
- 2 職場や学校のクラブやグループ
- 3 学校のOBやOGのクラブやグループ
- 4 家の近くのクラブやグループ (町内会, PTA, 婦人会など)
- 5 スポーツ教室から発足したクラブやグループ
- 6 民間の会員制フィットネスクラブ
- 7 自分たちでつくった同好会のクラブやグループ
- 8 その他 ()

(11) あなたは、「障害者スポーツ」を知っていますか。

- 1 知っている 2 知らない

↓

- a 障害者スポーツをしている
b 障害者スポーツをしたことがある
c 障害者スポーツをしたことはない
d 障害者スポーツをしたことはないが、かかわったことがある（見学や手伝いなど含む）

(12) あなたは、この1年間に、高知市や教育委員会、地区体育会、自治会、町内会などが催した地域の運動・スポーツ行事（運動会、スポーツ教室、体力テスト、各種大会など）に参加したことはありますか（ただし、見ただけのものは除きます）。

- 1 参加した 2 参加したことはない → 設問②へ

↓

① それは何で知りましたか。

- | | |
|------------|-------------------------------|
| 1 広報誌 | 6 人から聞いて |
| 2 新聞 | 7 ホームページ・ブログ |
| 3 テレビ・ラジオ | 8 フェイスブック・ツイッター・LINE |
| 4 掲示板・ポスター | 9 その他（ ） |
| 5 回覧板 | |

② それは主にどのような理由からですか。

- 1 知らなかったから
2 知っていたが、内容・場所・時間など自分の望むものでなかったから
3 知っていたが、興味がなかったから
4 その他（具体的に： ）

(13) 今後、地域のスポーツ行事が行われた場合、あなたは参加したいと思いますか。

- 1 参加したい
2 参加したいと思わない
3 わからない

(14) 学校部活動の段階的な地域移行が検討されていますが、関心がありますか。

- 1 大いに関心がある→設問①へ
2 関心がある→設問①へ
3 あまり関心がない
4 関心がない
5 わからない
6 その他（ ）

- ① 「1 大いに興味がある」、「2 興味がある」と答えた方にお聞きます。
指導者やボランティアとして関わることに興味がありますか。
- 1 指導者として関わりたい
 - 2 ボランティアとして関わりたい
 - 3 関わりたいとは思わない
 - 4 その他 ()

■ 運動・スポーツ施設について

(1) 運動・スポーツ施設を利用する際、どのような条件が整っていればよいと思いますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 スポーツ教室などが開かれていること
- 2 適切な指導者がいること
- 3 クラブやサークルがあること
- 4 いろいろな設備が整っていること
- 5 用具が整っていること
- 6 使用料が安いこと
- 7 親しみやすいスタッフがいること
- 8 各種の情報提供があること
- 9 家の近くにあること
- 10 利用手続が簡単なこと
- 11 利用時間が長いこと
- 12 子ども連れで行ける配慮がなされていること
- 13 その他 (具体的に :)

(2) 将来、高知市におけるスポーツ振興に関して、重要と思われることすべてに○をつけて
ください。

- 1 総合運動場や市民体育館などの大型の公共施設を整備する
- 2 身近なところで手軽に使える公共施設を整備する
- 3 施設の使用料金を安くする
- 4 運動・スポーツの指導者を増やす
- 5 スポーツ施設に関する情報提供や気軽に参加できるスポーツ行事・教室の情報提供を積極的に行う
- 6 地域のスポーツ施設を整備する
- 7 誰でも楽しめるように、競技方法やルールを改善して普及させる
- 8 フィットネスクラブなどの商業施設をもっと増やすとともに、料金を安価にする
- 9 総合型地域スポーツクラブを設置する
- 10 その他 (具体的に :)

以上で調査は終了です。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

第Ⅱ章 スポーツ指導者の実態調査

1 調査の概要

(1) 調査目的

本市における各種スポーツ指導者の意識及び指導状況を知り，第5次高知市スポーツ推進計画策定の基礎資料とする。

(2) 調査対象

高知市スポーツ指導員

(3) 標本数

337人

(4) 調査方法

郵送法を用いた自己記入式による質問紙調査（無記名式）

(5) 調査期間

令和5年9月8日～10月2日

(6) 回収結果

有効回収数 163人，有効回収率 48.4%

(7) 回答者の属性

以下のとおり

2 調査対象者の属性

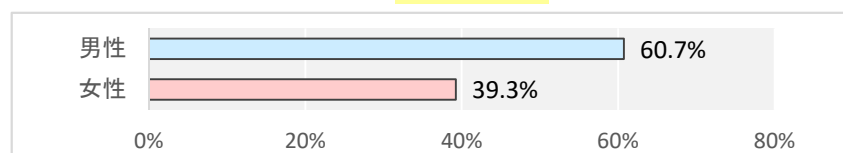
表 11 調査対象者の属性

属性	回答	回答者数	割合(%)	属性	回答	回答者数	割合(%)	
性別	男性	99	60.7%	職業	会社・団体・官公庁などの常勤	63	38.7%	
	女性	64	39.3%		自営業等（農業等含む）	34	20.9%	
年齢	20代				無職	29	17.8%	
	30代	1	0.6%		パートタイマー・アルバイト	19	11.7%	
	40代	16	9.8%		家事専業	11	6.7%	
	50代	30	18.4%		その他	7	4.3%	
	60代	45	27.6%		合計		163	100.0%
	70代	61	37.4%					
	80代以上	9	5.5%					
不明	1	0.6%						

(1) 性別

調査対象者の属性では，男性が60.7%，女性が39.3%と男性指導者が多い結果が示された。

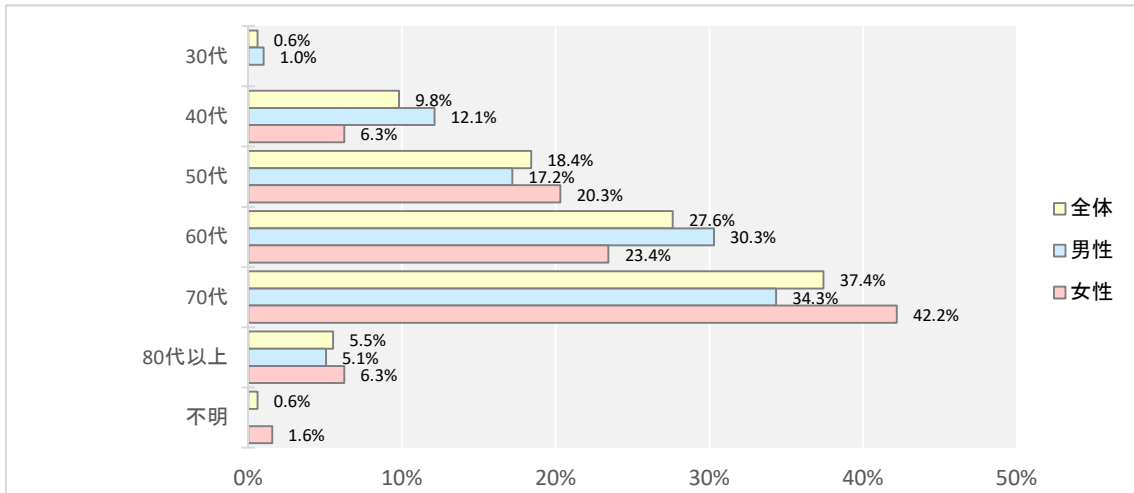
図 51 性別



(2) 年代

年代別では、70代が37.4%と最も多く、次いで60代27.6%、50代18.4%であった。

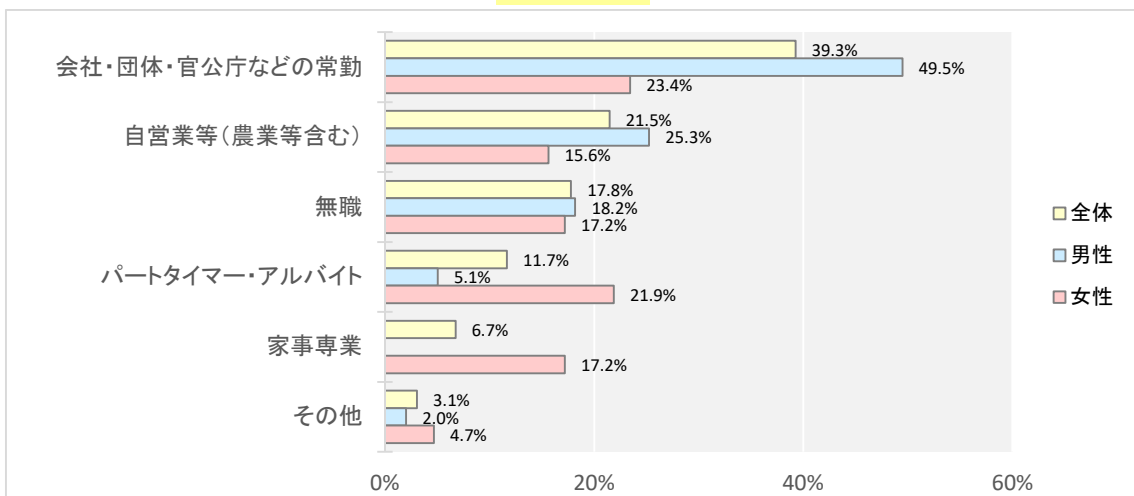
図 52 年代



(3) 職業

職業は、会社・団体・官公庁などの常勤が39.3%と最も多く、自営業（農業等含む）21.5%、無職17.8%であった。

図 53 職業

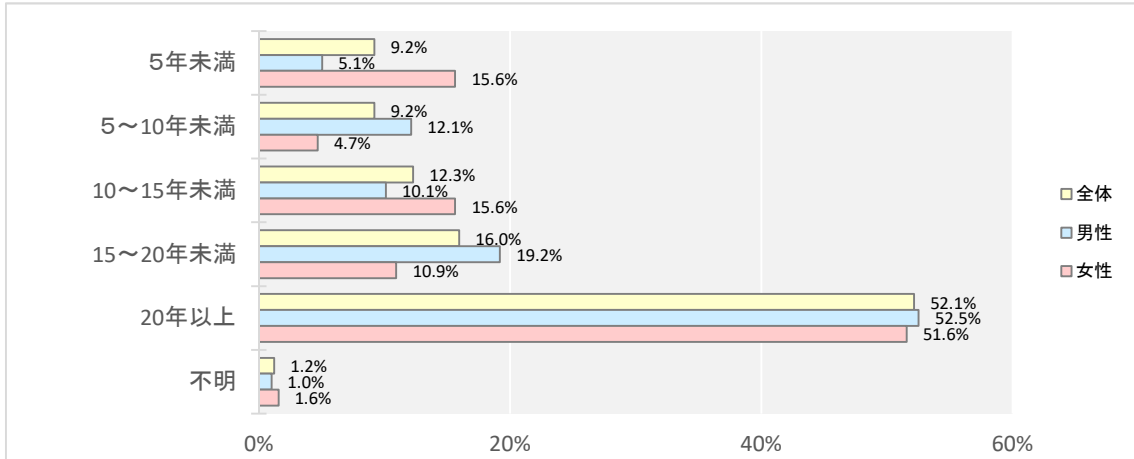


その他回答	年齢	性別
非常勤の国家公務員	60代	女性
運輸関係	60代	男性
臨時学校用務員	60代	男性
介護を受けている(昨年9月から具合が悪くなりました)	80代以上	女性
無記入	70代	女性

(4) スポーツ指導員資格取得後年数

スポーツ指導員資格を取得した後の年数は、20年以上が52.1%と最も多く、次いで15～20年未満16.0%、10～15年未満12.3%と、取得後長期間経過している指導者が多い。

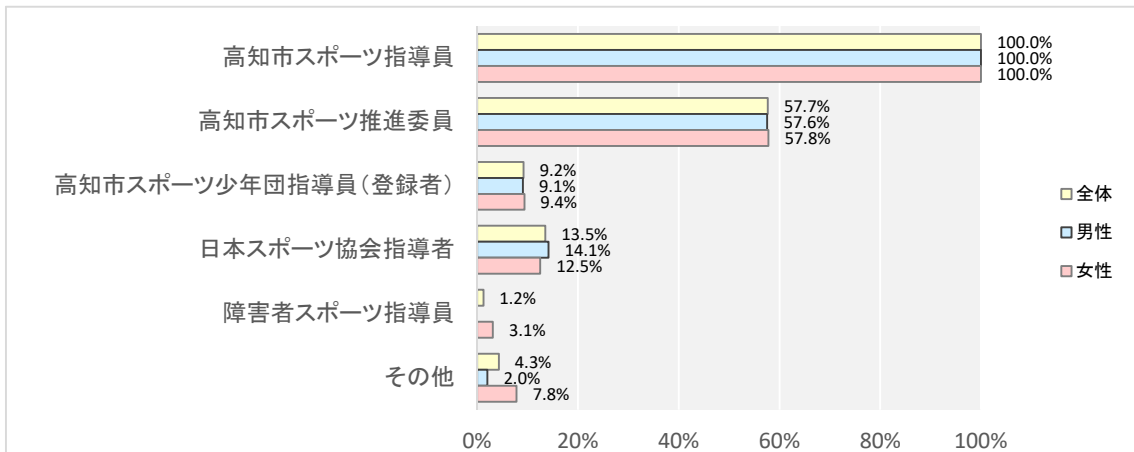
図 54 スポーツ指導員資格取得後年数



(5) 現在持っている資格

スポーツ指導員の資格以外で現在持っている資格では、スポーツ推進委員が57.7%と最も多く、日本スポーツ協会指導者13.5%、スポーツ少年団指導員（登録者）9.2%であった。

図 55 持っている資格

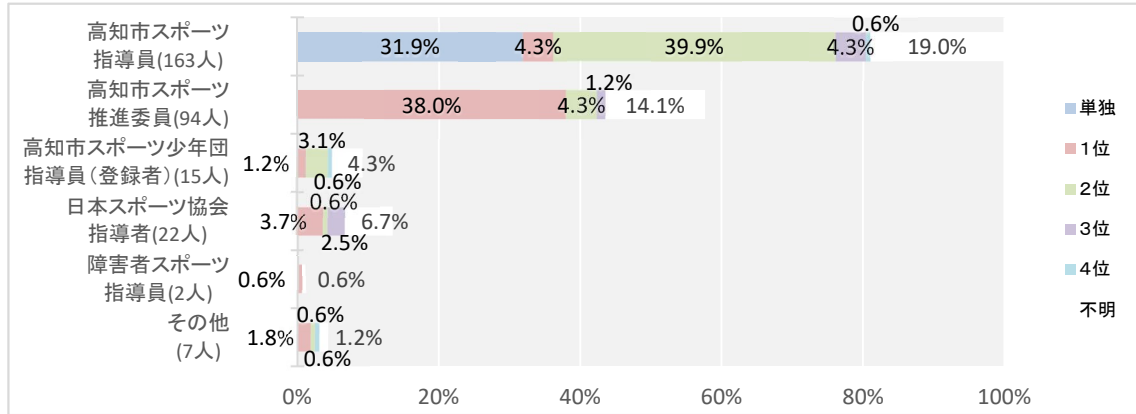


その他回答	全体(人)	男性(人)	女性(人)	全体(%)	男性(%)	女性(%)
日本グラウンドゴルフ協会1級普及指導員	1		1	0.6%		3.1%
日本ターゲットバードゴルフ協会指導員	1	1		0.6%	1.0%	7.8%
バウンドテニス初級指導員	1		1	0.6%		
日本陸上競技連盟公認審判員	1	1		0.6%	1.0%	
日本スポーツ施設協会	1		1	0.6%		
日本赤十字救急指導員	1		1	0.6%		
その他	1		1	0.6%		

資格の活用順位

スポーツ指導員の資格以外に重複して資格を持っている場合、主として活用している優先順位は、スポーツ推進委員の62人が最も優先されている。

図 56 優先順位

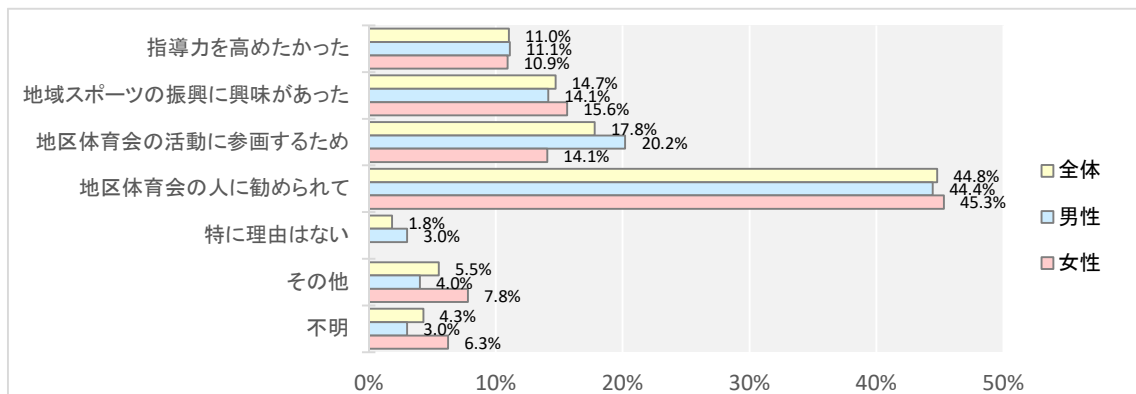


	単独	1位	2位	3位	4位	未記入
高知市スポーツ指導員(163人)	52	7	65	7	1	31
高知市スポーツ推進委員(94人)		62	7	2		23
高知市スポーツ少年団指導員(登録者)(15人)		2	5		1	7
日本スポーツ協会指導者(22人)		6	1	4		11
障害者スポーツ指導員(2人)		1				1
その他(7人)		3	1		1	2

(6) スポーツ指導員資格の取得動機

スポーツ指導員の資格取得動機では、「地区体育会の人に勧められて」44.8%が最も多く、次に「地区体育会の活動に参加するため」17.8%、「地域スポーツの振興に興味があった」14.7%であった。

図 57 スポーツ指導員資格取得動機

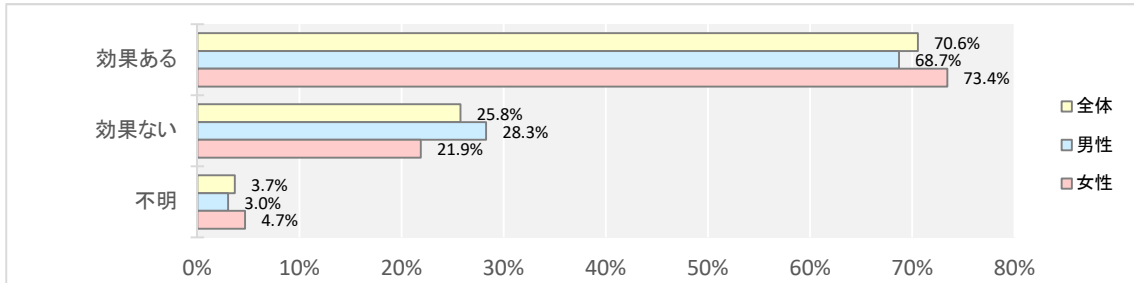


その他回答	年齢	性別
当時の指導委員にすすめられて、講習会に参加し、取得した	70代	女性
グラウンド・ゴルフ部の人に勧められて	70代	女性
青少協の会長さんに進められた	60代	女性
スポーツ少年団のサポートのため	50代	男性
青少年の健全育成や非行防止のためとスポーツを地域や職場に広めたかったから	70代	男性
青少年の健全育成や非行防止のためと指導するのが楽しいから	60代	女性
青少年の健全育成や非行防止のためと指導するのが楽しいから	60代	男性
スポーツが好きだから	40代	男性
指導するため必要だったので	80代以上	女性

(7) スポーツ指導員資格取得の効果

スポーツ指導員資格を取得したことで効果があったと感じているのは、全体の70.6%で、効果がなかったと感じているのは全体の25.8%であった。

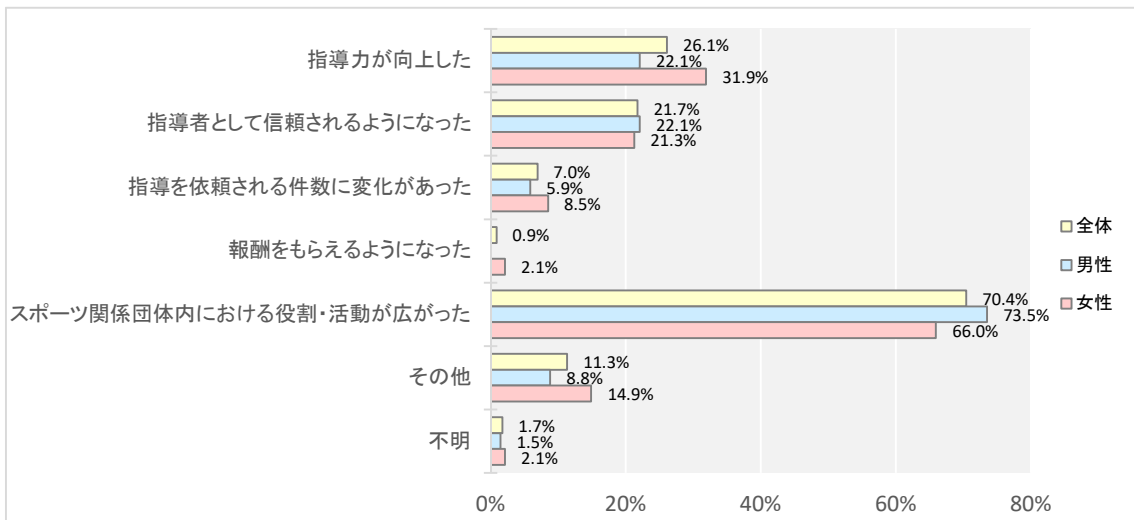
図 58 資格取得の効果



(8) 効果ありの理由（複数回答2つまで）

資格取得の効果があった理由として、「スポーツ関係団体内における役割・活動が広がった」が70.4%と最も多く、次いで「指導力が向上した」26.1%、「指導者として信頼されるようになった」21.7%であった。

図 59 資格取得効果ありの理由

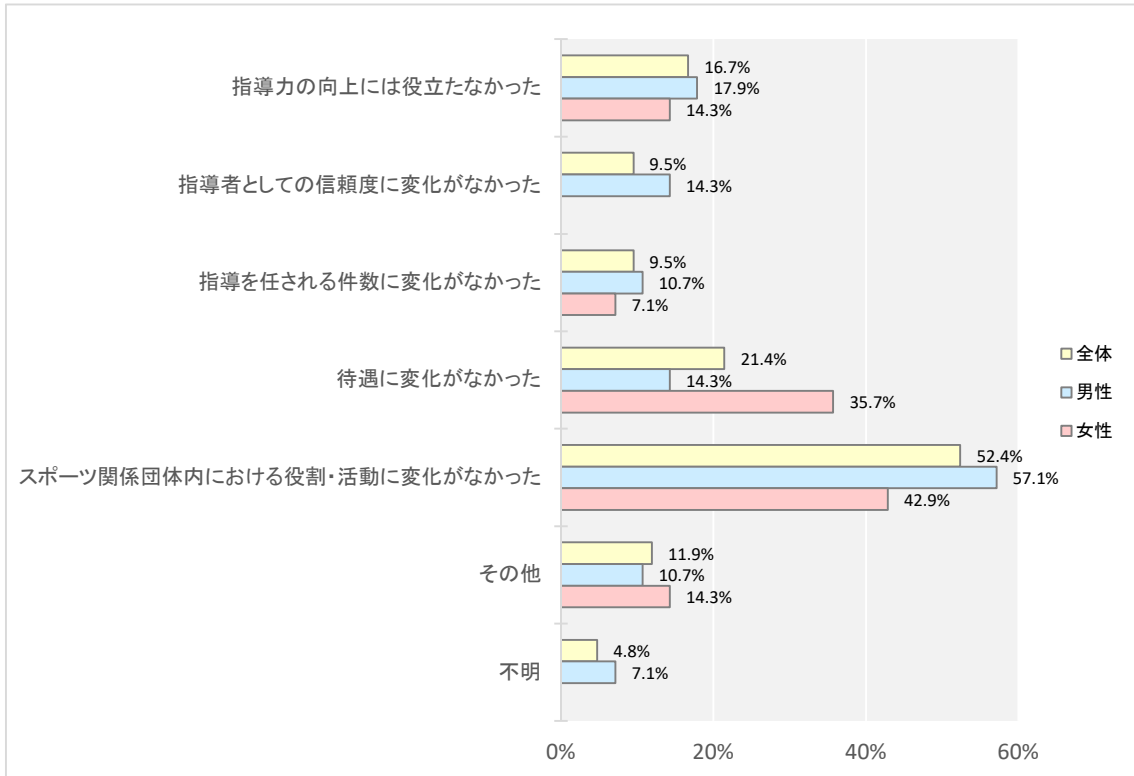


その他回答	年齢	性別
色々な知識を得られた	40代	男性
スポーツの知識が増えた ボランティアとして喜んでもらえた 全スポ国体(障害者)にスタッフ参加できた	60代	女性
色々顔なじみになった	50代	男性
スポーツ(簡単な運動を含め)が生涯学習、健康長寿に大変役立つ分野であることを学ぶことができいかそうと前向きになれた(個人的)	60代	女性
職場でスポーツを広げることができた	70代	女性
指導を依頼される件数に変化があり、報酬をもらえるようになった	70代	女性
地区体育会が活発になった	60代	男性
同指導員との情報交換等ができる	60代	女性
様々な知識の蓄積ができた	60代	男性
仲間ができた	70代	男性
小学校体育館利用時の管理する事ができる	40代	女性
指導者としての自信はついた	80代以上	女性
活動を通じて、多くの人と知り合い、仕事や地域活動にプラスとなった	60代	男性

(9) 効果なしの理由（複数回答2つまで）

資格取得の効果がないと感じた理由としては、「スポーツ関係団体内における役割・活動に変化がなかった」52.4%が最も多く、次いで「待遇に変化がなかった」21.4%、「指導力の向上には役立たなかった」16.7%であった。

図 60 資格取得効果なしの理由

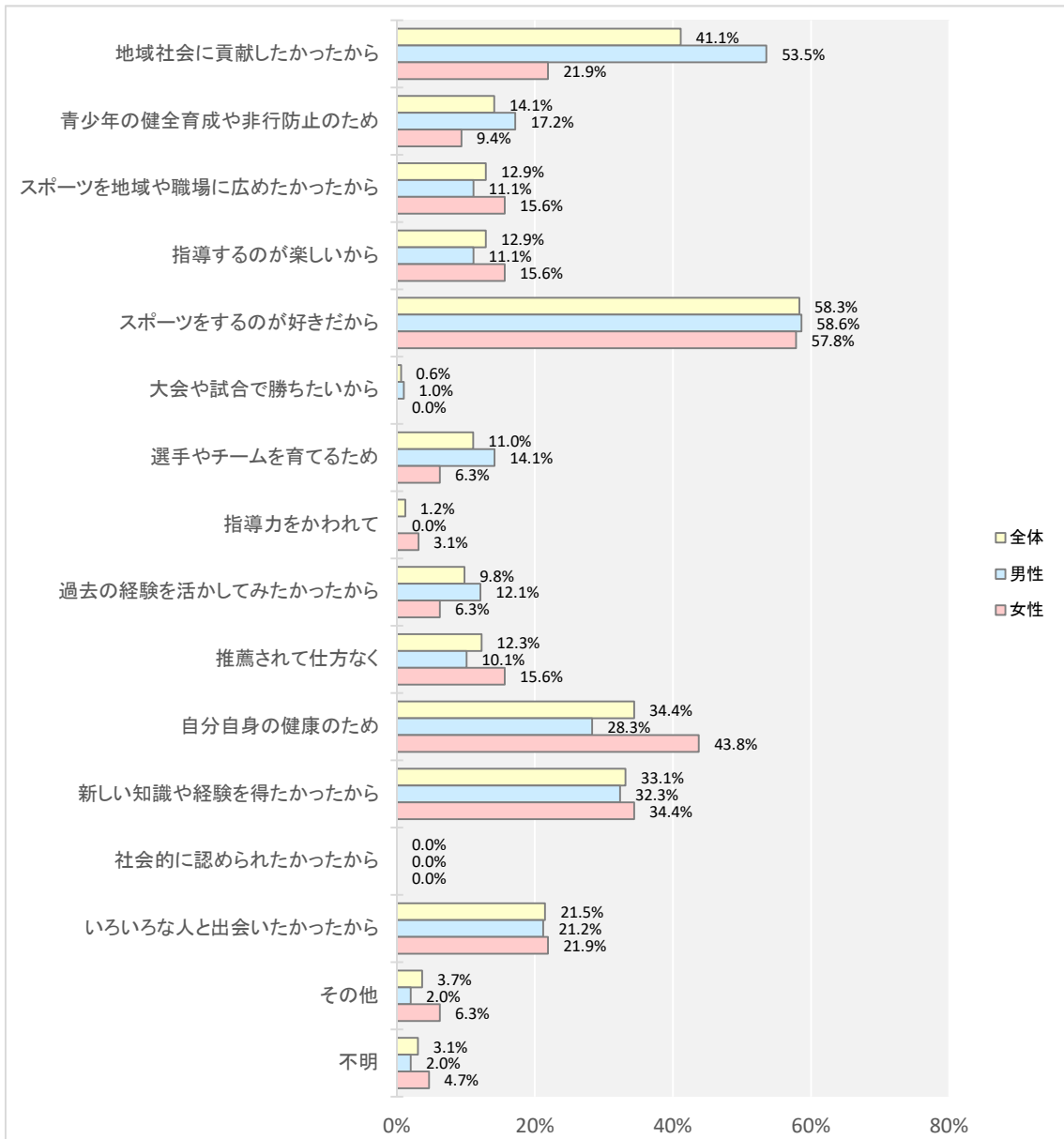


その他回答	年齢	性別
指導する活動を行っていない	50代	女性
活動する気がない	70代	女性
特に団体に参加していない	60代	男性
種目における指導を目的に取得していない	60代	男性
年齢がいて現在スポーツはしていない	60代	男性

(10) スポーツ指導に携わる主な動機（複数回答3つまで）

スポーツ指導に携わるようになった主な動機については、「スポーツをするのが好きだから」が58.3%と半数を超え、次いで「地域社会に貢献したかったから」41.1%、「自分自身の健康のため」34.4%、「新しい知識や経験を得たかったから」33.1%であった。

図 61 指導に携わる動機

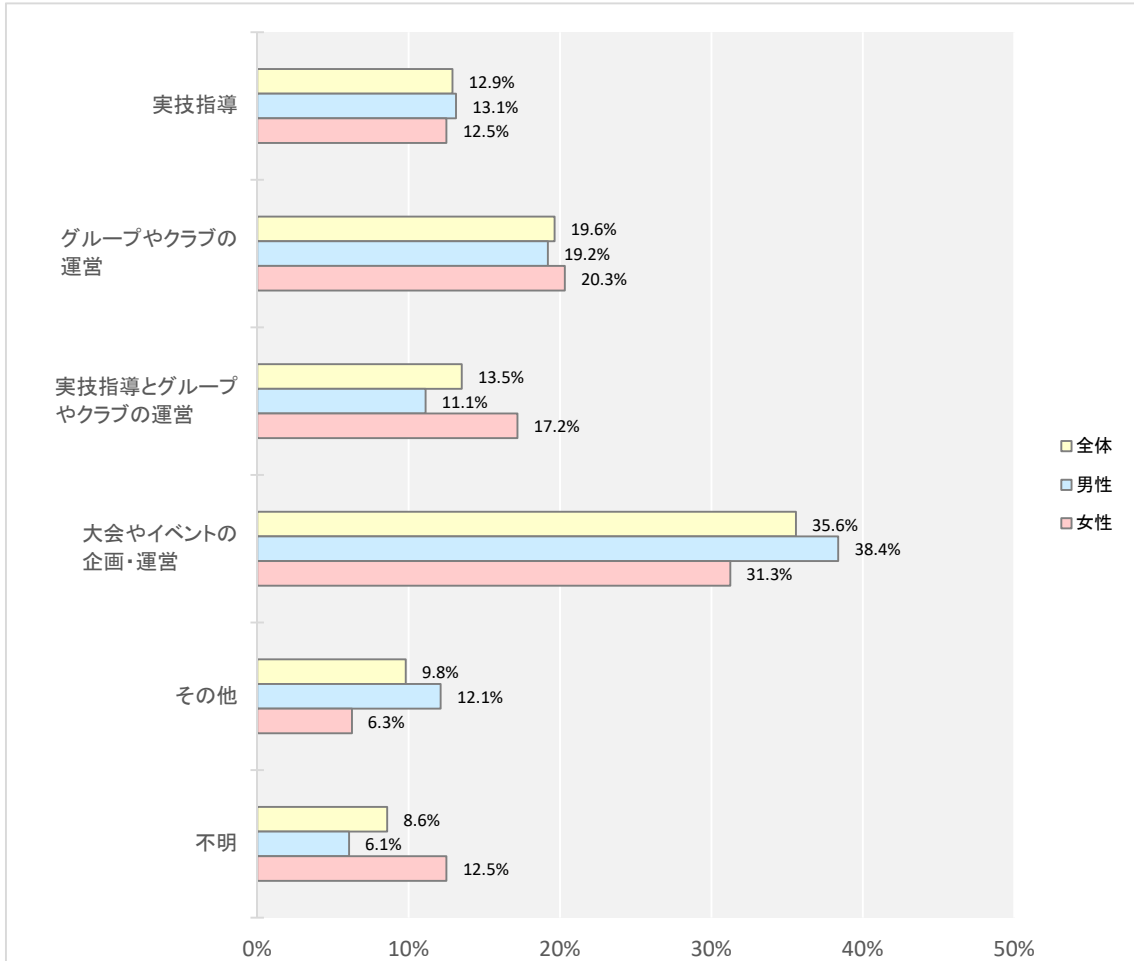


その他回答	年齢	性別
スポーツの苦手な子どもがスポーツを楽しめる世の中になればいいと思っている	50代	女性
指導したかったから	70代	女性
指導するのが楽しいから スポーツをするのが好きだから 過去の経験を活かしてみたかったから 自分自身の健康のため	80代以上	男性
自分のしているスポーツを正しく広めたかった	80代以上	女性
新町地区での体育会組織づくりの立役者となれた	70代	女性
同好者と親睦を深め、レクリエーションスポーツとして	80代以上	男性

(11) 主な活動内容

主な活動内容は、「大会やイベントの企画・運営」35.6%が最も多く、次いで「グループやクラブの運営」19.6%、「実技指導とグループやクラブの運営」13.5%、「実技指導」が12.9%であった。

図 62 主な活動内容

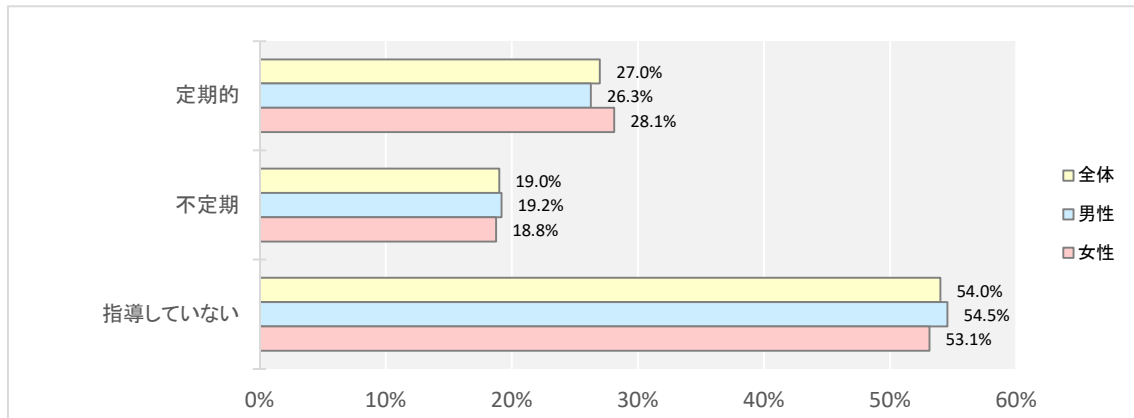


その他回答	年齢	性別	その他回答	年齢	性別
1クラブ運営 2イベント運営 3実技指導	40代	男性	大会の補助, 練習の補助, (審判, ラリーの相手, 球拾い)	60代	女性
コロナ対応のため活動できていない	50代	男性	グループやクラブの運営とスポーツクラブの監事	50代	男性
各イベント他の地域住民に呼びかけ	70代	男性	実技指導とグループやクラブの運営と大会やイベントの運営	50代	女性
自分で楽しんでいる	70代	男性	活動してない	60代	男性
打ち上げだけ参加	50代	男性	現在は活動休止している	60代	男性
陸上審判	60代	男性	あまり活動はしていません	50代	男性

(12) 定期的に指導しているか

指導しているなかで、定期的に指導しているが27.0%、不定期は19.0%で、指導していないが54.0%となった。

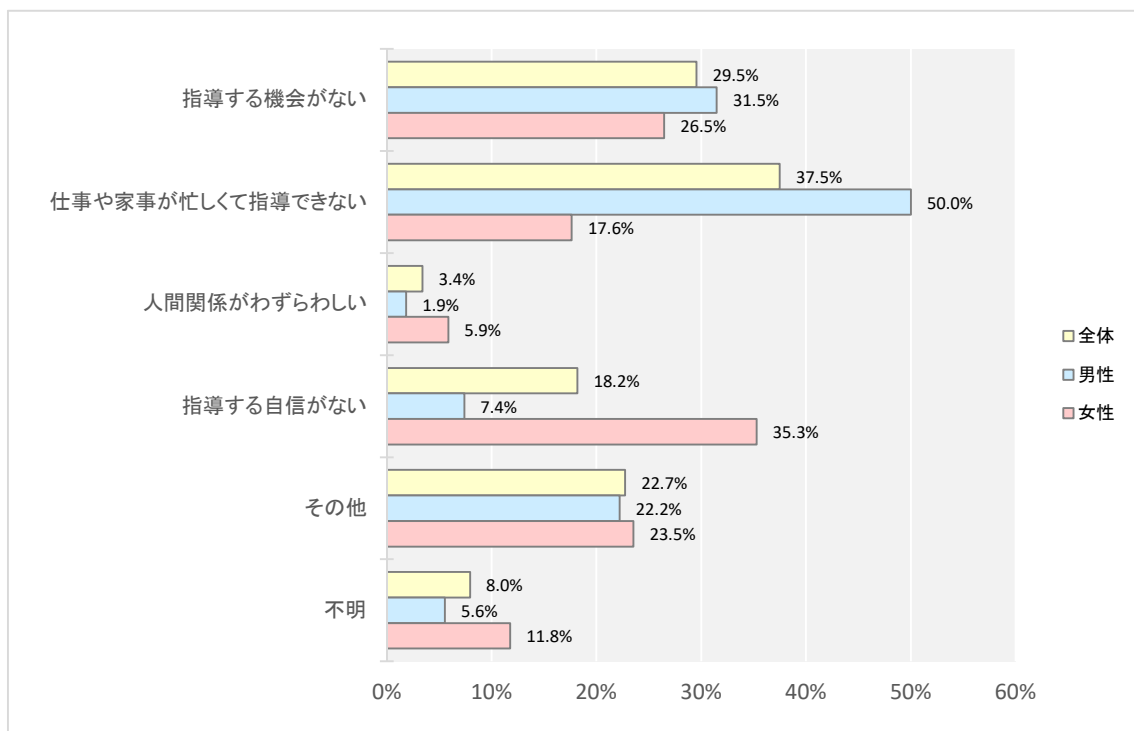
図 63 指導状況



※ 指導していない理由（複数回答）

指導していない理由としては、「仕事や家事が忙しくて指導できない」37.5%、「指導する機会がない」29.5%、「指導する自信がない」18.2%となっており、「仕事や家事が忙しくて指導できない」は女性17.6%に対して男性が50.0%と高く、「指導する自信がない」は男性7.4%に対して女性が35.3%と高い。

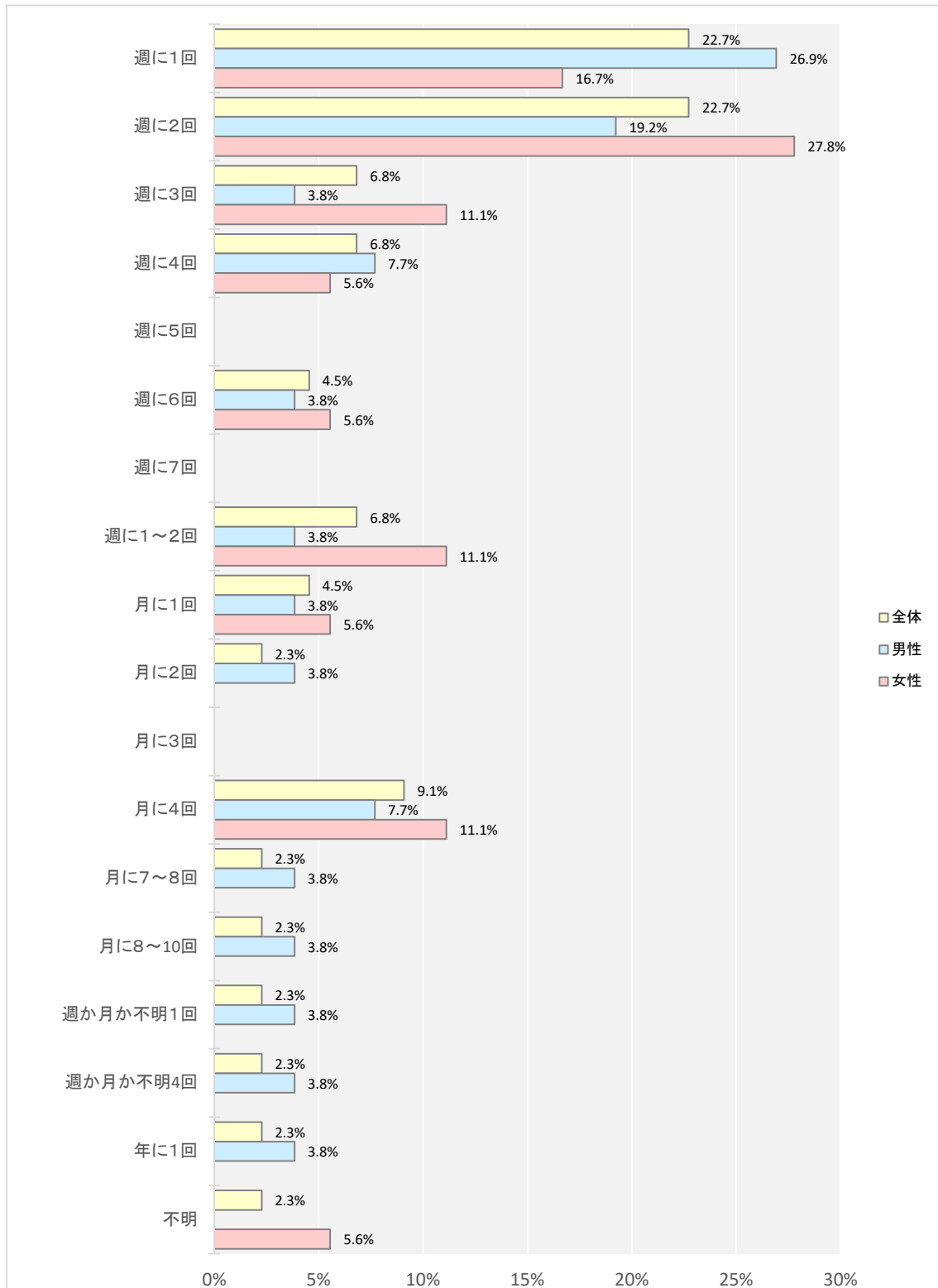
図 64 指導していない理由



(13) 指導の頻度

「週に1回」及び「週に2回」22.7%が最も多く、「週に1～2回」6.8%を含めると52.2%となっている。

図 65 指導頻度

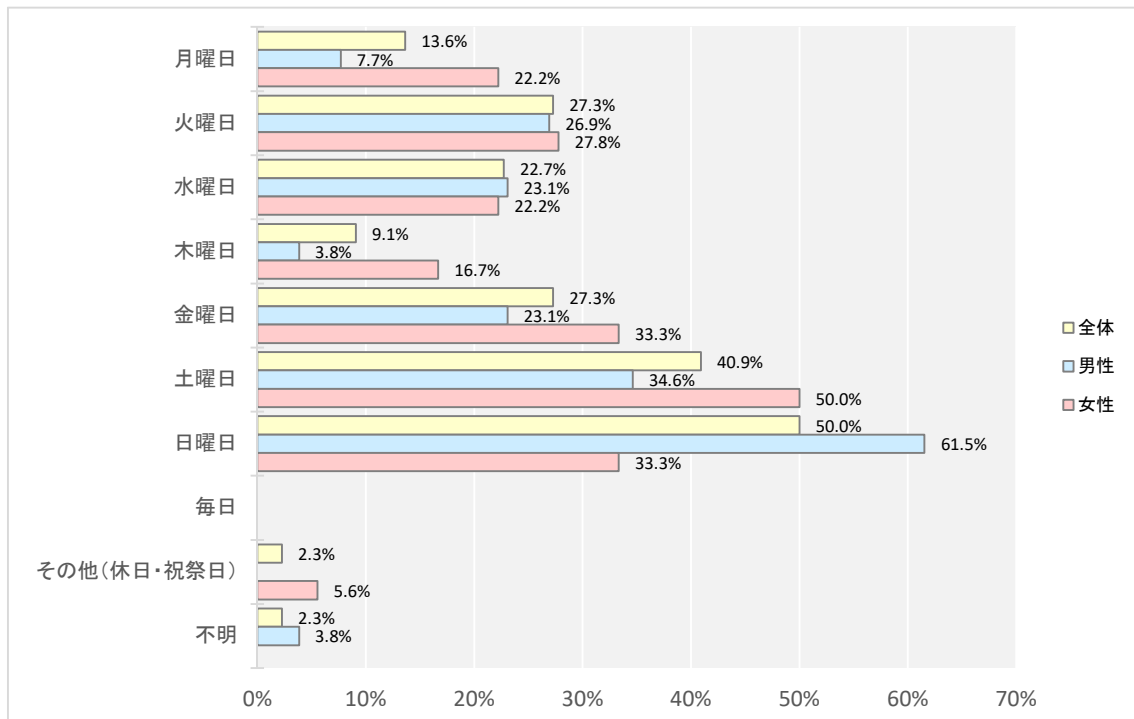


(14) 何曜日に指導しているか

土日に活動する指導者が多く、土曜日は40.9%、日曜は50.0%の方が活動している。

平日は火曜日と金曜日が27.3%と多かった。

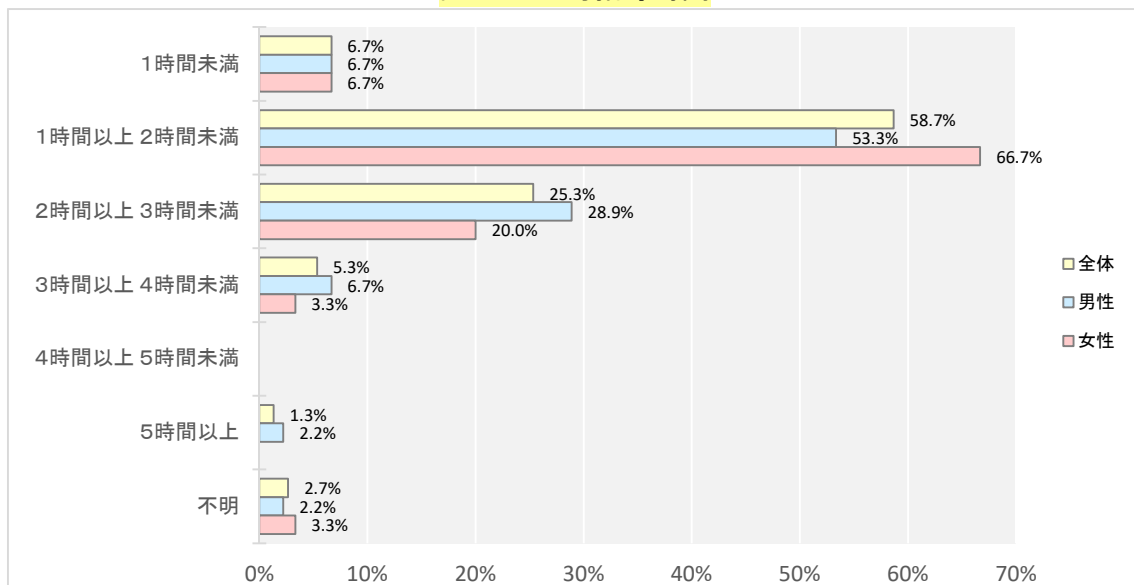
図 66 何曜日に指導しているか



(15) 1回あたりの平均指導時間

平均指導時間は「1時間以上2時間未満」が58.7%と最も多く、次いで「2時間以上3時間未満」25.3%であった。

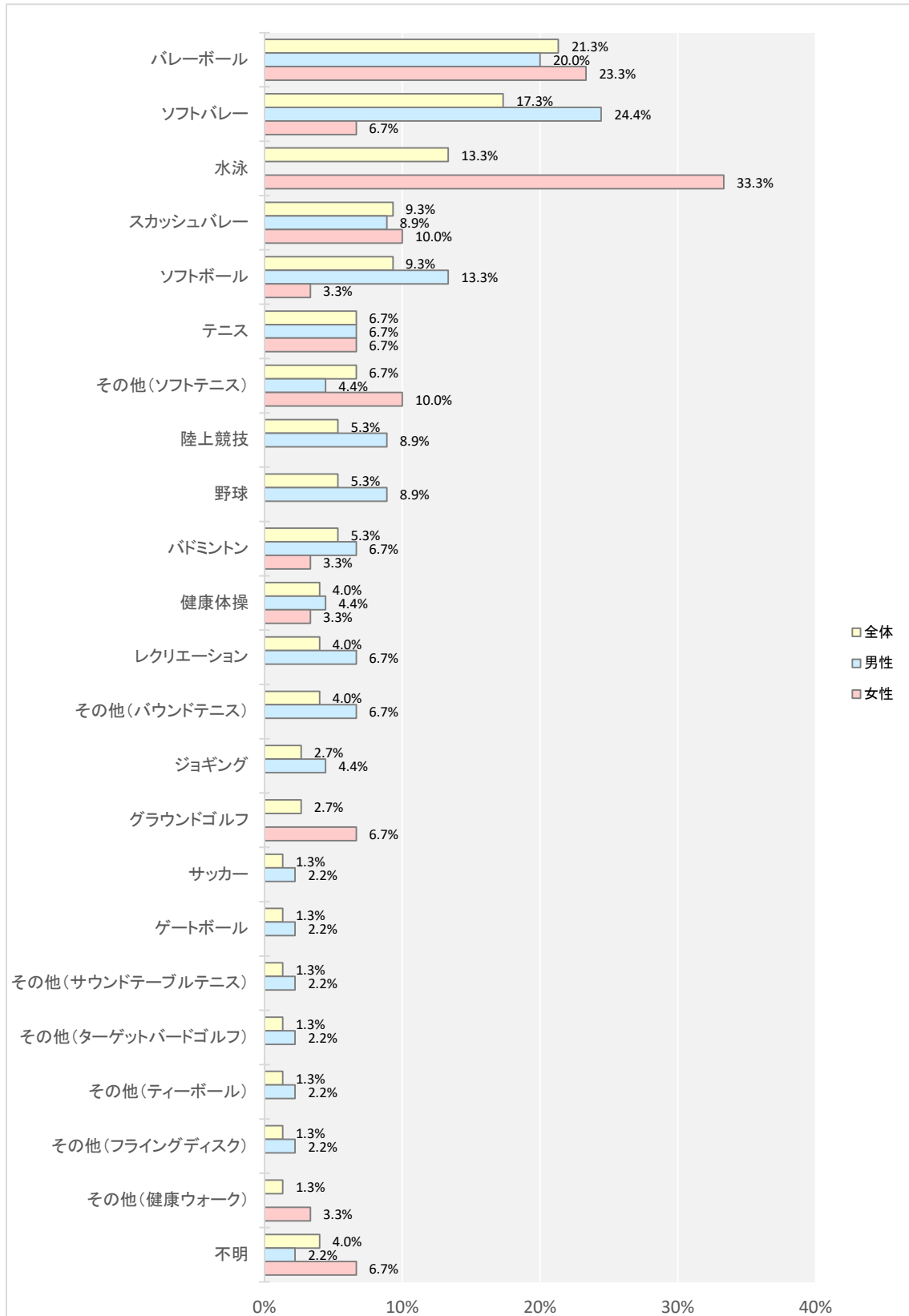
図 67 平均指導時間



(16) 主として指導している実技種目（複数回答3つまで選択）

「バレーボール」21.3%、「ソフトバレー」17.3%、「水泳」13.3%、「スカッシュバレー」「ソフトボール」9.3%となっている。

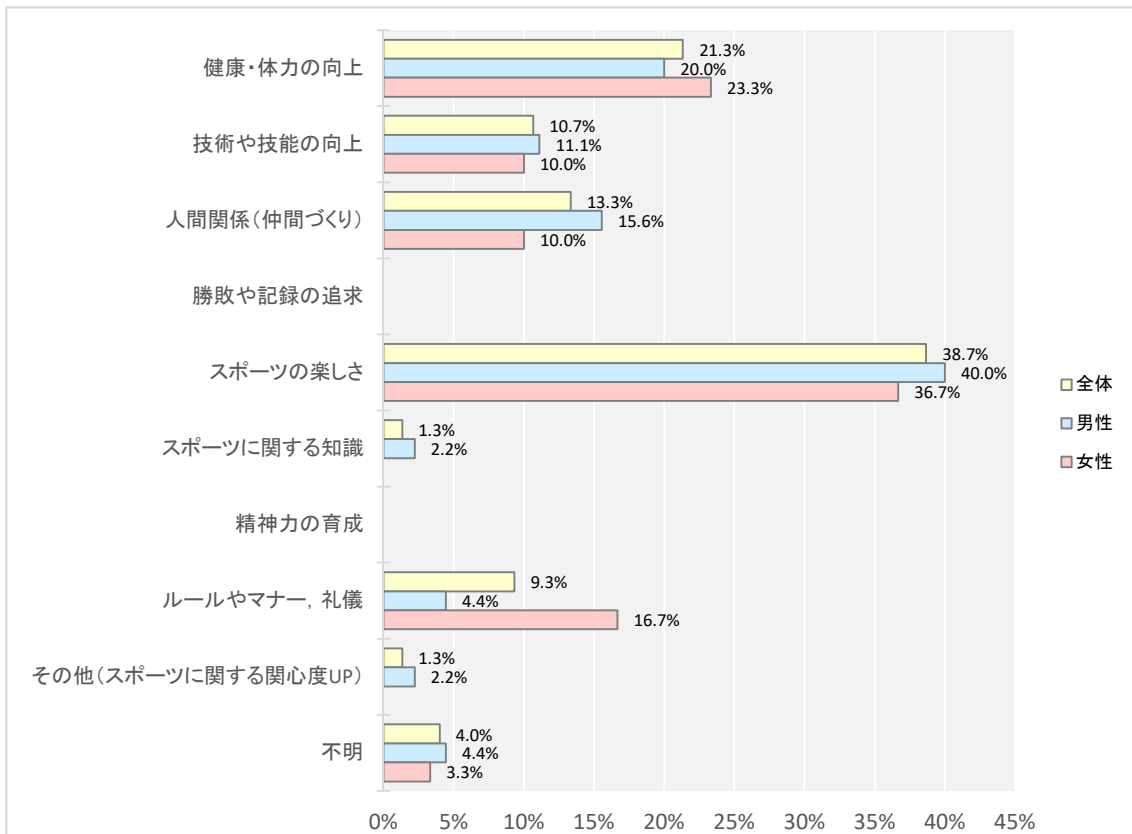
図 68 指導種目



(17) 指導の重点

「スポーツの楽しさ」に指導の重点を置いているという回答が38.7%と最も多く、次いで「健康・体力の向上」21.3%、「人間関係（仲間づくり）」13.3%、「技術や技能の向上」10.7%となっている。

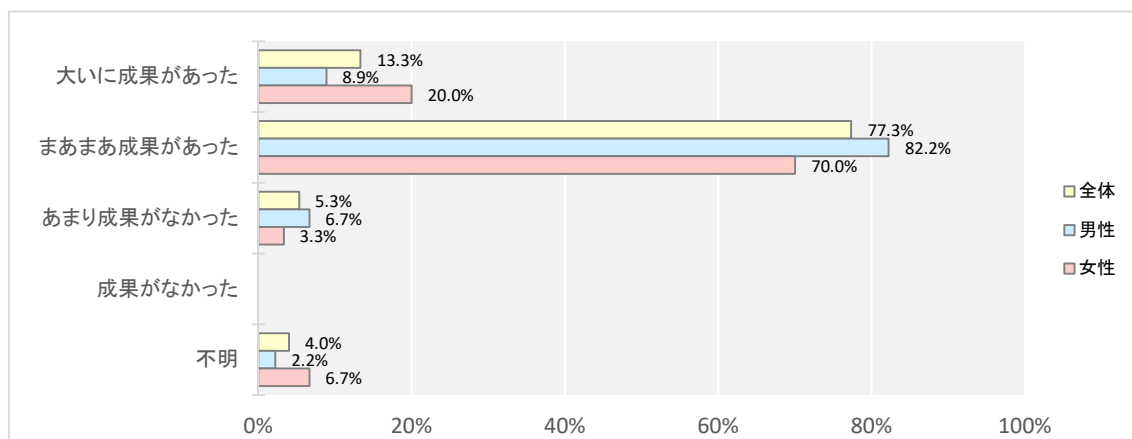
図 69 指導の重点



(18) 指導の成果

「大いに成果あり」と「まあまあ成果あり」をあわせると90.6%となっている。

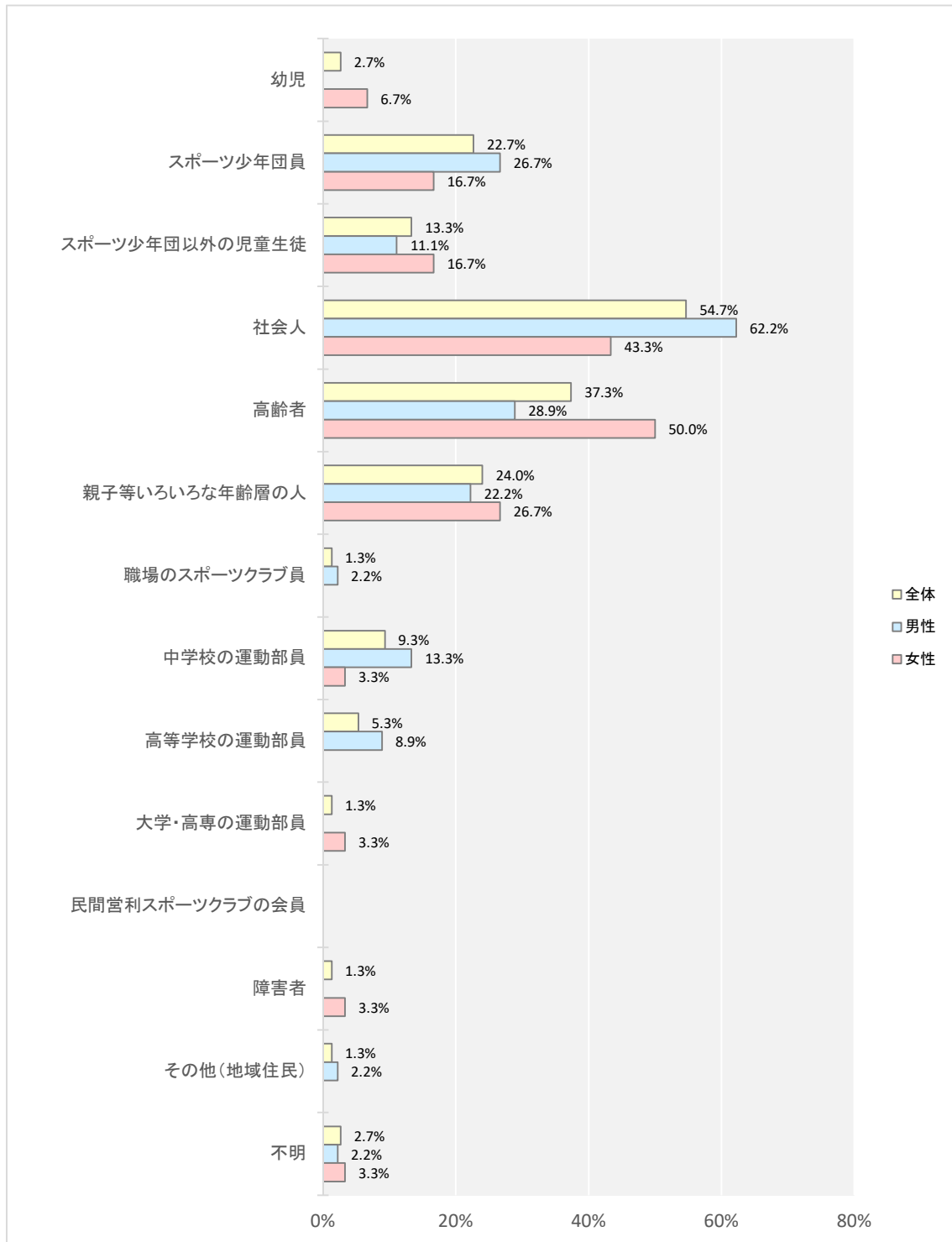
図 70 指導の成果



(19) 主な指導対象者（複数回答3つまで）

指導の対象は、「社会人」が54.7%と最も多く、次いで「高齢者」37.3%、「親子等いろいろな年齢層の人」24.0%、「スポーツ少年団」22.7%となっており、幅広い年代の人を対象に活動している。

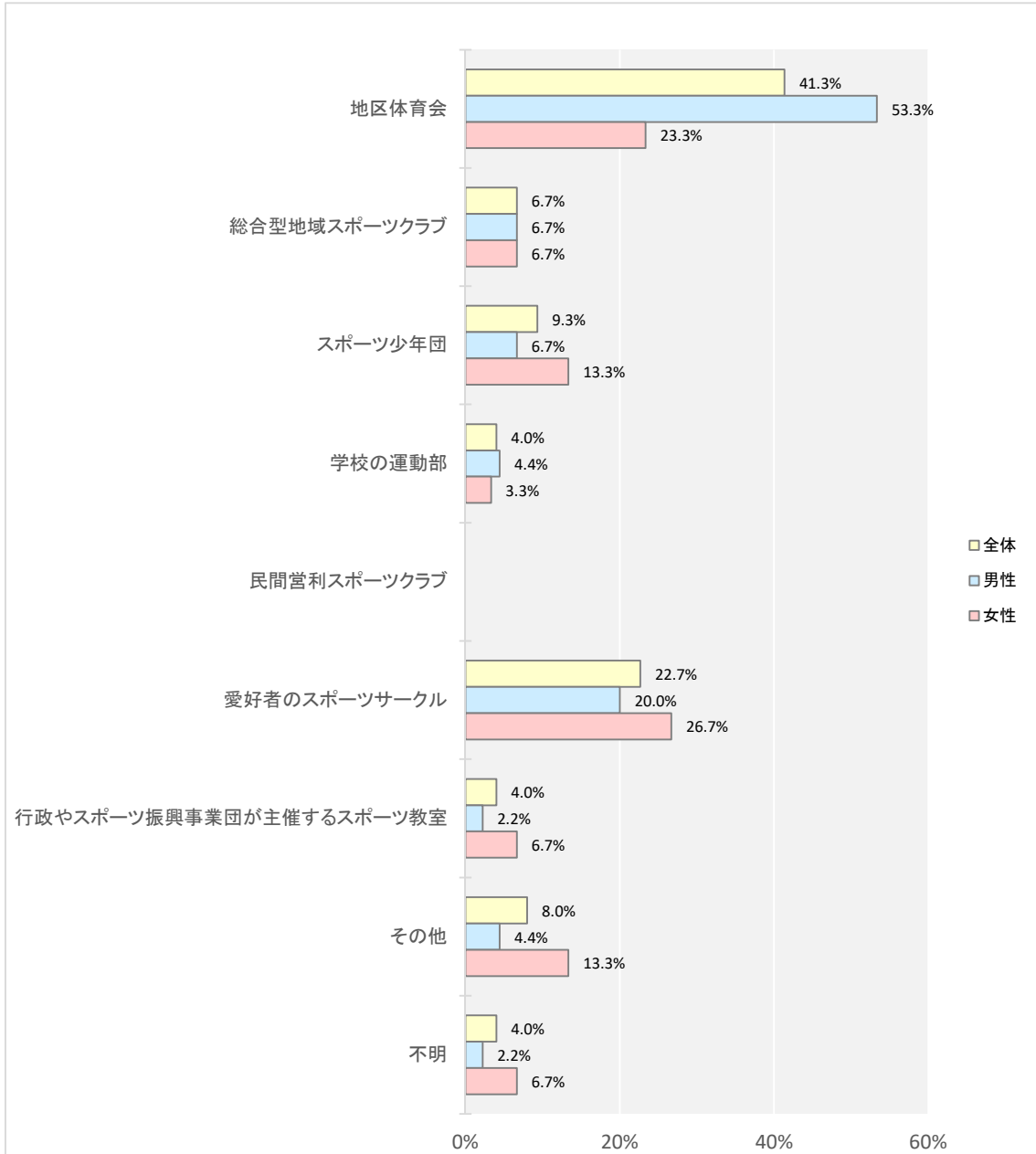
図 71 指導対象者



(20) 主な指導対象組織

指導の対象となっている組織は、「地区体育会」41.3%が最も多く、次いで「愛好者のスポーツサークル」22.7%となっている。

図 72 指導対象組織・団体

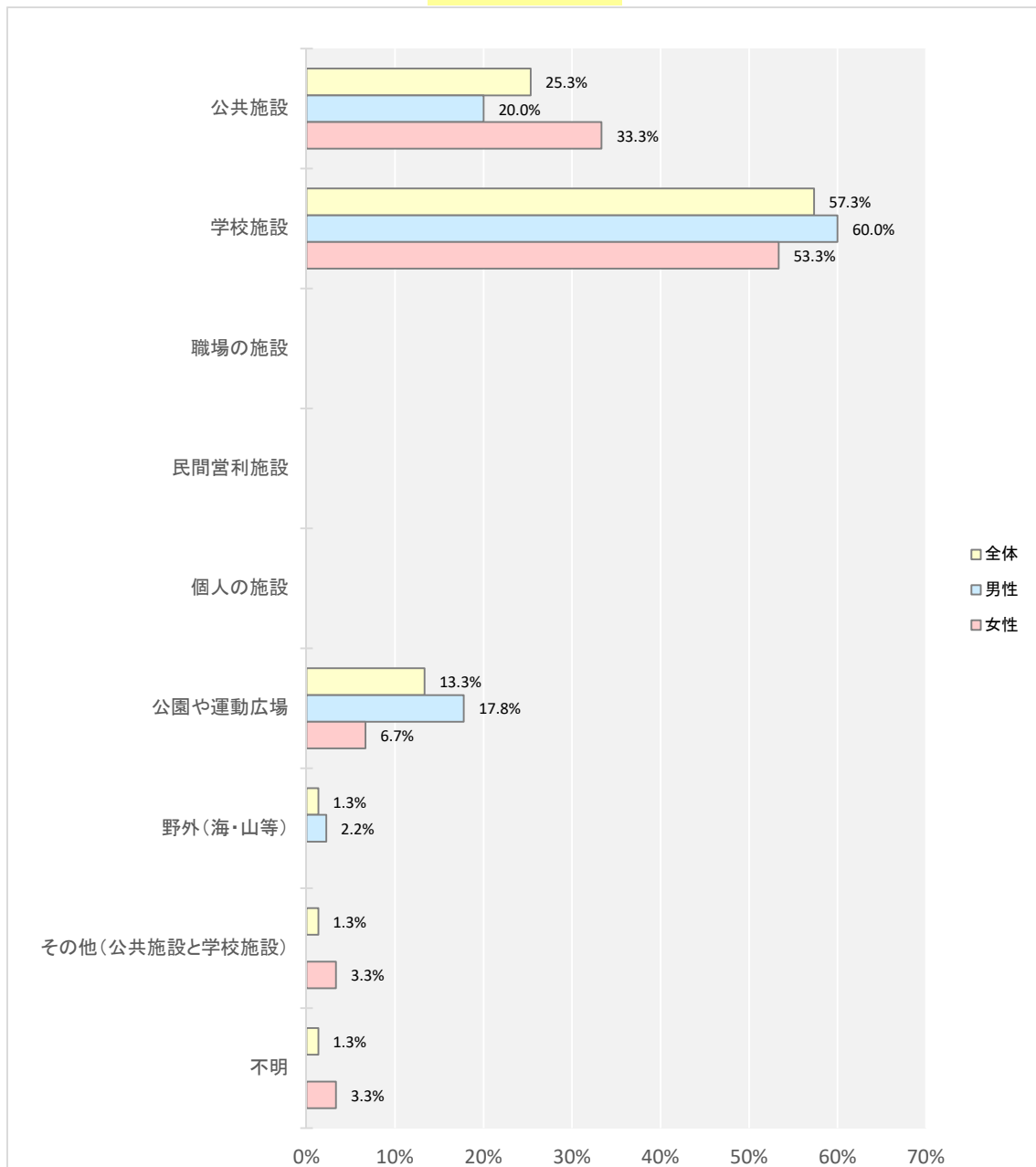


その他回答	年齢	性別
県立障害者スポーツセンター	60代	女性
愛好者のスポーツサークルと行政やスポーツ振興事業団が主催するスポーツ教室	70代	女性
バウンドテニスを楽しむこと	80代以上	男性
総合型地域スポーツクラブとスポーツ少年団	80代以上	女性
市民	50代	男性
水泳教室	70代	女性

(21) 指導の場所

指導している場所は、「学校施設」57.3%が最も多く、次いで「公共施設」25.3%、「公園や運動広場」13.3%となっている。

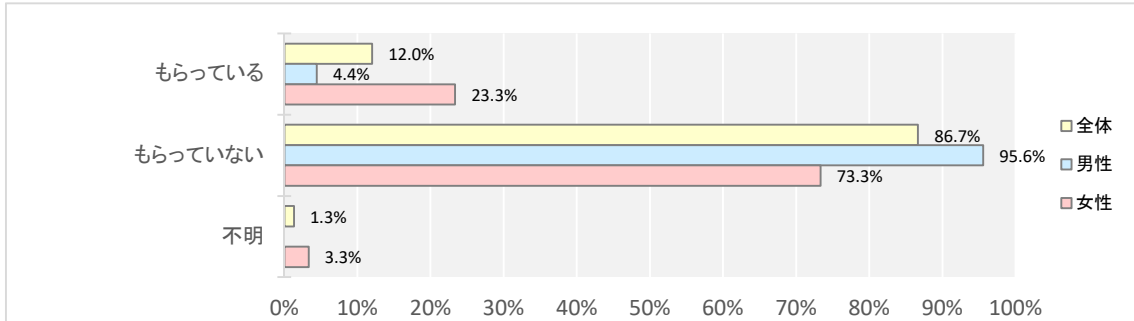
図 73 指導場所



(22) 報酬をもらっているか

報酬は「もらっていない」が86.7%で、「もらっている」は12.0%と少数である。

図 74 報酬の有無

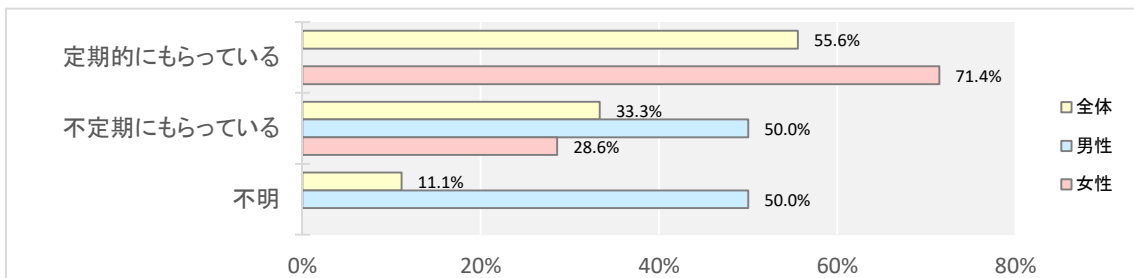


(23)

① 報酬を定期的にもらっているか

「定期的にもらっている」は55.6%、「不定期にもらっている」は33.3%であった。

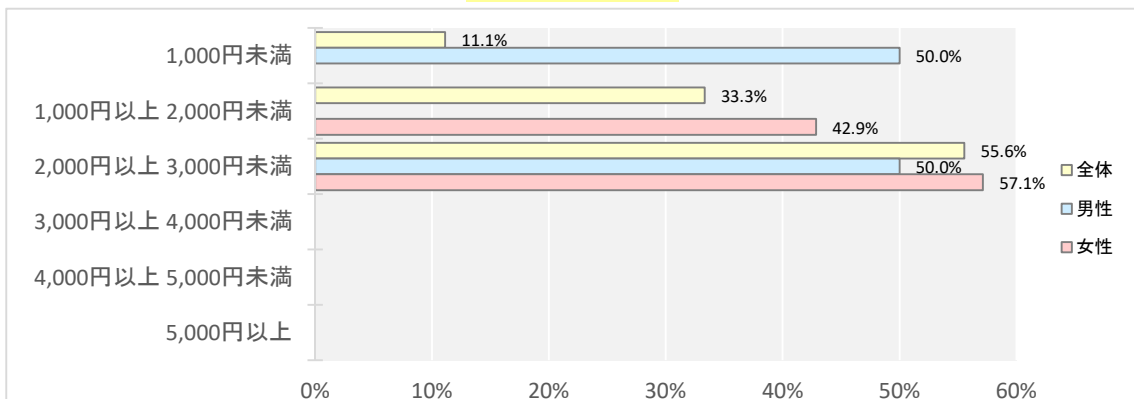
図 75 報酬の頻度



② 報酬金額

1時間あたりに換算した報酬金額は、「2,000円以上3,000円未満」55.6%が最も多く、次いで「1,000円以上2,000円未満」33.3%、「1,000円未満」11.1%であった。

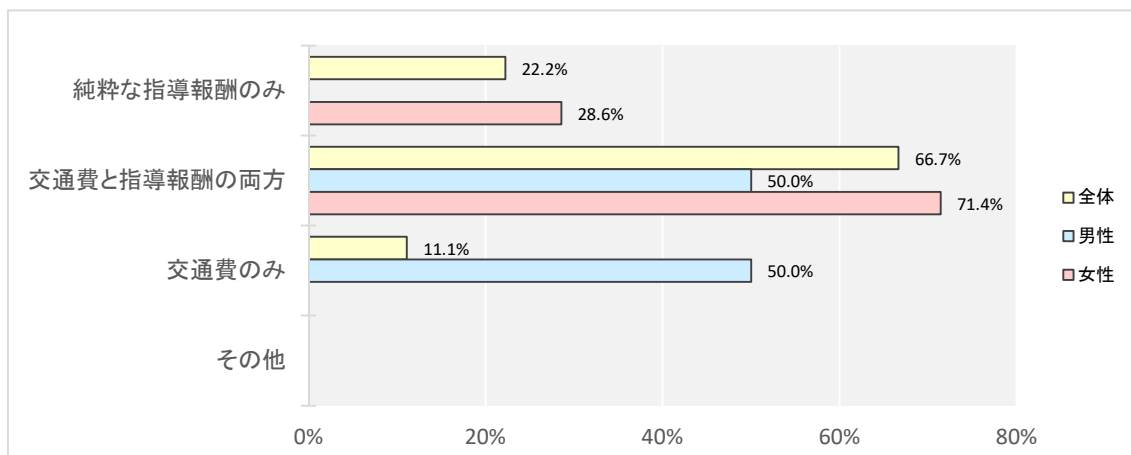
図 76 報酬金額



③ 報酬内容

指導報酬の内容は、「交通費と指導報酬の両方」66.7%、「純粋な指導報酬のみ」22.2%、「交通費のみ」11.1%となっている。

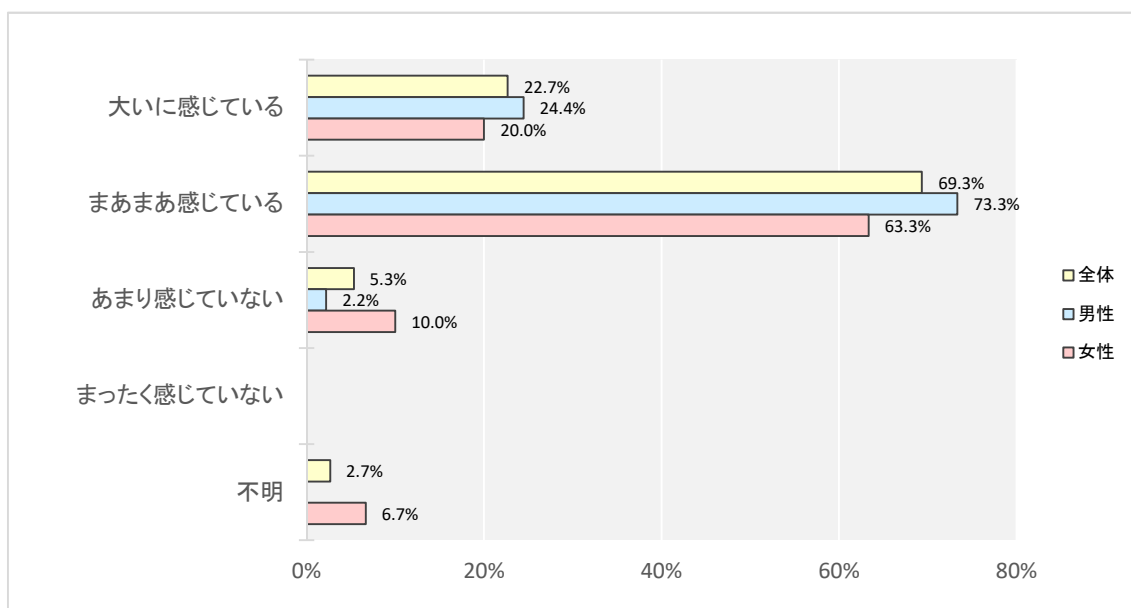
図 77 報酬の内容



(24) 指導活動にやりがいを感じているか

現在の指導活動について、やりがいを「大いに感じている」と「まあまあ感じている」をあわせると92.0%となっている。

図 78 やりがいを感じているか

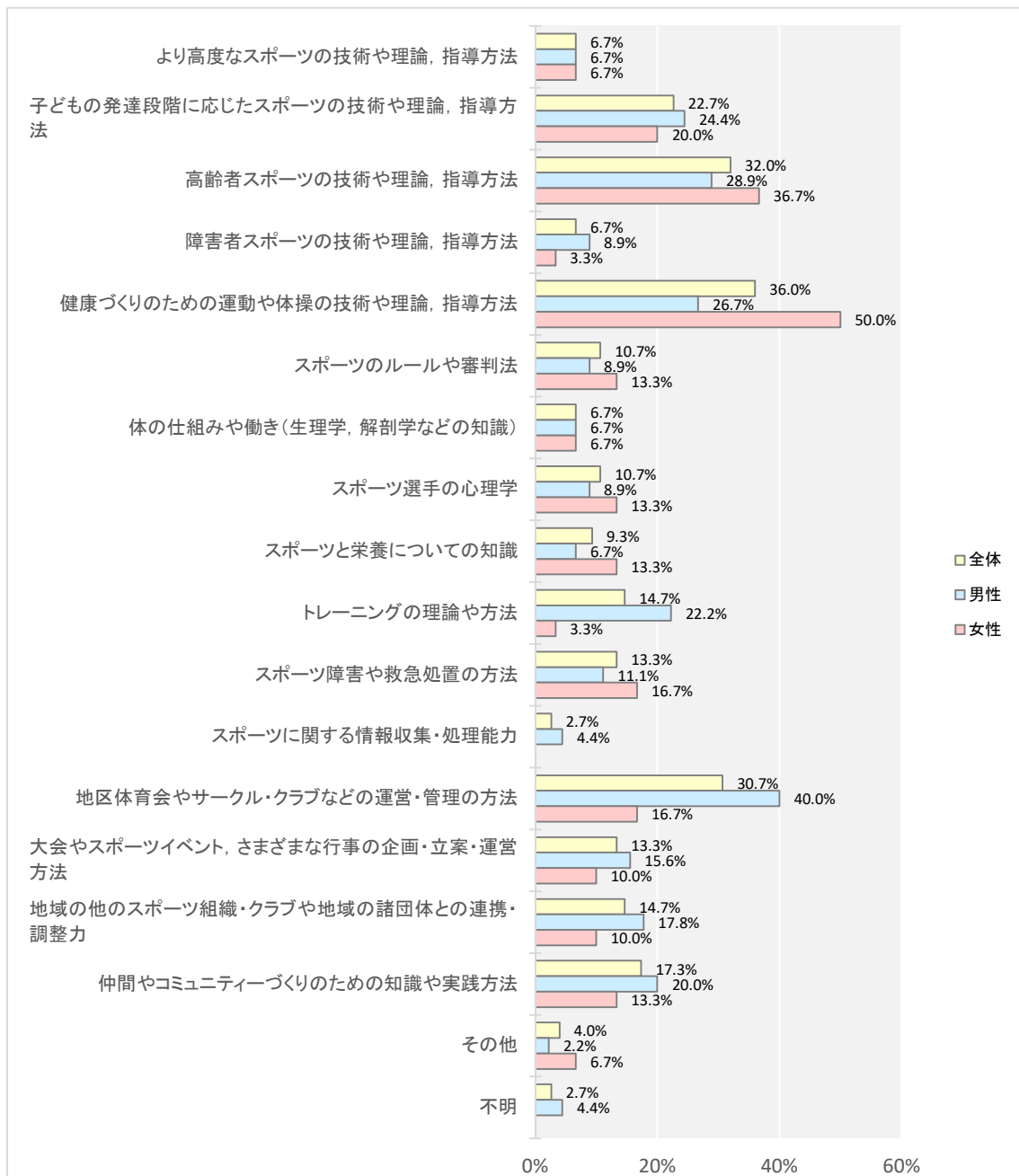


(25) さらに高めたい技術、知識、能力（複数回答3つまで）

さらに高めたいと思う技術や知識、能力として、「健康づくりのための運動や体操の技術や理論、指導方法」36.0%、「高齢者スポーツの技術や理論、指導方法」32.0%、「地区体育会やサークル・クラブなどの運営・管理の方法」30.7%、「子どもの発達段階に応じたスポーツの技術や理論、指導方法」22.7%をあげる指導員が多い。

また、「仲間やコミュニティーづくりのための知識や実践方法」17.3%、「地域の他のスポーツ組織・クラブや地域の諸団体との連携・調整力」14.7%となっている。

図 79 さらに高めたい技術・知識・能力

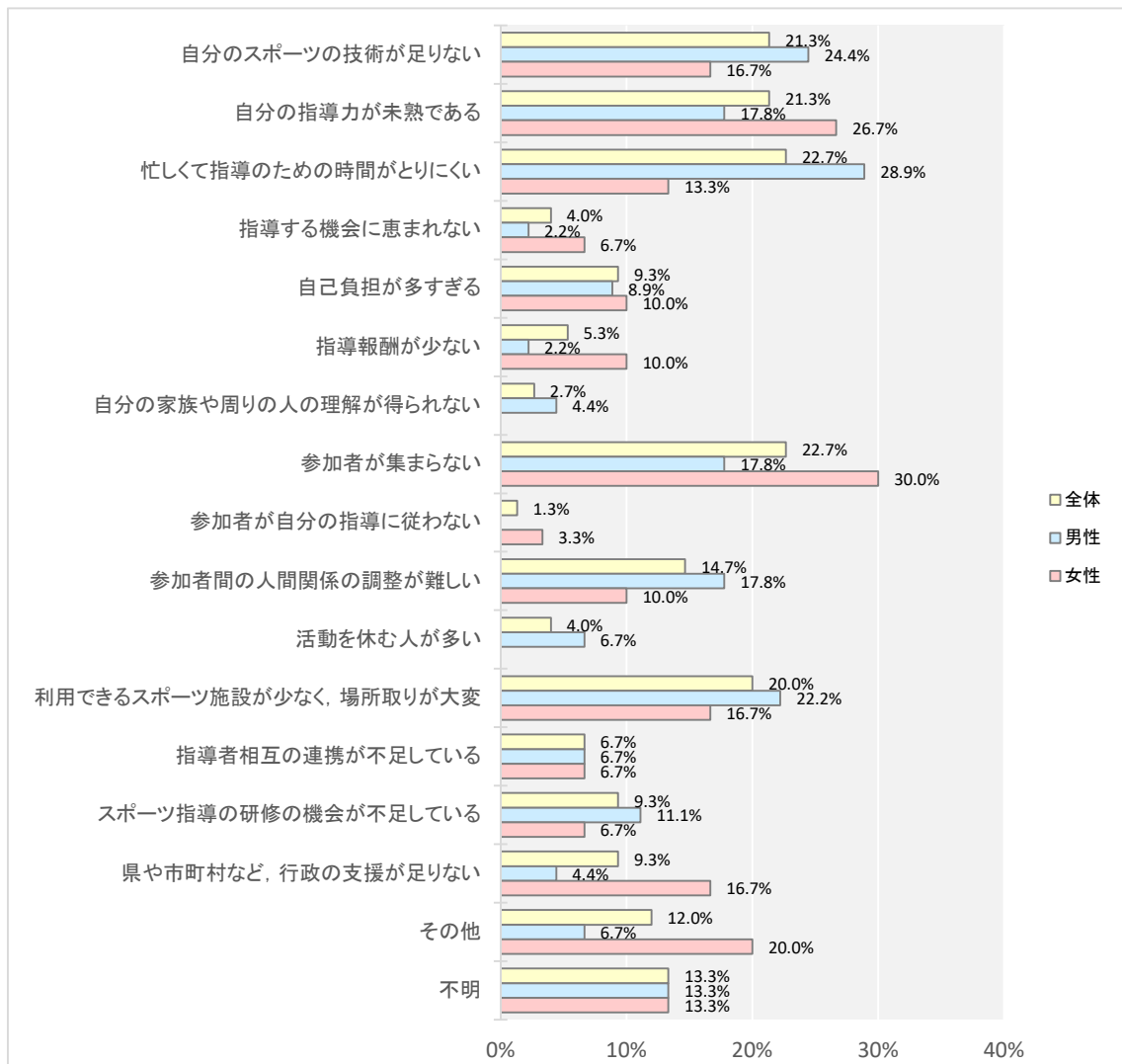


その他回答	年齢	性別
地域型スポーツクラブの運営について	60代	男性
今はあまりないです	60代	女性

(26) 指導にあたり困っていること（複数回答3つまで）

指導にあたり困っていることとして、「忙しくて指導のための時間がとりにくい」22.7%、「自分のスポーツの技術が足りない」「自分の指導力が未熟である」が21.3%というように、自分自身の問題を挙げている指導者が多く、また「参加者が集まらない」22.7%、「利用できるスポーツ施設が少なく、場所取りがたいへん」20.0%、「参加者間の人間関係の調整が難しい」14.7%、「県や市町村など、行政の支援が足りない」9.3%といった地区体育会を取り巻く現状に困難さを感じている指導員も多い。

図 80 指導にあたり困っていること

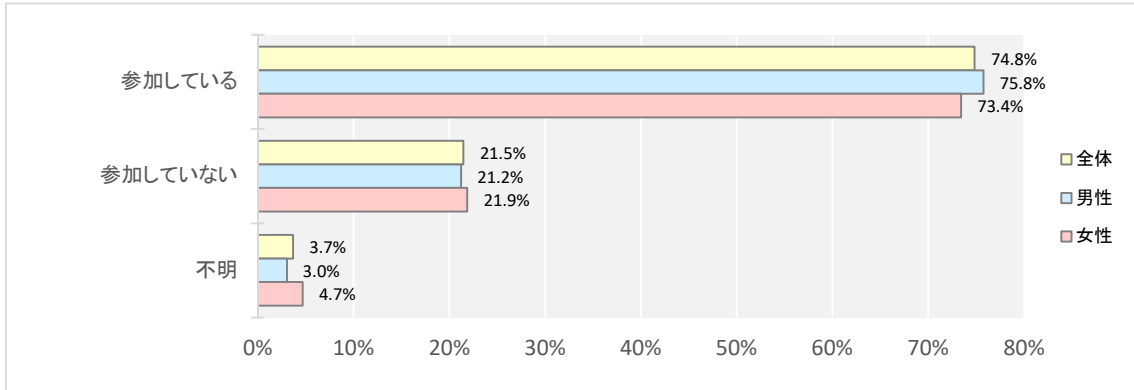


その他回答	年齢	性別
県外の大会等に参加する時の支援, 特にバス等の利用が出来ない 郡部の市町村は、バスを出してくれている	70代	女性
後継者の育成について	60代	男性
参加者が多いときのコート待ち時間等	50代	男性
参加者の高齢化	70代	女性
私は高齢となったので、後継者を!	80代以上	女性
少子高齢化&人口減少でイベント開催中止が多発	60代	男性
体の具合が悪くて、行動できない.	60代	女性
年齢的なもの	70代	女性

(27) 地区体育会の活動に参加しているか

地区体育会の活動に参加している指導員は 74.8%で、参加していない指導員は 21.5%であった。

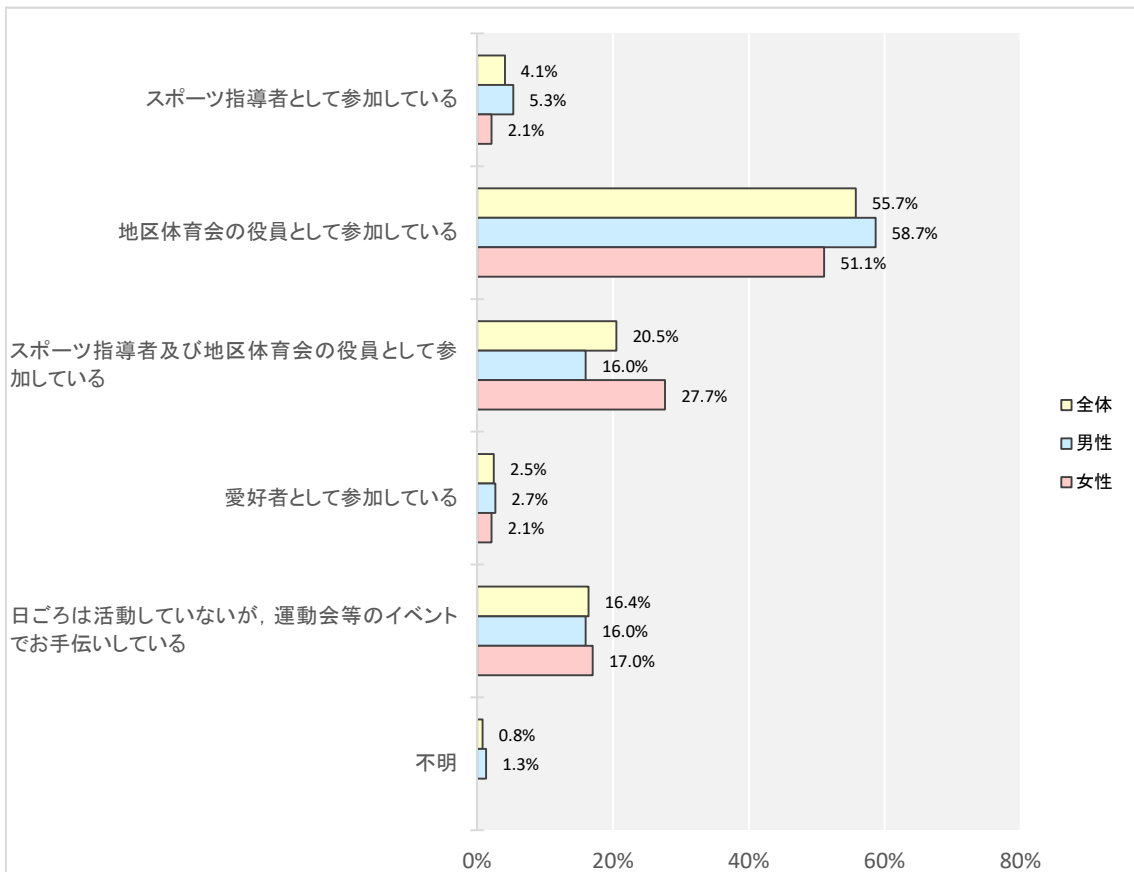
図 81 地区体育会に参加しているか



① 主な参加内容

「地区体育会の役員として参加している」55.7%が最も多く、「スポーツ指導者及び地区体育会の役員として参加している」20.5%、「日ごろは活動していないが、運動会等のイベントでお手伝いしている」16.4%となっている。

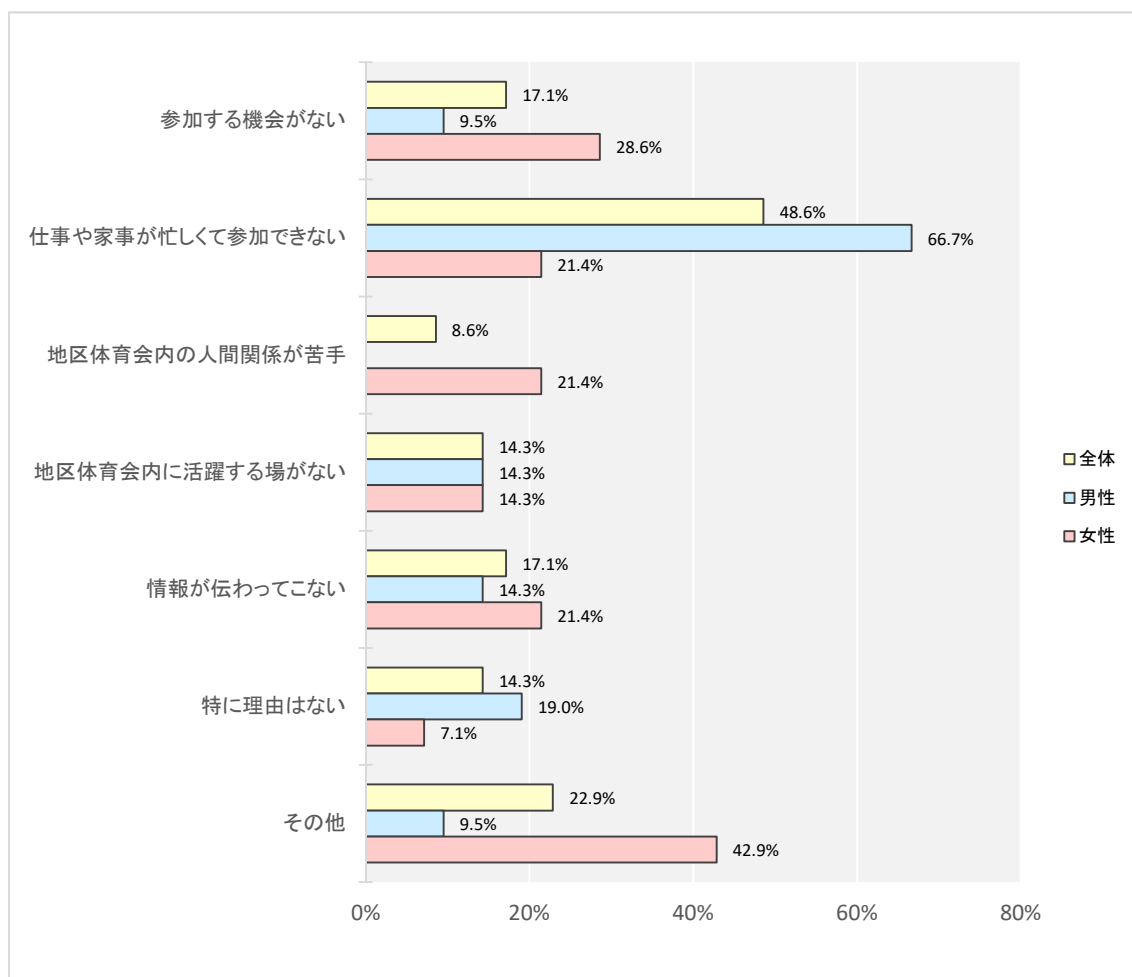
図 82 参加形態



② 参加しない理由（複数回答）

体育会の活動に参加しない理由のうち最も多かったのは、「仕事や家事が忙しくて参加できない」48.6%で最も多く、次いで「参加する機会がない」及び「情報が伝わってこない」が17.1%となっている。

図 83 地区体育会に参加していない理由

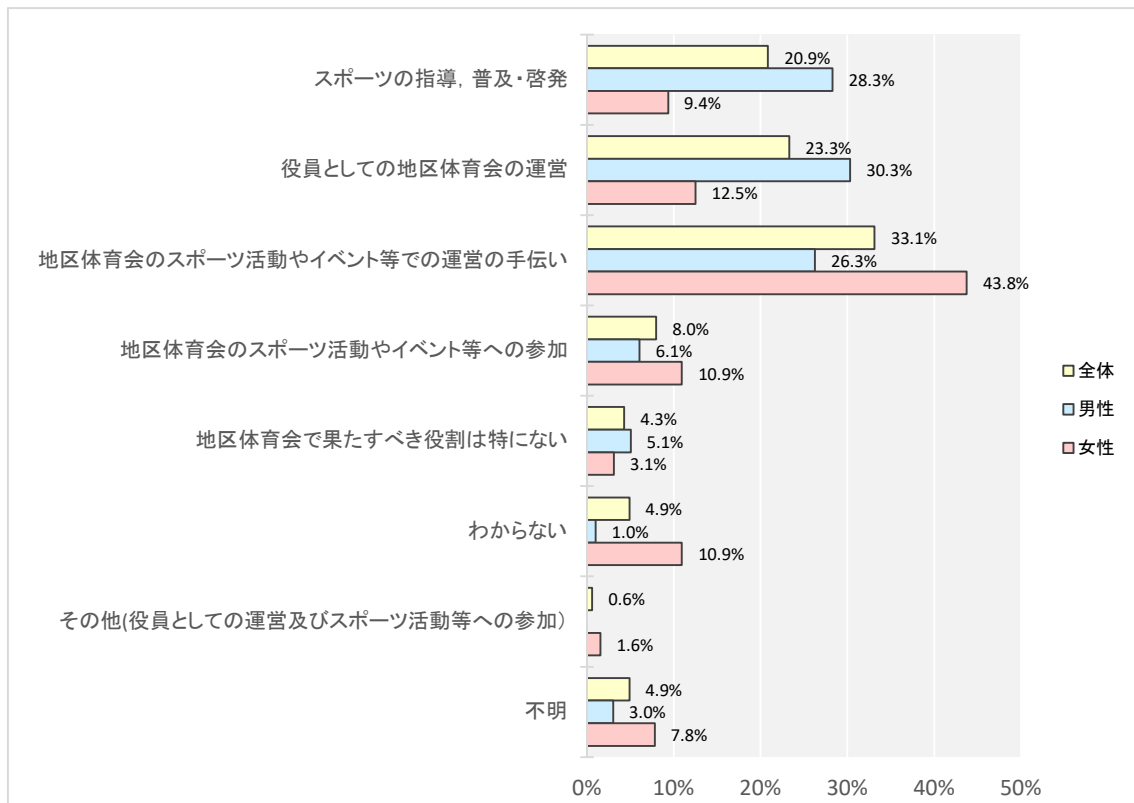


その他回答	年齢	性別
以前参加していたが、人間関係でやめた	60代	女性
怪我のため	60代	男性
数年前までは参加あったが今は独立している	50代	女性
体が不自由になりました	80代以上	女性
体調不良	60代	男性
体調不良のため	60代	女性
地区の行事と、仕事が重なる	70代	女性
年に数回会には参加しますが…	50代	女性

(28) スポーツ指導員が地区体育会で果たすべき役割

スポーツ指導員が地区体育会で果たすべき役割については、「地区体育会のスポーツ活動やイベント等での運営の手伝い」33.1%が最も多く、次いで「役員としての地区体育会の運営」23.3%、「スポーツの指導、普及・啓発」20.9%となっている。

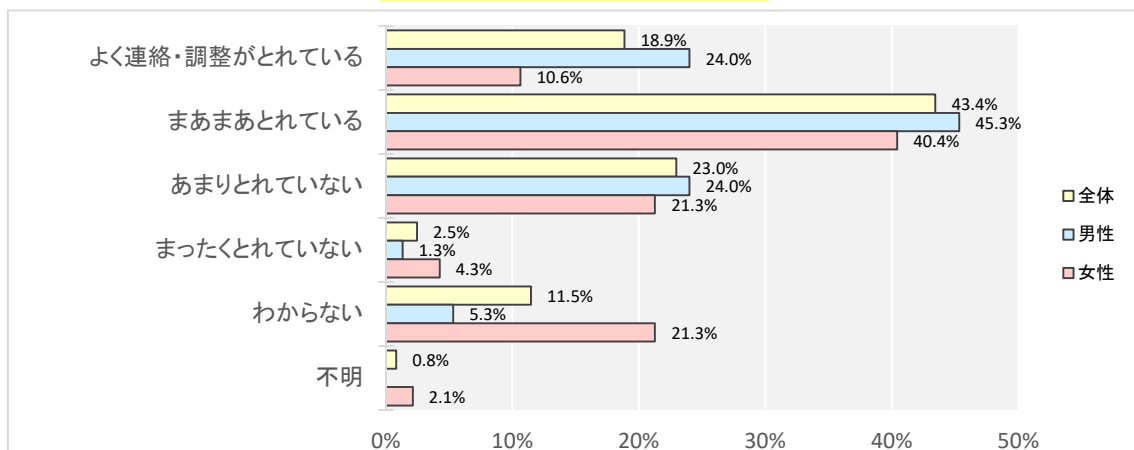
図 84 地区体育会で果たすべき役割



(29) 指導者間の連絡・調整

スポーツ推進委員，スポーツ指導員，スポーツ少年団指導者など，指導者間の連絡・調整はうまくとれていると感じている指導員は62.3%である。

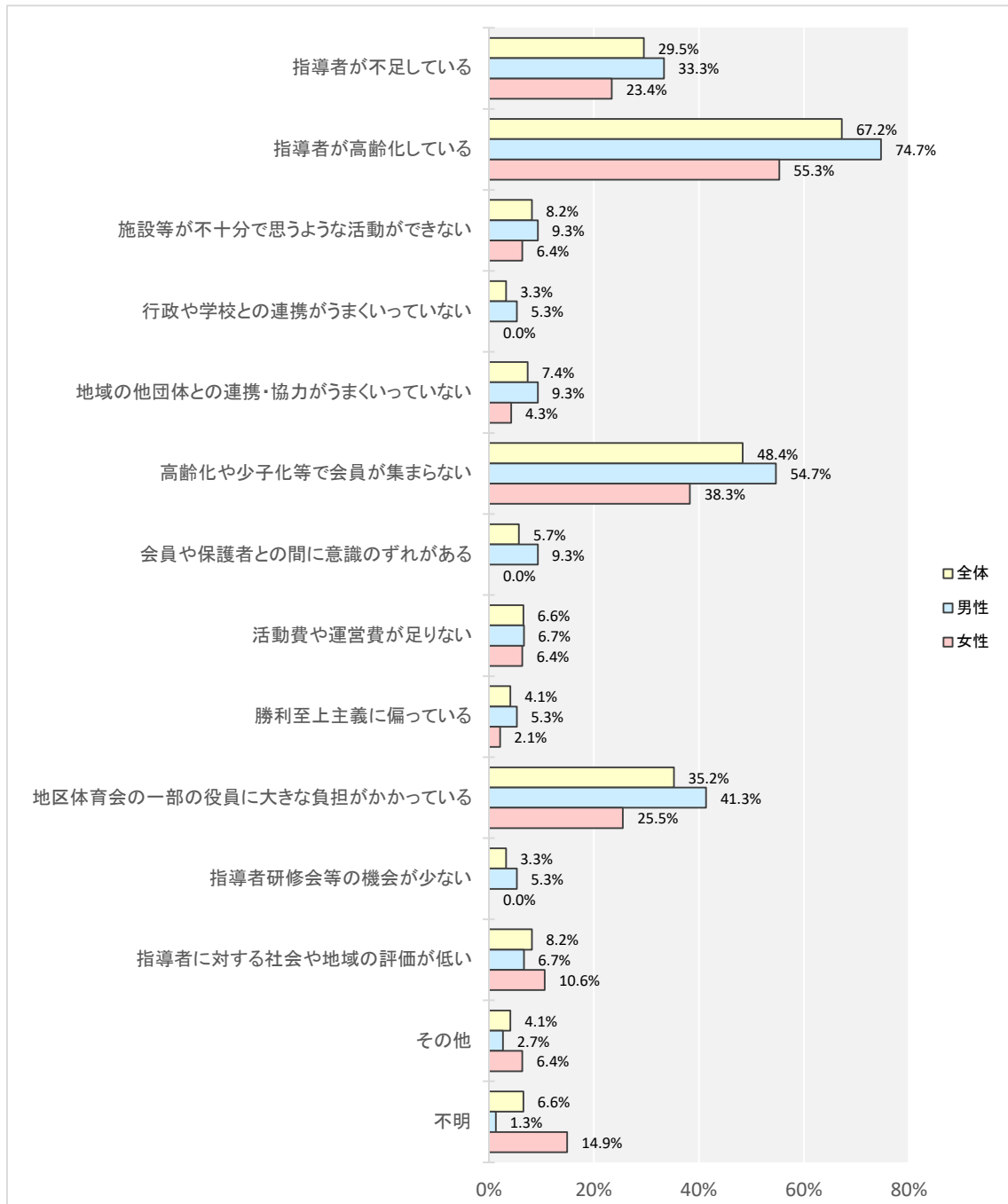
図 85 指導者間の連絡・調整



(30) 地区体育会が抱えている問題点（複数回答）

「指導者が高齢化している」が67.2%となっている。また、「高齢化や少子化等で会員が集まらない」48.4%、「地区体育会の一部の役員に大きな負担がかかっている」35.2%、「指導者が不足している」29.5%となっている。

図 86 地区体育会の問題点

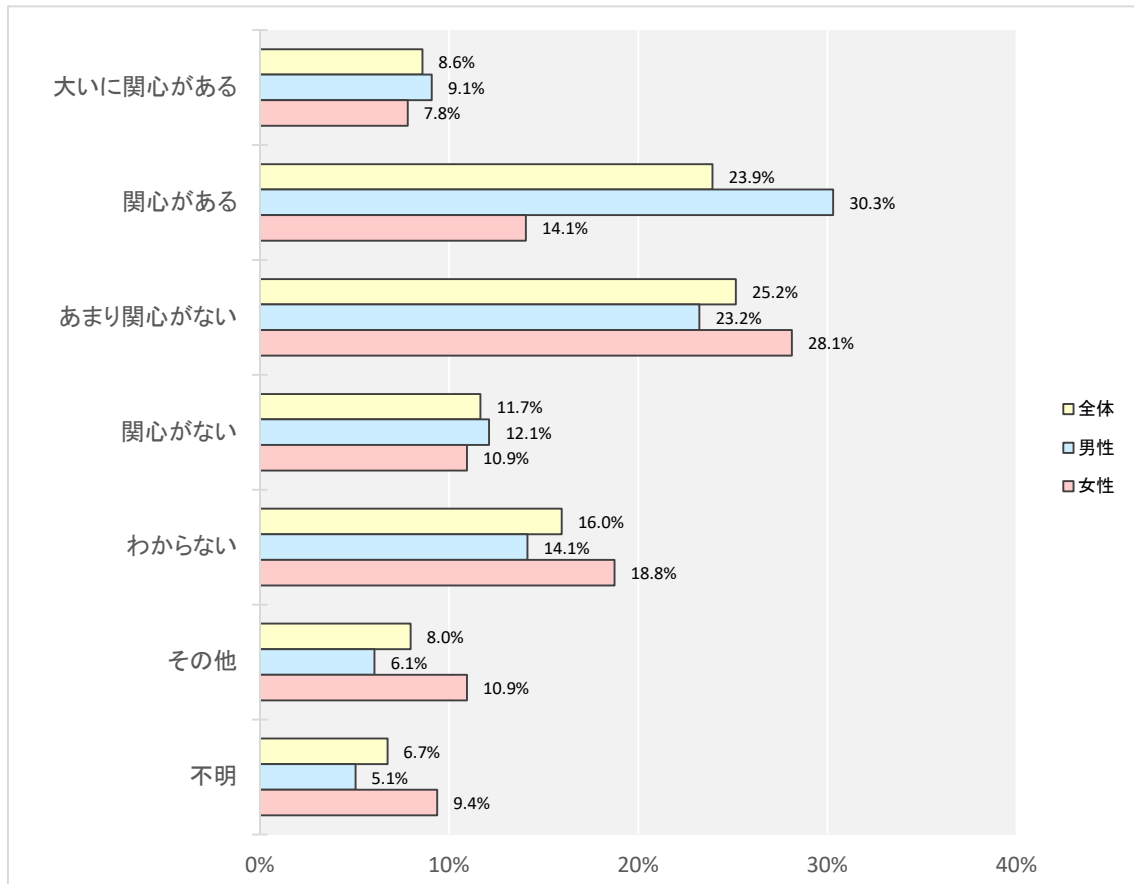


その他回答	年齢	性別
コロナ前までは活発だった行事(運動会や夏祭り出店の資金作りなど)が一切なくなり少子化, 高齢化にも拍車がかかりこれからさきどうしたらいいのか不安	60代	女性
スポーツ指導員の資格を取得しても体育会の行事等に参加しない人がある	70代	男性
地区での活動には参加しています 指導員ではなく皆さんのお手伝いをさせてもらっています	70代	女性
朝倉第二体育会はよくできている	80代以上	男性

(31) 学校部活動地域移行での指導者としての関わりへの関心

学校部活動の段階的な地域移行において指導者として関わることについては、32.5%が関心があり、36.9%は関心がない。

図 87 学校部活動地域移行での指導者としての関わりへの関心



その他回答	年齢	性別
自分自身の高齢化	60代	男性
まったくない、できない	60代	男性
もうその年齢ではない	70代	女性
外部指導員として部活動を担当 来年度地域クラブ移行の取り組みを実際している	40代	女性
関わらない方がうまくいくと思う 体育会自体PTA主導がいいと思う	50代	男性
関心があるが、年齢的なものがあり、不可能であるが、運営者の一員として、見守る立場での参加は出来るのでは…とも考えるが…	70代	女性
関心はあるが指導者不足と高齢化のため現実的に無理がある	60代	男性
関心はあるが体調悪く関われない	60代	女性
指導者としての能力が備わっていない	50代	男性
実施されれば協力すると思う	70代	女性
専門的なことが取得できてないので運営上のお手伝い程度しかできません	60代	女性
年がいつているので体育会のほうも辞めたいと思っています	70代	女性
部活動を地域が指導することがはたして可能か？(技術的・人的に)	60代	男性

(32) 自由記述欄の回答まとめ

	ご意見や要望, 提言	年齢	性別
1	推進委員, 指導員など住み分けが分からない 年齢制限を設け, 運営側も組織を見直す方が良いのでは? そのうえで部活, 地域活動へ入っていくべきではないでしょうか? スポレクなど周知, 認知度が低いのでは 良いイベントだと思うので, 広めて参加市民を増やしたい	40代	女性
2	若い人に, もっと参加してほしい 組織として, 活性化したい	70代	男性
3	「身体を動かす運動」がスポーツ的なイメージを変え, eスポーツ等も含めて「スポーツ」ととらえ展開していく事が大切では チャイルドアクションプログラム等の普及を図り, 競技スキルの強化のみにとらわれやすい指導から, スポーツの楽しさ, 身体能力の全体的な向上につなげていく取組も大切では 「スポーツ指導者」の人材像, 活動内容を整理したうえで, 若い世代の指導者育成が必要では *今後の学校スポーツの地域移行等を考えた場合特に重要です	60代	男性
4	地区の住民で集まっているスポーツ種目がほとんどなく, スポーツをしている人(若者)はクラブ等に加入しているように思われ, 地域でのスポーツ指導でできることが, あまり多くない様に感じます	60代	男性
5	駐車スペースが有るのに車が置けない 以前は置けたけど	60代	男性
6	若い人があまり参加していない 場所が不足	60代	男性
7	高齢化しています 若い指導者の加入が必要だと思います	60代	女性
8	祝日運営時, 忙しく手伝っていないことが多く申し訳なく思う	40代	女性
9	各地区体育会では, 世話人の高齢化が進展し人材不足となっている ボランティア精神のみに頼ることなく活動参加への何らかのインセンティブが必要ではないか 例えば消防団員, 確保のため地域での飲食代を割引にしたりしている事例がある	60代	男性
10	中学校の部活動の地域移行についてですが, 現在の県中体連の方針として, 地域型スポーツクラブの場合は毎年4月10日の締切日に登録をしていないとその年度には中体連の試合には出場できないとのことです 中学校は年度途中で登録をした場合でもその年度の試合には出場できるとのことです, 地域移行を進める方針に逆行しているようにも感じます 高知市のみならず高知県のスポーツを推進していくうえで, もう少し門戸を開くべきではないかと思えます	60代	男性
11	外部指導員の報酬対象時間の上限が低く, 実際活動していても時間数を超えてしまい, 特に1月~3月は月の半分以上がボランティアとなっています 地域移行にしていくうえで指導者の自己負担が増えると, 指導者希望は減っていきます 学校の部活から, 地域クラブへ移行した場合, または新たに設立した場合, 指導者の報酬はどうなりますか? 外部指導者を対象とした資料も作成してほしいです 地域クラブの移行においての助成金などもっと分かりやすい資料, 申請書の作成や説明会の開催などをして欲しいです 現在移行に当たり少しずつ手続きをしてはいますが, 移行するとなった段階で学校側は手を離れたように無関心になっており, 資料なども, 貰えず不明点を聞いてもわからない...とのこと ガイドライン等, 学校用, 指導者用, とともに困らないように対応をお願いします	40代	女性
12	例えば運動会(地区民)を行うとしても自分達で運営費を集めないと実際開催できません, 役員で広告料協力金を頭を下げて廻って行ってます これが段々と大変になってきます 何とかありませんか? いい方法があれば教えてください	70代	男性
13	ボランティアの参加には, 限度があります	70代	女性
14	ボランティアで指導員研修に1年間通い体育会員として活動しているのにもかかわらず, なぜ年会費を徴収されなければならないのか! 廃止してほしい	60代	男性
15	スポーツ少年団からはじまり今現在はバウンドテニスをやっていますが一部の人達は全国でもトップクラスの技術力を持っていますがその方たちはつぎの代を育てることを考えてくれた時に高知県の未来が開かれるのではと期待したいと思います	80代以上	男性
16	スポーツ指導者を養成するPRを年代の若い層に伝える方法を考えてみては? たとえばPTA連合会への声掛けとか...	70代	男性

	ご意見や要望, 提言	年齢	性別
17	地区のスポーツ指導員の育成を市として積極的に地区に指導する スポーツ指導員になるための講習時間の短縮 市が地区に出向き高齢者スポーツの実施指導をする	70代	男性
18	現在仕事で私事で忙しく高知市主催のイベントなどには参加できずにいます 地域のイベントや今年4年ぶりに行われる地域区民運動会に向けての参加準備は していつている状況です	50代	女性
19	学校のプールの老朽化により水泳の授業を民営のプール, 公共もプールなどで行 う案がありますが, 現在の利用者との調和をとる事が大変むずかしく思うので すか? ぜひもう一つ, 2つ新しい水泳施設を建設して駐車場, 又, 公共交通の便が良い所に 欲しいです 駐車場は駐車場代をとるべきだと思います	50代	女性
20	質問内容が重複しているようでつこい! 地域にスポーツ指導員が多くなると船頭が沢山いるようで時には仲間割れを起こ すことがある それで立ち去った人がいると聞いたことがあります, 推進指導員の養成教室の 費用も何百万という聞いたことがあります, 3年に1度の養成講座でいいん じゃないでしょうか	70代	女性
21	今までは, スポーツが好きで参加をしてきたけれど高齢者になったので体もまま ならないので, またあちこち痛いので体育会の方を辞めさせて頂きたいと思 います	70代	女性
22	コロナ禍を経て, 地域のスポーツイベントへの参加を見送る方が増えそれに伴う中 止が多くなっています 沢山の若者を囲むことが地域の高齢化の対策ではあると思いますが具体的に何を どうすれば…?	40代	男性
23	指導者が高齢化している現状に対して市サイドも協力して指導者育成が必要であ る	70代	男性
24	高齢化のなかに私自身も入っておりスポーツがどこまで高齢者の対象となるか!?, 実際, 体調にガタがきてソフトバレーやバドミントンなど各種スポーツをやめてしま う人も多い 高齢者中心のスポーツや運動を通して生きがいと長寿を目指すための活動に重点 を置かないといけないと思ってます そのためにだれもが気軽に参加して汗を流し交流を深められるゲームを地域に取 り入れ寝たきり老人を減らすことを目的としていきます そのための研修をして頂き, 指導について教えていただきたいと願っています	60代	女性
25	高齢化が進みスポーツに興味を示さない人が多くなっている 若い人は個人では頑張っているが地区のためとか町内のこととかには無関心なひ とが多いと思う	70代	女性
26	高知市スポーツ推進委員とスポーツ指導員を長くやらせてもらってます 地域に広くスポーツを広めたいと教室開設や行事などやってきました 高知市スポーツ指導員も地区から増やしていきましたが, 地域の人には高知市ス ポーツ指導員は認知されていないような気がします もっと活動すれば知れるかもしれませんが, 何かの時にアピールするような機会が あればいいかと思いました	60代	女性
27	体育会の長年活動されてる方の発言力の強さで, 平等に欠ける 体育館の利用の不平等差, 改善が全く見られない 市役所の方も入れないと断られた 行事の見直し一部の方のみの活動に予算が使われているのはおかしい	50代	女性
28	スポーツ(健康自分なりの楽しみ)行っているが地域での(体育会役員等)役員, 運 営には関わりたくない子育て世代(40代)多いのでは, 大会などへの参加(選手と して地域代表?)はしたくないと考えている住民(人)が多い 特に県外(転勤転入者)の方は組織に属して活動するよりはすべてにフリーでス ポーツ?している人が多いのではと思います 体育会は今後10年間位で消滅してしまうのでは… 50年くらい前の健康推進リーダーの発展はなし 高齢化時代にあった, ”地域スポーツ”(何が答えか解りませんが)考えていかん とと思います	70代	男性
29	中学校区単位で, 学校施設運営委員会が実施できれば, 今よりクラブ運営が楽に なると思います	50代	男性
30	少子化で運動会に若い人が集まらない 地域活動で難しい, 体育会の半数が60代後半~70代80代	60代	男性

	ご意見や要望, 提言	年齢	性別
31	自身が病気で体力等がなくなった時に思ったのですが, スポーツイベントは元気な人が参加する物で, 体力ない人は無理かなと… 食のイベントのような, みんなが参加しやすい, 大人も子どもにもどって, 楽しめるような, イベントがあればうれしいかなと思った事でした	60代	女性
32	学校体育施設解放利用団体登録申請時の利用人数やスポーツ少年団入団登録の人数制限(何名以上)を緩和してほしい 競技によっては厳しい 少人数でも活動することにより競技人口を増やすことも目標にしていることも考慮していただければ有難い	70代	女性
33	地域活動には, 限界があります! 高知市発信で, この競技を〇〇〇(地区)で行いますので! みたいな感じで進めてほしいです 例えば, ファइटिंगドックス・ユナイテッドの選手が〇〇〇に来てくれますので… みたいな! 障害者スポーツでも全然かまいません 若い人は忙しく, 高齢者は, 腰が重いです よろしく願います	40代	男性
34	とにかく全体的に高齢化がひどく, 加えて気温の高温化, 感染症の増加等, 現在残っている指導員にも無理がいつている コロナ中に離れていく者も多く, 人数が減少し イベント等で人が集らず他も苦労しているようだ せめて実施季節(時期)を(ボランティア)考え直して欲しい 9~10月は残暑が厳しい (昔と違い)	60代	女性
35	日頃, 活動することがあまりなくて申し訳ないのですが, 中学校の部活動に指導者として関わりある事は良いと思っています 競技の指導ができる者が先生に代わって学校で活躍できれば, 先生方の負担減になりますね 指導者の身分や保険が気になりますが	50代	女性
36	平素のスポーツ推進のご援助に心より感謝いたします 学校部活動も段階的に地域移行が検討されているようですが, 教育の立場とは異なり, 子どもの最善の利益を保障しての推進が出来るようなシステムの構築は必要だと感じます その大きな立役者として地域スポーツ指導者の育成, 見守りをお願いしたい	70代	女性
37	自分の地区は, 体育会がマウントとりたがるので, 世代交代しない限り, 地区イベントはうまくいかないと思う 地区のネットワークの一員としての活動にすべきと思う	50代	男性
38	現体制が発足以来, かなりの年数(40年くらい前から?)が経過し, 地域スポーツの向上にかなり成果を上げられたことは, 大変喜ばしいことで, これによる地域の方々の親睦と体力向上に寄与されました事, 感謝申し上げる次第です 私共, 頭初の推進指導員の者として, 年齢と共に活動力の低下があります その中での留意点と, 反省すべき事項として, ご指導いただいた内容は殆ど競技本位, 運営, 管理他, 体に対する知識(スポーツ医学的要素)が不足していたように思います 活動している時は気づきにくいですが, (例)膝関節の摩耗・ずれ, 筋肉の蘇生の知識不足が, 膝損傷の治療に専念しています 一方, 社会情勢もかなり変わって参りましたので, 地域住民の健康寿命の維持発展に力を入れては(百歳体操以外) 高齢化社会における, 地域体育会の活動のあり方について, 一考を, と考えております 以上	80代以上	男性
39	毎年日本スポーツ協会日本スポーツグランプリの受賞者を拝見しますが, 生涯にわたってスポーツを楽しんでいる先輩方に心から敬意を表します そして, 私も続くぞーと思います 元気! 時間もある! お金もある! だけでは, 長い間続けられません 食事みたいに, 当然のように生活の一部になっていないと ライフロングスポーツを実践していくためには, 一人一人が健康でなければなりません “気晴らし, 気分転換”は人間の生得的欲求の一つであり, 人間の肉体はそれらの欲求を切り離して, 生存と幸福を持続可能にした人生を歩めません 何かひとつでもいいから, スポーツの習慣化を身につけている高知市民, 県民になってほしいと思います	50代	女性

高知市のスポーツ指導者に関する調査

高知市では現在、第5次高知市スポーツ推進計画の策定に取り組んでおりますが、この推進計画策定の基礎資料とするため各種スポーツ指導者に関する調査を実施することになりました。

ご多用中のところ誠に恐縮ですが、あなたが指導者として実際に指導にあたっての様子や感じておられることなどをご回答ください。

なお、回答はすべて統計的に処理しますので、個人が特定されることはありません。

ご協力をお願いいたします。

高知市スポーツ推進審議会・高知市

問合せ先：スポーツ振興課（088-823-2630）

※ 回答にあたっては、特別の指示がない限り、該当する番号や記号を○で囲んでください。

■ あなた自身についてお聞きします

(1) 性別

- 1 男性
- 2 女性
- 3 無回答・その他 ()

(2) 年齢

- | | |
|-------|---------|
| 1 20代 | 5 60代 |
| 2 30代 | 6 70代 |
| 3 40代 | 7 80代以上 |
| 4 50代 | |

(3) 職業

- 1 自営業等（農業等含む）
- 2 会社・団体・官公庁などの常勤
- 3 パートタイマー・アルバイト
- 4 学生
- 5 家事専業
- 6 無職
- 7 その他 ()

(4) スポーツ指導員の資格取得後の年数

- | | |
|------------|------------|
| 1 5年未満 | 4 15～20年未満 |
| 2 5～10年未満 | 5 20年以上 |
| 3 10～15年未満 | |

(5) 現在持っている資格のすべてについて左の枠内に○をつけてください。重複して資格を持っている場合は、主として活用している順に右の枠内に番号を書いてください。

この枠内に○

この枠内に番号



	高知市スポーツ推進委員	
	高知市スポーツ指導員	
	高知市スポーツ少年団指導員（登録者）	
	日本スポーツ協会指導者	
	障害者スポーツ指導員	
	その他（ ）	

(6) スポーツ指導員の資格を取得しようと思った主な動機は何ですか。

最もあてはまるものを1つ選んでください。

- 1 指導力を高めたかった
- 2 地域スポーツの振興に興味があった
- 3 地区体育会の活動に参加するため
- 4 地区体育会の人に勧められて
- 5 特に理由はない
- 6 その他（ ）

(7) スポーツ指導活動において、スポーツ指導員の資格を取得したことで何か効果がありましたか。

1 ある

2 ない



設問(8)へ

設問(9)へ

設問(7)で、「1 ある」を選んだ人にお聞きします。

(8) その効果とは、どのようなことですか。主なものから2つまで選んでください。

- 1 指導力が向上した
- 2 指導者として信頼されるようになった
- 3 指導を依頼される件数に変化があった
- 4 報酬をもらえるようになった
- 5 スポーツ関係団体内における役割・活動が広がった
- 6 その他（ ）

設問(7)で、「2 ない」を選んだ人にお聞きします。

(9) 効果がないと感じた理由は何ですか。主なものから2つまで選んでください。

- 1 指導力の向上には役立たなかった
- 2 指導者としての信頼度に変化がなかった
- 3 指導を任される件数に変化がなかった
- 4 待遇に変化がなかった
- 5 スポーツ関係団体内における役割・活動に変化がなかった
- 6 その他（ ）

(10) スポーツ指導に携わるようになった主な動機を、3つまで選んでください。

- 1 地域社会に貢献したかったから
- 2 青少年の健全育成や非行防止のため
- 3 スポーツを地域や職場に広めたかったから
- 4 指導するのが楽しいから
- 5 スポーツをするのが好きだから
- 6 大会や試合で勝ちたいから
- 7 選手やチームを育てるため
- 8 指導力をかわれて
- 9 過去の経験を活かしてみたかったから
- 10 推薦されて仕方なく
- 11 自分自身の健康のため
- 12 新しい知識や経験を得たかったから
- 13 社会的に認められたかったから
- 14 いろいろな人と出会いたかったから
- 15 その他 ()

(11) 主な活動内容を1つ選んでください。

- 1 実技指導
- 2 グループやクラブの運営
- 3 実技指導とグループやクラブの運営
- 4 大会やイベントの企画・運営
- 5 その他 ()

(12) 定期的に指導していますか。

- | | | |
|---------|---------|-----------|
| 1 定期的 | 2 不定期 | 3 指導していない |
| ↓ | ↓ | ↓ |
| 設問(13)へ | 設問(15)へ | ↓ |

※指導していない人にお聞きします。指導していない理由は何ですか。
あてはまるものをすべて選んでください。

- 1 指導する機会がない
- 2 仕事や家事が忙しくて指導できない
- 3 人間関係がわずらわしい
- 4 指導する自信がない
- 5 その他 ()

↓
設問(27)へ

(13) どれくらいの頻度で指導していますか。週または月に○をして回数を記入してください。

週 または 月 に、() 回

(14) 何曜日に指導していますか。

- | | |
|-------|-------|
| 1 月曜日 | 5 金曜日 |
| 2 火曜日 | 6 土曜日 |
| 3 水曜日 | 7 日曜日 |
| 4 木曜日 | 8 毎日 |

(15) 1回あたりの平均指導時間はどのくらいですか。

- 1 1時間未満
- 2 1時間以上2時間未満
- 3 2時間以上3時間未満
- 4 3時間以上4時間未満
- 5 4時間以上5時間未満
- 6 5時間以上

(16) あなたが主として指導している実技種目を3つまで選んで、番号に○をつけてください。

1	陸上競技	14	バドミントン	27	健康体操
2	水泳	15	柔道	28	ジョギング
3	体操競技	16	剣道	29	ダンス (フォーク・民謡)
4	野球	17	相撲	30	ボウリング
5	ソフトボール	18	空手・少林寺拳法	31	ゲートボール
6	バレーボール	19	弓道・アーチェリー	32	グラウンドゴルフ
7	ソフトバレー	20	ボクシング	33	自転車競技
8	スカッシュバレー	21	レスリング	34	クレー・ライフル射撃
9	バスケットボール	22	なぎなた	35	馬術
10	サッカー	23	スキー	36	ヨット・ボート
11	ラグビー	24	登山・ハイキング	37	レクリエーション
12	卓球	25	ゴルフ	※38	その他 (欄外に自由記載)
13	テニス	26	キャンプ		

※38 その他を選んだ方は具体的に種目を書いてください。

()

(17) 指導の重点をどこに置いていますか。最も強く意図しているものを1つ選んでください。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 健康・体力の向上 | 6 スポーツに関する知識 |
| 2 技術や技能の向上 | 7 精神力の育成 |
| 3 人間関係 (仲間づくり) | 8 ルールやマナー, 礼儀 |
| 4 勝敗や記録の追及 | 9 その他 () |
| 5 スポーツの楽しさ | |

(18) あなたが重点を置いている指導によって成果がありましたか。

- 1 大いに成果があった
- 2 まあまあ成果があった
- 3 あまり成果がなかった
- 4 成果がなかった

(19) 主な指導対象を3つまで選んでください。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 幼児 | 8 中学校の運動部員 |
| 2 スポーツ少年団員 | 9 高等学校の運動部員 |
| 3 スポーツ少年団員以外の児童生徒 | 10 大学・高専の運動部員 |
| 4 社会人 | 11 民間営利スポーツクラブの会員 |
| 5 高齢者 | 12 障害者 |
| 6 親子等いろいろな年齢層の人 | 13 その他 () |
| 7 職場のスポーツクラブ員 | |

(20) 主に指導の対象となる組織や団体を1つ選んでください。

- | | |
|----------------|---------------------------|
| 1 地区体育会 | 5 民間営利スポーツクラブ |
| 2 総合型地域スポーツクラブ | 6 愛好者のスポーツサークル |
| 3 スポーツ少年団 | 7 行政やスポーツ振興事業団が主催するスポーツ教室 |
| 4 学校の運動部 | 8 その他 () |

(21) 主として、指導を行っている場所はどこですか。最も指導回数が多い場所を1つ選んでください。

- | | |
|----------|------------|
| 1 公共施設 | 5 個人の施設 |
| 2 学校施設 | 6 公園や運動広場 |
| 3 職場の施設 | 7 野外(海・山等) |
| 4 民間営利施設 | 8 その他 () |

(22) あなたは、地域での指導の際に、報酬(交通費を含む)をもらっていますか。(スポーツ推進委員としての報酬を除く。)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1 <u>もらっている</u> | 2 <u>もらっていない</u> |
| ↓ | ↓ |
| 設問(23)へ | 設問(24)へ |

(23) 設問(22)で「1 もらっている」と回答した人のみ記入してください。

① 報酬は定期的にもらっていますか。

- | |
|--------------|
| 1 定期的にもらっている |
| 2 不定期にもらっている |

② その金額は、1時間あたりに換算してどのくらいですか。最も近い金額を選んでください。

- | |
|---------------------|
| 1 1,000円未満 |
| 2 1,000円以上～2,000円未満 |
| 3 2,000円以上～3,000円未満 |
| 4 3,000円以上～4,000円未満 |
| 5 4,000円以上～5,000円未満 |
| 6 5,000円以上 |

③ 指導報酬の内容はどのようなものですか。

- | | |
|---------------|-----------|
| 1 純粋な指導報酬のみ | 3 交通費のみ |
| 2 交通費と指導報酬の両方 | 4 その他 () |

(24) あなたは現在の指導活動について、やりがいを感じていますか。

- 1 大いに感じている
- 2 まあまあ感じている
- 3 あまり感じていない
- 4 まったく感じていない

(25) あなたが指導にあたっていて、さらに高めたいと思う技術や知識、能力は何ですか。強く思うものから3つまで選んでください。

- 1 より高度なスポーツの技術や理論、指導方法
- 2 子どもの発達段階に応じたスポーツの技術や理論、指導方法
- 3 高齢者スポーツの技術や理論、指導方法
- 4 障害者スポーツの技術や理論、指導方法
- 5 健康づくりのための運動や体操の技術や理論、指導方法
- 6 スポーツのルールや審判法
- 7 体の仕組みや働き（生理学、解剖学などの知識）
- 8 スポーツ選手の心理学
- 9 スポーツと栄養についての知識
- 10 トレーニングの理論や方法
- 11 スポーツ障害や救急処置の方法
- 12 スポーツに関する情報収集・処理能力
- 13 地区体育会やサークル・クラブなどの運営・管理の方法
- 14 大会やスポーツイベント、さまざまな行事の企画・立案・運営方法
- 15 地域の他のスポーツ組織・クラブや地域の諸団体との連携・調整力
- 16 仲間やコミュニティづくりのための知識や実践方法
- 17 その他（)

(26) あなたが指導にあたっていて、困っていることがありますか。あれば、次の中から3つまで選んでください。

- 1 自分のスポーツの技術が足りない
- 2 自分の指導力が未熟である
- 3 忙しくて指導のための時間がとりにくい
- 4 指導する場所が遠い
- 5 指導する機会に恵まれない
- 6 自己負担が多すぎる
- 7 指導報酬が少ない
- 8 自分の家族や周りの人の理解が得られない
- 9 参加者が集まらない
- 10 参加者が自分の指導に従わない
- 11 活動中にけがをする参加者が多い
- 12 参加者間の人間関係の調整が難しい
- 13 活動を休む人が多い
- 14 利用できるスポーツ施設が少なく、場所取りがたいへん
- 15 指導者相互の連携が不足している
- 16 スポーツ指導の研修の機会が不足している
- 17 県や市町村など、行政の支援が足りない
- 18 その他（)

(27) あなたは地区体育会の活動に参加していますか。

- 1 参加している 2 参加していない→設問②へ

↓

① 「1 参加している」人にお聞きします。主にどのように参加していますか。1つ選んでください。

- 1 スポーツ指導者として参加している。
- 2 地区体育会の役員として参加している
- 3 スポーツ指導者及び地区体育会の役員として参加している
- 4 愛好者として参加している
- 5 日ごろは活動していないが、運動会等のイベントでお手伝いしている
- 6 その他 ()

② 「2 参加していない」人にお聞きします。参加しない理由をすべて選んでください。

- 1 参加する機会がない
- 2 仕事や家事が忙しくて参加できない
- 3 地区体育会内の人間関係が苦手
- 4 地区体育会内に活躍する場がない
- 5 情報が伝わってこない
- 6 特に理由はない
- 7 その他 ()

(28) あなたの経験から、スポーツ指導員が地区体育会で果たすべき役割のうち、最も重要と思うものを1つ選んでください。

- 1 スポーツの指導，普及・啓発
- 2 役員としての地区体育会の運営
- 3 地区体育会のスポーツ活動やイベント等での運営の手伝い
- 4 地区体育会のスポーツ活動やイベント等への参加
- 5 地区体育会で果たすべき役割は特にない
- 6 わからない
- 7 その他 ()

(29) あなたの活動している地区体育会では、スポーツ推進委員、スポーツ指導員、スポーツ少年団指導者など、指導者間の連絡・調整はうまくいっていますか。

- 1 よく連絡・調整がとれている
- 2 まあまあとれている
- 3 あまりとれていない
- 4 まったくとれていない
- 5 わからない

(30) あなたが活動している地区体育会が抱えている問題点で、あてはまるものをすべて選んでください。

- 1 指導者が不足している
- 2 指導者が高齢化している
- 3 施設等が不十分で思うような活動ができない
- 4 行政や学校との連携がうまくいっていない
- 5 地域の他団体との連携・協力がうまくいっていない
- 6 高齢化や少子化等で会員が集まらない
- 7 会員や保護者との間に意識のずれがある
- 8 活動費や運営費が足りない
- 9 勝利至上主義に偏っている
- 10 地区体育会の一部の役員に大きな負担がかかっている
- 11 指導者研修会等の機会が少ない
- 12 指導者に対する社会や地域の評価が低い
- 13 その他 ()

(31) 学校部活動の段階的な地域移行が検討されていますが、指導者として関わることに関心がありますか。

- 1 大いに関心がある
- 2 関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない
- 5 わからない
- 6 その他 ()

(32) 地域スポーツ指導者の立場から、高知市のスポーツを推進していくうえで、ご意見や要望、提言があれば、自由にお書きください。

以上で調査は終わりです。ご協力いただき、ありがとうございました。

○ 委員名簿

高知市スポーツ推進審議会委員

氏 名	所 属 ・ 役 職 名	備 考
神家 一成	高知大学名誉教授	会長
永原 潤一	高知地区中学校体育連盟会長 高知市立潮江中学校長	副会長
大崎 博司	高知市小学校体育連盟会長 高知市立春野西小学校長	
大坪 豊寿	田中整形外科病院 管理栄養士	
岡部 律子	高知市スポーツ推進委員	
片岡 優世	一般社団法人U-プロジェクト 代表	
濱田 美穂	土佐女子中学高等学校 校長	
福本 志満	高知県立障害者スポーツセンター スポーツ指導員	
三谷 哲生	高知県文化生活スポーツ部スポーツ振興監兼スポーツ課長	
宮本 隆信	高知大学 教育学部 教授	
矢野 宏光	高知大学 教育学部 教授	
山崎 一城	高知新聞社 運動部長	
山崎 誠子	ミセススイミングクラブ高知 代表	
山本 英作	高知学園短期大学 教授	

